



学生による授業評価と大学教育

二〇一三年度

大東文化大学

学生による授業評価 と大学教育

大東文化大学授業評価報告書 I (全学データ)

2013年度

大東文化大学

学生による授業評価 と大学教育

大東文化大学授業評価報告書 I (全学データ)

2013年度

大東文化大学

目 次

はじめに	1
ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長 山崎俊次	
ファカルティ・ディベロップメント委員会報告	
第1章 授業評価アンケートの目的と実施方法	3
第1節 アンケートの目的と実施の経緯	
第2節 アンケート実施方法と集計の概要	
第2章 授業評価アンケートの集計内容と公表について	7
第1節 集計に際しての基本姿勢と留意点	
第2節 結果の分析について	
第3節 公表について	
昨年度（2012年度）の各学部・学科による分析報告	9
文学部	
経済学部	
外国語学部	
法学部法律学科	
法学部政治学科	
国際関係学部	
経営学部	
環境創造学部	
スポーツ・健康科学部スポーツ科学科	
スポーツ・健康科学部健康科学科	
〈参考資料1〉	
大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程	21
〈参考資料2〉	
2013(平成25)年度 大東文化大学「授業評価」実施要項	22
〈参考資料3〉	
学生による授業評価アンケート質問・回答マークシート	24
アンケート集計結果資料編	
A. 履修登録者数・回答者数レベル別集計（全学・学年・学部別集計）	27
B. 項目別集計（全学・学年別集計）	41
C. 項目別集計（学部別集計）	49
D. 学年別集計（学部・学科別集計）	71
E. 学科別集計	81

はじめに

ファカルティ・ディベロップメント委員会
委員長 山崎 俊次

2013年度のファカルティ・ディベロップメント（以下、FDとする）委員会は、昨年度と同様に授業評価活動を行う「授業評価専門部会」とFD活動全般にわたって活動の改善・企画立案を行う「教育改善専門部会」の二専門部会で構成し活動を行なった。しかし、この二専門部会は分離独立した組織ではなく、相互作用のもと運営された関係の深い共同作業部会であった。2010年度に受審した認証評価で助言となった授業評価アンケート関係の項目で、「実施科目数が限定的で結果のフィードバックが組織的に行われてない」という指摘に対して、今年度もどのように対処し、今後どのように改善していくかがFD活動における授業評価の大きな課題であった。

授業評価専門部会は、この検討課題に対して、中・長期的な視野に立ってより効果的な授業評価を実施するために、学生のコメント・意見をより多く集約する方法を検討課題とし、教員の授業改善につながる事を目途とし、昨年度実施したWeb方式とマークシート方式の併用を計画した。しかし、東松山校舎の電波の環境整備が遅れ、昨年度おこった東松山校舎の電波状況が悪く即座にスマートフォンまたは携帯電話に接続できなくて途中で諦めた学生も多々いたことなど不測の事態・不具合、教員、学生及び職員の負担を考慮して、従前の方法であるマークシート方式のみで2013年12月2日から12月7日まで（翌週の予備期間も入れて）専任教員（315名）2科目、非常勤講師(598名)1科目を原則として実施した。昨年度と大きく変わった点は、FD委員会で全体的に分析していた授業評価の結果分析を各学部・学科に戻して独自の視点で分析を行ってもらった点である。そうすることで、各学部・学科の独自の授業評価、FD活動ができる点で大きな意義があると思われる。さらに、質問項目の改善も行い、今年度も5択制を採用したが、学生が質問項目に対して最高点、最低点について誤解を出来るだけしないような表現に改めた。

来年度以降の授業評価の実施については、「個々の学生に、しっかりと向き合う」ことを目標にFD活動をさらによい方向に推進して行くために、Web方式を継続するのが妥当なのか、継続する場合どのような方式、質問事項、回数、科目数をどうするのかなどについて、授業評価専門部会、またはFD委員会で十分に議論し、本学の魅力的な授業や教育改善の成果をより広範に社会に発信し、本学の教育の質の向上を図っていきたいと思う。最後に、本年度授業評価アンケート実施にあたりご協力いただいた多くの学生、教職員の方々に御礼申し上げる次第である。

以上

第1章 授業評価アンケートの目的と実施方法

第1節 アンケートの目的と実施の経緯

本書は、2013年12月2日から12月7日に実施された「学生による授業評価アンケート」について報告するものである。アンケートの実施目的は授業に対する学生の率直な意見を聴取して本学の授業内容及び教育方法の改善に資することであり、併せて自己点検・評価活動の一環として行ってきており本年度で12回目を数える。

アンケート実施における基本的な方法は、学生の授業への評価を統計的に、学年・学部・授業別に提示することである。加えて、個々の教員・授業に関して学生がどのように感じているかの意見を個別に収集することにも工夫し、アンケート結果を踏まえ授業改善の取り組みに着手するための判断材料を各教員に提供することを目指してきた。

また、(財)大学基準協会(本学が2010年度に受審した認証評価機関)の方針を踏まえ、2011年度に本委員会が掲げた以下の姿勢を崩していない。

なお、(財)大学基準協会による大学評価(認証評価)は2010年度で第一期が終了し、2011年度からの第二期大学評価(認証評価)では評価の基準が見直された。「全ての授業について統一した項目で授業評価が実施されていること」が、評価の際に留意すべき事項から外れ、その代わりに、達成度評価として「教育内容・方法等の改善を図ることを目的とした研修・研究が、定期的実施されるものであり、また、これを踏まえた改善プロセスを明らかにしているなど、教育の質の維持・向上に恒常的かつ適切に取り組んでいる。」(『「大学評価」ハンドブック』(財)大学基準協会)という留意すべき事項が設けられている。これに準拠した形で、大学は授業評価アンケートの継続又はそれに替わる制度を導入し、社会に対して教育の品質保証をしなければならない。これについては本委員会において、中・長期的な課題として検討していく必要がある。

(2011年度版大東文化大学授業評価報告書『学生による授業評価と大学教育』より)

実施方法と実施科目数につき、本委員会にてここ数年間に渡り幾度となく慎重に議論を重ねてきた。マークシート方式では膨大なコストと事務の過重負担は限界に達し、傾注するコストは全科目アンケート実施から引き出せる教育改善効果に引き合わないとの判断から、昨年度にWeb方式を導入した。Web方式の定着により、分析や結果の迅速かつ広角的なフィードバック等、様々な可能性が拡がり全科目実施も視野に入ると判断したからである。

しかしながら、昨年度、Web方式とマークシート方式を併用し実施した結果、サーバーダウンのトラブル、東松山校舎における携帯電波状況の悪さおよび重大なミス(詳細は、2012年度版大東文化大学授業評価報告書『学生による授業評価と大学教育』参照)が発生した。これを受けて本委員会では、昨年度の轍を踏まず万全な体制を整えることで本年度もWeb方式によるアンケート実施の可能性を最大限追求したが、東松山校舎の携帯電波状況が年度内に改善できる見通しが立たず、やむなく2011年度以前と同様のマークシート方式による実施とした。

実施科目数については、本年度も本委員会にて再検討した。まず、2001年度から2004年

度まで全科目実施していた実績があるものの「同じ教員が担当する授業で評価が極端に異なることは考えにくい」こと、「対象科目を絞り込むことによって教員・学生双方の負担を軽減」し「教員にはきめ細やかな改善策を策定するための労力を割いてもらいたい」(2006年度版大東文化大学授業評価報告書『学生による授業評価と大学教育』)との理由により、2006年度から専任2科目、非常勤1科目体制に変更した経緯を確認した。

また、2004年度のアンケート結果を再調査(3教員を無作為で抽出)したところ、同一教員により「極端に異なった」結果が出ていたとは言い難い結果であったため、科目数を絞っても十分なデータがとれると判断し、2006年度以降の実施科目数(専任教員2科目、非常勤講師1科目)を保った。

なお、今年度のアンケートの実施後、「やはりマークシート方式の方がよい」との学内からの意見が多い一方で、Web方式を惜しむ声もある。本委員会としては、慣習化し今後の可能性も限られたマークシート方式から脱却し、立ちすくんだ状況を打破して授業評価アンケートが本来担う姿であった授業改善効果とそのスピードを向上させる方策を基本に立ち返って探究していく次第である。

第2節 アンケート実施方法と集計の概要

アンケートは、本年度も匿名回答としたが、真摯な姿勢でアンケートに取り組む学生がいる一方、根拠のない批判や明らかに道義的に問題のある記述をする学生もおり、記名式のアンケートとし責任ある回答を求める声も少なくない。

しかしながら、授業評価アンケートでは、学生の自由な意見を妨げるべきではないことと、回収率が極端に下がる懸念があるため、本委員会では無記名方式を続けている。

アンケート項目は授業形態・内容にかかわらず全科目共通で、必要に応じて2項目を上限とする質問項目の追加も可能とした。追加を実施した科目数は54であった。

1) 実施対象

前述の通り、原則、専任教員は2科目、非常勤講師は1科目実施とし、各学部・学科、東松山キャンパス運営委員会および国際交流センターの意向に沿い、アンケートに相応しくない科目(オムニバス科目、短期集中科目、演習科目等)を除外した上で、本委員会において、アンケート実施対象科目の選定を行った。その選定基準は(1)登録受講者数が最も多いものとする、(2)登録受講者数が10名以下の科目は原則として対象外とする、とした。

本年度も本委員会が上記の通り選定したアンケート対象科目を各教員に連絡し、別科目での実施を希望する場合には本委員会へ申請をする方式を採った結果、変更希望の申請は計71件であった。主な変更希望理由は、昨年度とは異なる科目で評価を受けたい、専門科目での評価を希望したい等であった。技術的に不可能な場合を除いて、教員の希望通りの科目へ変更した。

実施した教員数と授業科目数等は以下の通りである。

教員数：913名（専任315名、非常勤598名）

授業科目数：1,202科目

有効回答数：41,974人（延べ）

無効回答数：321人（延べ）

回答率：55.5%（無効回答数を含む回答率56.0%、分母は登録受講者総数）

※回収率について

登録受講者数を分母として回収率を算出しているため低い数字となっている。
しかしながら、単位習得を断念した学生やアンケート当日に欠席した学生が多くいることを考慮すると、実質的な回収率は高いと考えられる。

表 実施科目・人数

区 分	専／非	科 目	人 数
実施対象科目	専任	607	316
	非常勤	604	601
	計	1211	917
当日実施しなかった科目	専任	6	5
	非常勤	3	3
	計	9	8
当日実施科目	専任	601	315
	非常勤	601	598
	計	1202	913

※1) 原則、専任2科目・非常勤1科目だが、科目選定上の都合で科目数に変動がある。

※2) 実施しなかった専任5名のうち4名については、対象の2科目中1科目は実施した。

2) 実施期間と方法

アンケートは、2013年12月2日から12月7日の当該授業時に実施され、実施時間は授業終了前の15分～20分間であった。この週に実施できなかった科目は、翌週の予備期間に実施された。

アンケート実施に際し、教員はアンケート用紙の配付後に教室から必ず退室することとし、回答後のアンケート用紙は受講生の中から依頼した学生協力者によって回収された。

3) 集計方法

回答は5択制を採用し、回答は「非常にそう思う／そう思う／どちらとも言えない／そう思わない／まったくそう思わない」としたが、「Q1」では「100～90%／89～80%／79～70%／69～60%／60%未満」、「Q6」では「100～90点／89～80点／79～70点／69～60点／60点未満」と、設問に合わせて具体的数値の選択肢を設けた。

なお、項目ごとに平均値を出すとともに実数も集計し、エラーデータは除外している。

以 上

第2章 授業評価アンケートの集計内容と公表について

第1節 集計に際しての基本姿勢と留意点

アンケートの集計に際しては、次のことが基本的な姿勢として継承されている。前回報告書より、当該の文章を以下に再録しておく。

学生による授業評価は、授業の運営をめぐって学生と教員のあいだの意思疎通を図り、教員が学生の声を受け止めながら今後の授業改善に役立てるための基本資料を提供する目的を持っている。したがって授業評価は、授業改善に取り組む教員を励ます「応援歌」となるべきものであり、この原則を離れて、集計結果に示された数値（評点）のみに基づいて単純に教員ないし授業を序列化することは厳に慎まなければならない。この点は、教員のみならず学生、職員を含め、全学の共通認識としてあらためて確認しておかねばならない。

（2012年度版大東文化大学授業評価報告書『学生による授業評価と大学教育』）

なお、この報告書の集計データは、今後の各学部・学科による組織的な建設的授業改善議論を深めていくためのひとつの素材として活用していただきたい。

第2節 結果の分析について

本委員会では、全学データをもとに様々な分析を行い、報告書に掲載してきた。2009年度から2011年度においては、統計の専門教員を委員に選出し本格的な分析を行ったものの、アンケート対象科目は全学部横断的に受講可能な授業がむしろ少なく、主に学部独自の授業が中心となっているため、今までの分析が蓄積してきた以上の成果を本委員会によって総合評価を行うのはもはや限界であると判断した。本来のFD活動は、大学全体のみならず各学部・学科のレベルでの組織的な教育改善活動が求められているからである。

そこで、昨年度からは委員会としての総合分析を止めることにし、この報告書のデータを活用して各学部・学科に委ねそれぞれの事情に応じた教育改善を図っていただくこととした。

但し、本委員会がひとつの任務を放棄するという訳ではない。授業評価アンケートに関わる他の可能性について第3章第3節でも記しているが、大学全体に関わる教育改善のデザインの検討・策定ならびに新たな学生からの意見聴取システムの開発など教育改善にかかわる全学的調整・提案と行動のための委員会としての役割に注力していく所存である。

なお、昨年度（2012年度）の各学部・学科の分析報告を本報告書に掲載しているので、ご覧いただきたい。

第3節 公表について

本報告書（冊子）には、以下の集計データと、その分析が収録されている。

- A：履修登録者数・回答者数レベル別集計（全学・学年・学部別集計）
- B：項目別集計（全学・学年別集計）
- C：項目別集計（学部別集計）
- D：学年別集計（学部・学科別集計）
- E：学科別集計

今回も実施した全科目毎の担当教員にコメントの提出を求めた。その結果、1,202科目中、提出があったものは589科目、提出率は全体で49.0%（専任47.3%、非常勤50.7%）だった。昨年（51.0%）より回収率が下がり、例年通り低い数値である。

その個々の科目の集計結果とそれに対する担当教員からのコメントは、2008年度より教員のコメントを付して学内に公表されることとなり、公表の方法は、CD-ROM版の報告書を図書館、各学部事務室・学科事務室等に置き、学内者（学生・教職員）のみ閲覧可能としている。

なお、ホームページでも学内者（学生・教職員）を対象として、認証の上、閲覧可能とすることを予定していたが、現行システムの仕様上できないことが判明し、やむを得ず断念した。

以 上

昨年度（2012年度）の各学部・学科による分析報告

2011年度までは、アンケート結果をどのように授業改善へ活かすかは教員個々人に委ねることに留まっていたため、本委員会にて組織的な取り組みが必要と判断し、2013年9月16日開催の学部長会議において、2012年度のアンケート結果を各学部・学科のFDを担う組織に分析を依頼し、報告をいただくこととした。その結果をここに掲載する。

今回初めての試みであったため、報告書の書式や提供するアンケートデータについて、各学部・学科におかれてはご不便をおかけした。今後、本委員会にて検討を行い、効果的に組織的な授業改善に繋がる方策を考えていきたい。

なお、この取り組みは引き続き実施していく予定であり、本年度すなわち2013年度のアンケート結果の各学部・学科からの分析報告を依頼し、2014年度版の報告書に掲載することになるであろう。

以 上

2012 年度授業評価アンケート報告書

文 学 部

1. 各設問の数値に関する検証

文学部各学科は概して他学部と比べ数値が高いのはよいが、以下の2点が気になった。

- ①予習・復習の時間が少ない
- ②シラバスを熟読していない

評価数値だけでなく、学生からの直接の意見・要望等の中から全学委員会が適当なものをピックアップして、生の記述をリアルに紹介する(教員名は匿名で)必要がある。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

学生の自由記述

良かった点は映像が見やすかったこと。改善点は授業速度が少し早いこと。

先生にたくさん質問することができ、わからないところがよくわかった。

教員所見

普段授業に出ていなかった学生がたまたま参加して評価している場合がある。

授業に参加しない学生の評価も聞きたい。

3. 今後の授業改善に向けて学科(又は学部)として必要な課題や計画

FD委員は毎年ローテーション式に交代し、年1回授業改善の取り組み等の実践交流会を行う。

交流会等の記録・資料をFDニュースに紹介し全員に配布する。

授業改善策として、希望する教員や新任教員の授業をFD委員会の方で映像にとり、教員の授業改善の材料にしよう。

以 上

2012 年度授業評価アンケート報告書

経済学部

1. 各設問の数値に関する検証

- ・授業評価報告書冊子版 pp.34～41 によると、総合評価(Q17～Q20)の平均値において、経済学部は 5 点満点中 3.7 と、法・経営と並んで 8 学部中最も低くなっている。ただし、履修者 30 人未満のクラスに限ると、平均値は 4.1 と文・国際と並んで上位に入り、100 人以上～200 未満のクラスでも、平均値 3.8 で国際・環境と並んで上位に入っている。履修者 300 人以上のクラスのない学部と比べ、大規模クラスを抱える分、総合評価の学部平均値が伸び悩む傾向にあるように思われる。
- ・冊子版 p.65 によると、学生参加の機会に関する評価(Q13)が 5 点満点中 3.4 と、法・経営と並んで低くなっている。また、私語などへの教員対応に関する評価(Q14)も、平均点では全学集計と差がないものの、対応を不適切とする回答が 8%と他学部よりもやや高めになっている(冊子版 p.66)。開講科目の性質に由る所もあるかもしれないが、上記の大規模クラスの問題も関係していると思われる。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

- ・教員所見において言及の多かった項目としては、①学生参加の機会、②私語/居眠り/携帯操作等への対応、③板書の見やすさ/講義資料へのアクセス、などが挙げられる。いずれも大規模クラスでは解消が難しい問題ではあるが、教員所見の中には改善につながる取り組み・提案も見られた。以下では、それらのうち主なものを列挙する。
- ・①学生参加の機会について：受講者数が多い場合は学生に意見を求めることは難しいが、Yes/No で答えられる質問を提起して挙手させるなどの工夫の余地はある。また、授業中に質疑応答の機会を設けるとともに、質問は授業終了後も受け付けていることを周知徹底して質問しやすい雰囲気を作る、などの対応策もある。受講者から小レポートを回収し、コメントをつけて返すなど文書による対話機会を設けている事例もあった。
- ・②私語/居眠り/携帯操作等への対応について：私語に関しては、早い段階で厳しく注意する必要がある。(大規模クラスでも静粛を保っているという事例もあった。) より魅力的な講義を行うことで学生を集中させる、という方法も一案である。
- ・③板書の見やすさ/講義資料へのアクセスについて：板書に関しては教員サイドでの注意・努力も必要と思われるが、旧式の校舎(とくに東松山)では、黒板サイズが小さく板書がしづらいという意見もあった。板書を多用する教員には、黒板の大きな教室を割り当てるなどの工夫も必要と思われる。板書以外の講義資料に関しては、プリント・Powerpoint スライド・講義ノートなど、教員によって様々な配布方法が見られるが、学生はそのアクセスのしやすさを評価する傾向が見られる。ただ、大規模クラスでは教員サイドで大部の資料を印刷・準備することは困難なことも事実である。LMS 等の導入により学生・教員間のファイル共有が容易になれば、この問題の改善に寄与すると期待される。

3. 今後の授業改善に向けて学部として必要な課題や計画

- ・授業改善に関する教員の取り組み(上記 2)を学部内で共有していく。
- ・授業評価アンケートの内容(及びそれに対して個別教員・学部によ請される対応)が、受講生の満足度に偏っているきらいがある。授業改善の議論にあたっては、教育効果の測定(〈例〉全国比較が可能な検定の受検等)にも留意する必要がある、この方面への大学全体としての支援(予算・人員面)がのぞまれる。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

外国語学部

1. 各設問の数値に関する検証

気が付いたことを箇条書きにて記す。学部での違い。

- ・スポーツ・健康科学部の出席率が高いのに対して外国語学部、国際関係学部の出席率が低い。スポーツは東松山一貫教育であるという特殊性があるので、それを理由づけとする解釈もあり得る。しかし、そうすると国際関係学部の出席率の低さが説明できない。
- ・外国語学部は「質問、発言など、学生の積極的な参加の機会がありましたか。」という設問に対して、非常にそう思うが 34.8 パーセント、そう思うが 32.4 パーセントでこの合計の 67.2 パーセントが全学部中トップであり目立っている。外国語学習を行うという観点からは当然の結果であるとも判断できるが、この方針をもっと押し進めていくのも一つの案である。この 2 点以外では学部間に大きな差はなかった。

学科での違いについて記す。

- ・出席率に関しては健康科学科が高く、中国語学科の出席率が悪いことが目立っている。中国語学科は授業目的の明確さの点でも最下位であり、この二つの項目が関連している可能性が窺われる。
- ・授業への集中に関してはスポーツ学科が高く、経営学科が低いことが目立っている。経営学科は大教室での授業が多いことなどが原因ではないだろうか。経営学科は授業姿勢への自己評価も低い。
- ・書道学科は「予習・復習・練習」、「授業姿勢への自己評価」、「シラバスの反映」、「理解しやすさ」、「適切な授業進度」、「板書などの見やすさ」、「教材の使い方」、「学生参加の機会」、「授業態度への対応」、「教員の熱意」、「毎週の期待」、「新しい自己発想」、「分野への関心」、「自分で考える姿勢」、「満足度」の項目に対してトップの成績であった。学科としての特殊性があるのかもしれないが、他学科は書道学科に学ぶべき点があると考えられる。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

学生の自由記述は当該の教員しか見ることができないので、ここでは教員所見について記す。

特に際立った所見はなかったが以下のような記述があった。

- ・学生のリアクションが乏しい。
- ・常連遅刻者、常連欠席者への対応が甘くなった。
- ・受講生の発表や参加への対応をもっと促すべきであった。

先生方は非常に苦勞し、工夫をして授業を行っていることが窺われた。唯一つ問題があるとする教員の所見が述べられていない場合が多いということである。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

- ・現在学部においてFD研修会を年3回行っている状態であるが、個々の教員の熱意に大きな差がある。FDにあまり熱心ではない教員のモチベーションを上げていくことが必要である。
- ・1で述べたように書道学科が全体としてアンケート結果を見る限りでは良い成績を残している。他学科、他学部は書道学科の取り組みを調査することも1つの案であろう。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

法学部法律学科

1. 各設問の数値に関する検証

- ① 思いのほか高い数値として、「出席率」があげられる。大教室の講義では、実感として、アンケート結果より低いように思われる。アンケートに協力した学生は、日頃から出席率がよいと思われる。
- ② 法律学科は平均より低い数値を示しているアンケート項目が多いが、「理解しやすさ」及び「適切な授業進行速度」については、法律学科の専門科目がいわゆる「積み上げ型」なので、例えば3年次配当科目を理解するためには1・2年次配当科目を理解していることが必要となることが原因の一つと思われる。
- ③ 「学生参加の機会」、「新しい自己発想」及び「自分で考える姿勢」については、法律学科での多くの専門科目が大教室での講義形式であることが原因の一つと思われる。法律学科では、このような項目は専門演習で実現されるものと考えられる。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

- ① 「板書などの見やすさ」について、設問の評価でも比較的低い数値であったが、自由記入欄でもこの旨を指摘する学生が多いように思われた。教員が各々個人で努力すべき問題であると思われる。
- ② 重大な事件、判決があったときには、シラバスをはずれても随時解説したことについて学生から肯定的な評価があった。
- ③ 「授業態度への対応」について、設問の評価の数値は高いとはいえないが、教員によっては学生から肯定的に評価されていた。
- ④ 「理解しやすさ」と「適切な授業進行速度」について、教員から学生に授業の予習・復習を求める意見が多かった。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

法律学科では、コース制、セメスター制、必修科目、選択必修科目の設定、卒業単位数など、全般にわたるカリキュラム改革を検討している。授業評価アンケートの結果もこの検討に生かすこととする。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

法学部政治学科

1. 各設問の数値に関する検証

政治学科では授業出席率は全学の平均である。シラバスもよく読んでおり、授業に教材を持参し忘れることも少ない。政治学の理解のしやすさは、専門性が高いこともあり平均以下だが、学生は真面目である。授業で私語もなく、授業態度は良い。教員の熱意も学生は感じ取っているが、授業内容がすべて理解できているとは言えない。このため自己発想や自分で考える姿勢は低くなっている。

このような授業評価は、クラスの人数が少ないと高くなる傾向がある。したがって文学部や国際関係学部のように教員が多い学部は有利になる。法学部や経済学部は教員一人当たりの学生数が多いので、この点から見ると政治学科は健闘している。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

板書を見やすい字で書いてほしい。板書した後に、黒板が見えないので、先生は移動してほしい。進度はちょうど良い。スピード感がある授業だった。

全体的に否定的なコメントはなかった。人数が少ないクラスでは、特に評価が高く、授業の進め方は好評であった。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

政治学科では 2015 年度から新カリキュラムを実施するために準備をしている。特に初年次教育を重視するため、入門演習を計画している。今までは政治学 AB で、6 クラスに分けてクラス担任が政治学 AB を教えていたが、新カリキュラムではさらに入門演習で、アカデミックな研究の仕方を学ぶ。コンピュータや図書館の使用方法、レポートの書き方などをクラスごとに学ぶ予定である。また選択科目を増やし、今までコースごとに決められていた必修科目を政治学科の全員の選択科目としている。

以 上

2012 年度授業評価アンケート報告書

国際関係学部

国際関係学部は全学で授業評価アンケートを実施する以前から、授業改善アンケートを行っていた。全学アンケート開始後は、時期をずらす（学部は前期末に実施）、異なる質問項目を設ける、異なる科目を対象とする、記述式の回答を多くするなど、学部独自のアンケートとしてふさわしい方式を模索してきた。しかし、全学アンケートと学部アンケートの双方において質問項目が変化するに伴い、質問内容は次第に重なるようになってきた。今後、さらなる改善を学部アンケートに施す予定だが、本報告においては、そのような現状のなかでの結果について述べることとする。

現在、学部アンケートの質問項目は 6 つ（記述式の質問を除く）となっているが、そのうち「受講にあたりシラバスを読んだか」「教員は授業の目標やねらいを明確に示していたか」「教員は私語の制止など、学習の環境づくりに配慮していたか」の 3 つは、全学アンケートと同じ質問となっている。全学アンケートにない質問は、「教員は成績評価の基準を明確に示していたか」であり、残り 2 つの質問（出席と予習・復習）は重なるものの、学部と全学で答え方が異なっている。出席に関しては学部が欠席回数を、全学が出席率を問い、予習・復習に関しては学部がそれに費やした時間数を、全学がその有無を問う方式であった。ちなみに、全学アンケートにない「成績評価の基準」は、「示していた」が 67.9%、「示していなかった」が 7.7%、「わからない」が 24.0%、無回答が 0.4%であった。

全学アンケートと重なる 5 つの学部アンケート質問項目の回答は、当然のことながら全学アンケートの結果と大きな違いは出ていない（たとえば、「シラバスを読んだ」という回答は全学が 55.1%、学部が 56.5%）。しかし、これは国際関係学部において長期にわたりアンケートを実施してきた結果を、検証するものでもあるといえる。それは、アンケートを繰り返した結果、各教員は比較的容易に改善できる点をすでにクリアしており、改善が難しい点が残されているという状況を示している。このことは、アンケートが持つある種の矛盾を意味していよう。

容易なものからとはいえ、とにかく授業の改善が進んだことはアンケートの実施による成果である。しかし、それにより改善が難しい問題が残されると、その変化には長い時間を要するため、アンケートの結果は一定期間、変化が乏しいものになってしまう。改善が難しい理由や問題は、学部に通ずるものもあろうし、各教員の得手不得手のものもあろう。しかし、いずれにしても近年は、学部であろうと全学であろうと、また何年実施しようとして、アンケートの結果に大きな違いが見られなくなっている。

もちろん、アンケートによって改善が進んだのであり、またアンケートを繰り返すことによってその改善状況が維持されているのだから、アンケートを実施する意義はある。しかし、その成果は毎年コンスタントに出てくるというわけにはいかない。そのような過渡期または停滞期において、どのようなかたちでアンケートを実施すべきか、また全学アンケートと並行して学部アンケートを続行する必要性はあるかといった課題を認識している。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

経営学部

1. 各設問の数値に関する検証

経営学部の数値は、全設問にわたって、全学平均より確かに低い。しかし、これらの数値は、あくまでも5点平均の中の0.2か0.3ポイントの差にすぎない。各学部間での有意差は、あまり認められない。

また、各学部の性質上、たとえば教室の大小や学生の提出率など、調査の実施状況が異なるため、学部間の比較が果たして意味のあることなのかどうか疑問である。したがって、これらの数値をもって、経営学部の授業や教育が他学部よりも劣っているとは言い切れないと思われる。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

先生方の所見をみると、学生はおおむね授業に満足していることがうかがわれる。だが、次のような4点に関して学生の要望や先生方の所見があった。

- (1) 一番多かったのは黒板やスライドが見つらなかったこと。
- (2) 私語の注意に対して厳しい態度をとったことが、学生から評価された。
- (3) 話し方の速度が速い
- (4) 参加型授業を行い、学生から高い評価を受けたという意見もある反面、学生の授業への消極的態度を指摘した先生も2, 3みられた。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

必要な課題や改善策については、学生からの要望を真摯に受け止め積極的に取り組んでいる先生がみうけられる。また一方で、独自の教育方針やポリシーをもって授業を行っている先生もおられる。このように、個々の先生方の対応が異なるため、委員会としては個々の先生方の対応を尊重していきたい。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

環境創造学部

1. 各設問の数値に関する検証

- (1)まず授業態度を自分で評価させているが、教師が見るよりはるかに高い自己評価を付けている傾向がある。さらに明らかに予習・復習を行っていないと思われるにもかかわらず、アンケートではやっていると答えているとしか思えない傾向もある。
- (2)また理解度にしても、学生は理解したと思っても、低いレベルでしか受けとめていないことも多いのではないか（翌週に聞いてみると、説明できないことが多い、つまり判ったような気になっているに過ぎないことが殆どである）。実際に高度な試験勉強が要されるある学科で理解しやすさが最下位なものそのせいであろう。いずれにせよ全学共通で同じアンケートを実施するのは、専門的な視点から見て限界があると考えられる。
- (3)そもそも 2 単位を出す場合、半期で 1 時間半の授業+3 時間の自習が義務付けられているはずであるが、多くの学生は 3 時間の自習を行っていない傾向がある（特に環境ではそれが顕著）。そうした学生に理解しやすさや教材の使い方の評価を求めること自体が問題ではないか。逆に言えば、理解しやすいと言った場合は、授業内容のレベルが高校レベルで必ずしも高くないことを意味するとも考えられる。
- (4)ゼミ等、受講者数の少ない授業を対象にしていないので、これらに学科が力を入れていても直接点数には反映されない傾向があるのではないか。
- (5)シラバスについて問うているが、殆どの学生はシラバスを読んでいないのが実態であるし、学生の状況に応じてシラバスとは異なる形で授業することが必ずしも悪いこととは言えない点を留意すべきである。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

- (1)今回の大学側からの要請によれば、学生コメントや教員コメントの具体的な声をできれば書いて欲しいとのことであったが、それは今後も物理的に無理があると考えられる。それは個々の教員の授業に立ち入ることになるため、教員間で強い反発が起こることが予想されるからである。
- (2)そもそも学生が低いレベルの理解度で満足している可能性があり、授業評価のアンケート結果を全面的に受け入れることは難しい部分がある。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

- (1)環境創造学科の学生の傾向は、一言で言えば、自己過大評価しがちであるということである。例えば、授業姿勢に対する自己評価は 5 位と高いが、他方で教材を持参した科のアンケート結果では 13 位であり、本人たちは客観的に自分の能力や態度の問題点を見極められていないとも看取できる。
- (2)学生たちの客観的能力を知らしめ、勉強をさせる意味でも、現行の 3 年間のゼミ必修は外せないであろう。
- (3)ある学科のケースを見ても明らかなように、かえって高いレベルで出口を明確にし過ぎると、学生たちにはついていけない恐れがある。したがって今後我々の学科でコース制を続けるにしても、専門学校的なコース（公務員コースなど）に転化しない方が良いのではないかと考えられ、かつコースによる科目選択の縛りはより緩和する方向で検討が必要と言える。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

スポーツ・健康科学部スポーツ科学科

1. 各設問の数値に関する検証

設問1「授業への出席率」は4.62という結果となった。学科の多くの授業が出席を重視し、それが反映された結果といえる。設問3「授業への集中」も3.98と相対的には高い数値となっている。学生の主体的な参加を求める授業形態がその要因の一つであると考えられるが、そのような主体性が設問6「授業姿勢への自己評価」の3.93、設問20「授業の満足度」の4.00という数値にも影響を与えているといえよう。

一方、設問4「シラバスの熟読」については3.02と低く、授業名だけで、あるいは各人の時間割の都合から履修科目を決定するケースも少なくないのではないだろうか。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

学生の自由記述：

- ・わかりやすい/理解しやすい.
- ・映像や画像を用いた説明がよい.
- ・実用的な内容、実習、普段学べないことを学ぶことができてよかった.

教員所見として：

- ・身近な題材、タイムリーな話題を取り上げ、各人が問題意識をもって授業に取り組むことができるように工夫した.
- ・教材についてはできるだけ視覚や感情に訴えるものを選んだ.
- ・実習を交えながら、実用的な知識や技術の習得を意図した.

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

効果的な授業を進めていく上で、シラバスを通して学生がそれぞれの授業内容や到達目標等を理解していることは重要であると考えられる。アンケートの結果からも伺えるように、本学科は「シラバスの熟読」が低い数値であり、この点については年度初めのガイダンスやその他の機会を利用して改善を図りたい。シラバスの内容も学生が理解でき、授業展開をイメージできるようなものになるよう検討していくとともに、シラバスを読むことを通して学生自身が授業への参加意欲を高めていけるような工夫も求められる。

今回の結果で相対的に数値の高かった「授業への出席率」「授業への集中」「授業姿勢への自己評価」「授業の満足度」についても、授業の質を高めることで更に向上させることを意図したい。そのための勉強会や講習会等も学科または学部単位で検討・実施していきたいと考えている。

以上

2012 年度授業評価アンケート報告書

スポーツ・健康科学部健康科学科

1. 各設問の数値に関する検証

- ・ 高評価項目について：出席率、授業目的の明確さ
- ・ 低評価項目について：授業の進行速度、理解しやすさ、板書などの見やすさ、教材の使い方、学生参加の機会、授業態度への対応、分野への関心、教員の熱意、満足度。

健康科学科は、本学唯一の理系学科であり、臨床検査技師国家試験の受験を目指したカリキュラムが組まれている。よって、今回の授業評価結果には、以下の点が影響したと考えている。

- ①国家試験受験という目標を持ち勉強に取り組んでいるため、出席率も高く授業への目的意識が高い。
- ②国家試験受験資格を得るための網羅しなければならない内容が多く、講義内容については教員の自由度が低い。一つについてじっくり教授する余裕がなく、進行速度も速くせざるを得ない状況にある。このことが、授業の進行速度、理解しやすさ、学生参加の機会の低評価につながっている可能性がある。
- ③理系科目は一般的に理解しづらく、教員の熱意が伝わりにくい。他大学においても授業評価が低い傾向にあるが、関心を引くための更なる努力が求められていると感じる。
- ③臨床検査技師の国家試験受験を目指す学生とその他進路を目指す学生が混在している。このことが、専門科目に対する理解しやすさ・分野への関心・満足度に影響している可能性がある。

2. 学生の自由記述及び教員所見について

- ・ 学生からの意見→指定教科書の使用頻度が低い。

講義時間内で教科書（国家試験に準じた内容が記載されている）すべてを網羅するのは不可能であるため、多くの教員が重要事項を独自にまとめてプリントを配布するなどの工夫をしている。これまで、教科書は講義の復習として各自で読み直し理解を深めるよう指示してきたが、今後その指導をさらに徹底していくこととする。

3. 今後の授業改善に向けて学科（又は学部）として必要な課題や計画

- ①臨床検査技師の国家試験受験意思の有無が、専門科目に対する授業評価に影響している可能性を明らかにするため、2013年度前期に学科内独自で授業評価アンケートを実施した（別紙参照）。これにより、国家試験の受験意思の無い学生は、授業への理解度や満足度に格差があることが明らかとなった。よって、今後はコース制を設定するなど進路希望によって別対応ができるようなカリキュラム改革を行うことを検討している。
- ②健康科学科では、専門科目の受講者が100名以上となることから、大教室においても集中させ理解度を高める講義スキルが求められる。よって、本年度はスポーツ・健康科学部FD活動の一環として、「大規模講義における効果的なプレゼンテーションのコツ」として、FD講演会を開催する予定である（2013年12月3日）。
- ③本学科は臨床検査技師養成課程を持つ大学として、学生数に対する教員数が全国最低レベルである。よって、教員の負担が多く、学生が満足する講義・実習を行えない状況にある。今後は、大学側に教員の補充を申請していく予定である。

以上

大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(目的)

第1条 この規程は、自己点検・評価全学委員会及び学部・大学院と連携をとりつつ、大東文化大学における教育内容及び技法の質の向上を目指すことを目的とする。この目的達成のため、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「FD委員会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 FD委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を審議検討し、実施することを任務とする。

- (1) 本学の教育システムに対するファカルティ・ディベロップメントの視点からの分析及び提言、並びに教育効果に関する諸調査の企画、実施及び分析
- (2) ファカルティ・ディベロップメントに関連する学内外の情報収集とその普及等の広報啓発活動
- (3) ファカルティ・ディベロップメントに関する講演会、研究会その他の企画及び開催
- (4) 「学生による授業評価」の策定及び実施、授業評価結果の分析、並びに授業評価結果報告書の作成及び公表
- (5) 授業評価結果の有効活用その他授業改善に関する取り組みの支援
- (6) その他、FD委員会が必要と認めた事項

(組織)

第3条 FD委員会は、次の委員をもつて構成する。

- (1) 学長又は学長が副学長の中から指名した者 1名
 - (2) 各学部が選出する者 各1名
 - (3) 各研究科が選出する者 各1名
 - (4) 学長が指名する者 若干名
- 2 FD委員会の委員長は、前項第1号に定める者とする。
- 3 FD委員会に副委員長を1名ないし2名置く。副委員長は委員会の同意を得て委員長が指名する。
- 4 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があつた場合は、委員長の職務を代行する。
- 5 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 6 委員が欠けたときの後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 7 FD委員会は必要に応じて委員以外の者に同委員会への出席及び発言を求めることができる。

(運営)

第4条 委員長はFD委員会を招集し、その議長となる。

- 2 FD委員会は、委員の過半数の出席がなければ、議事を開き、議決することができない。
- 3 FD委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(専門部会)

第5条 FD委員会は、第2条の任務を遂行するにあたり、必要に応じて専門部会を設けることができる。

- 2 専門部会には、委員以外の協力委員を置くことができる。

(事務局)

第6条 FD委員会に関する事務は、学務部学務課が担当する。

(規程の改廃)

第7条 この規程の改廃は、FD委員会の発議に基づき、大学評議会及び大学院評議会の議を経てこれを行う。

附 則

この規程は、平成18年5月15日から施行する。

附 則（平成21年6月15日）

本規程は、平成21年6月15日から施行する。

附 則（平成22年2月22日）

- 1 この改正規程は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 この改正規程の施行に伴い、大東文化大学学生による授業評価実施委員会規程は、平成22年3月31日をもつて廃止する。

教員各位

ファカルティ・ディベロップメント委員会

2013(平成 25)年度 大東文化大学「授業評価」実施要項

1. 実施対象

- (1) 原則としシラバスに掲載されているすべての学部学科の開講科目を対象とし、非常勤講師を含め全員参加とする。
- (2) 大学院はその性格から対象としない。また、今回は専任教員は2科目、非常勤講師は1科目とする。
- (3) 科目の選定基準は、①1科目は受講者が最も多い科目、②2科目目（専任教員のみ）は原則として①と異なる授業形態の中で受講者が最も多い科目、③受講者10名未満の科目は除く、とする。

2. 実施主体

大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会が行う。

3. 調査項目

- (1) 今回のアンケートは、マークシート方式とし、学生が自由に記述できる欄を設ける。
- (2) 個々の教員が重要と判断できる事項について学生の意見を聴取できるようアンケートには、教員が独自の設問を2問追加できるようにする。

4. 実施時期

今回は、原則として、**2013年12月2日(月)から12月7日(土)の1週間**を正規実施期間とし、翌週を予備実施期間とする。

5. アンケートの実施と回収

- (1) アンケートの実施とその回収は本委員会の責任のもとで行う。
- (2) 各教員は、実施前に配布される実施手順（マニュアル）によりアンケートの実施を行う。
- (3) アンケート用紙は、教員が指定された場所で受け取り、教室で学生に配布する。
- (4) アンケートは授業時間終了前に行うこと。アンケート記入時間の目安は20分程度である。教員は、受講者数、配布時間等を考慮して、記入時間を十分に確保することができるように努めること。
- (5) 教員は、必要事項の説明と板書終了後、アンケート用紙を配り終わった時点で退室する。その後の用紙の回収は、当該教員が事前に委嘱した学生（学生協力者と呼ぶ）が行い、学生協力者が、用紙の回収後、指定された場所に届ける。なお、学生協力者は、事前に当該教員が委嘱しておくものとする。

6. 評価と集計の方法

(1) 評価の方法

各授業につき、調査項目ごとに5段階評価で行う。

(2) 集計の方法

①集計は、業者委託とする。

②集計後のアンケート用紙原本は各教員に郵送せず、集計結果及び自由記述欄をデータ化した書類を、当該教員に配布する。なお、希望者のみに読込データ（エクセル・ファイル）をCD-Rで配布する。

③②の配布方法は、専任教員には学内で配布し、非常勤講師には上記業者から郵送する。

④本委員会は、全学的な集計結果をまとめ、その分析方法を検討する。

7. 結果の取り扱い

「授業評価」の結果を、教員の行政的不利益や教員に対する管理の強化に結びつけることはゆるされない。

8. 結果の公表と活用

(1) 上記の集計結果は『報告書』に掲載し、その『報告書』は、学生を含め学内に公開される。

(2) 調査項目には、自由記述欄が含まれているが、その部分は『報告書』には記載せず、当該教員が今後の授業の参考資料として活用する。

(3) 個々の授業科目の評価結果については、教員のコメントを付して学内に公表する。

(4) 学外への公表は、本委員会の責任において、本学ホームページ等を含め必要に応じて行う。但し、(2)及び(3)の内容は学外へは公表しない。

以 上

学生による授業評価アンケートのお願い

授業評価アンケートは、本学の教育をさらに充実させるために実施されるものです。

- 1 名前を書く必要はありません。
- 2 回答内容があなたの成績評価に影響をあたえることは決してありません。
- 3 厳正かつ真摯な態度でご回答ください。

大東文化大学 学長

「時間割コード」4ケタを、教員が板書しますので、数字を正確に記入してください。

時間割コード			
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

注意事項

- ① 回答にはHBの黒鉛筆(シャープペンシルでも可)を用いてください。
- ② 訂正する場合には、必ず消しゴムで完全に消してください。
- ③ 回答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないでください。
- ④ 余白には何も記入しないでください。

〈数字記入例〉

〈マーク例〉 良い例 悪い例

F 1. 在籍学科

- | | |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 文学部 日本文学科 | <input type="checkbox"/> 法学部 法律学科 |
| <input type="checkbox"/> 文学部 中国学科 | <input type="checkbox"/> 法学部 政治学科 |
| <input type="checkbox"/> 文学部 英米文学科 | |
| <input type="checkbox"/> 文学部 教育学科 | <input type="checkbox"/> 国際関係学部 国際関係学科 |
| <input type="checkbox"/> 文学部 書道学科 | <input type="checkbox"/> 国際関係学部 国際文化学科 |
| | |
| <input type="checkbox"/> 経済学部 社会経済学科 | <input type="checkbox"/> 経営学部 経営学科 |
| <input type="checkbox"/> 経済学部 現代経済学科 | <input type="checkbox"/> 経営学部 企業システム学科 |
| | |
| <input type="checkbox"/> 外国語学部 中国語学科 | <input type="checkbox"/> 環境創造学部 環境創造学科 |
| <input type="checkbox"/> 外国語学部 英語学科 | |
| <input type="checkbox"/> 外国語学部 日本語学科 | <input type="checkbox"/> スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科 |
| | <input type="checkbox"/> スポーツ・健康科学部 健康科学科 |

F 2. 在籍学年

- 1年生
 2年生
 3年生
 4年生
 科目等履修生・交換留学生

F 3. この授業の科目区分を教えてください。

- ① 必修科目
 ② ある程度選択できる科目
 ③ 自由に選べる科目
(選択必修、選択科目・コース別選択科目など)

F 4. あなたは、この授業をどのような目的で受講しましたか。次の中から最もあてはまるものを1つ選んでください。

- 1つ選択 {
- 将来の進路、専門性に役立つと思ったから
 - 時間帯(時間割)の都合が良かったから
 - 内容が興味深いから
 - 教員の評判が良かったから
 - 単位が取りやすそうだったから
 - 友達が受講するから
 - 資格取得に必要なだから
 - 必修科目だから
 - その他

以下の設問について、あなたにとって5選択肢のどれにあたるか、〔評価欄〕にマークしてください。

【評価基準】

5：非常にそう思う 4：そう思う 3：どちらとも言えない 2：そう思わない 1：全くそう思わない

〔 評価欄 〕

I. あなた自身について教えてください

- I
- Q1 5 4 3 2 1 Q1. この授業への出席率はどのくらいですか。
[5：100～90%、4：89～80%、3：79～70%、2：69～60%、1：60%未満]
- Q2 5 4 3 2 1 Q2. この授業に関する予習・復習・練習などを行いましたか。
- Q3 5 4 3 2 1 Q3. あなたは授業に集中しましたか(私語、不必要な携帯電話の使用、むやみな教室の出入り、居眠り等をしなかった)。
- Q4 5 4 3 2 1 Q4. この授業のシラバス(授業内容が記載されている教授要項)をしっかりと読みましたか。
- Q5 5 4 3 2 1 Q5. シラバス内及び授業中にて、持って来るように指示された教材(テキスト、プリント、辞書等)を毎回忘れずに持ってきましたか。
- Q6 5 4 3 2 1 Q6. あなた自身が授業へ真剣に臨む姿勢について、自己評価をするなら何点ですか。
[5：100～90点、4：89～80点、3：79～70点、2：69～60点、1：60点未満]

II. この授業について教えてください

- II
- Q7 5 4 3 2 1 Q7. この授業の目的やねらいは明確でしたか。
- Q8 5 4 3 2 1 Q8. 教員はシラバスを授業に反映させていましたか。
- Q9 5 4 3 2 1 Q9. 授業内容は理解しやすかったですか。
- Q10 5 4 3 2 1 Q10. 授業進行の速度は適切でしたか。
- Q11 5 4 3 2 1 Q11. 板書の文字やスクリーンの画面は見やすかったですか。
- Q12 5 4 3 2 1 Q12. 教員の教材・機器の使い方は適切でしたか。
- Q13 5 4 3 2 1 Q13. 質問、発言など、学生の積極的な参加の機会がありましたか。
- Q14 5 4 3 2 1 Q14. 学生の私語など不適切な受講態度に対して、教員の対応は適切でしたか。
- Q15 5 4 3 2 1 Q15. 教員の授業に対する熱意を感じましたか。
- Q16 5 4 3 2 1 Q16. この授業を毎回楽しみにしていましたか。

III. この授業を総合的にみて、どう思うか教えてください

- III
- Q17 5 4 3 2 1 Q17. この授業をとおして、自分にとって新しい考え方や発想が身につきましたか。
- Q18 5 4 3 2 1 Q18. この授業で扱われた分野への関心が高まりましたか。
- Q19 5 4 3 2 1 Q19. この授業をとおして、自分で調べ、考える姿勢が身につきましたか。
- Q20 5 4 3 2 1 Q20. この授業を総合的にみて、とても満足できましたか。

IV 5 4 3 2 1 IV. (この項目は、教員から別途指示された場合のみマークしてください)

V 5 4 3 2 1 V. (この項目は、教員から別途指示された場合のみマークしてください)

この授業について良かった点を最低1つ、改善すべき点を最低1つ記入してください。
(※この欄はデータ化されて教員に渡すため、筆跡で個人を特定することはできません。)

.....

.....

.....

.....

A. 履修登録者数・回答者数レベル別集計
(全学・学年・学部別集計)

全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

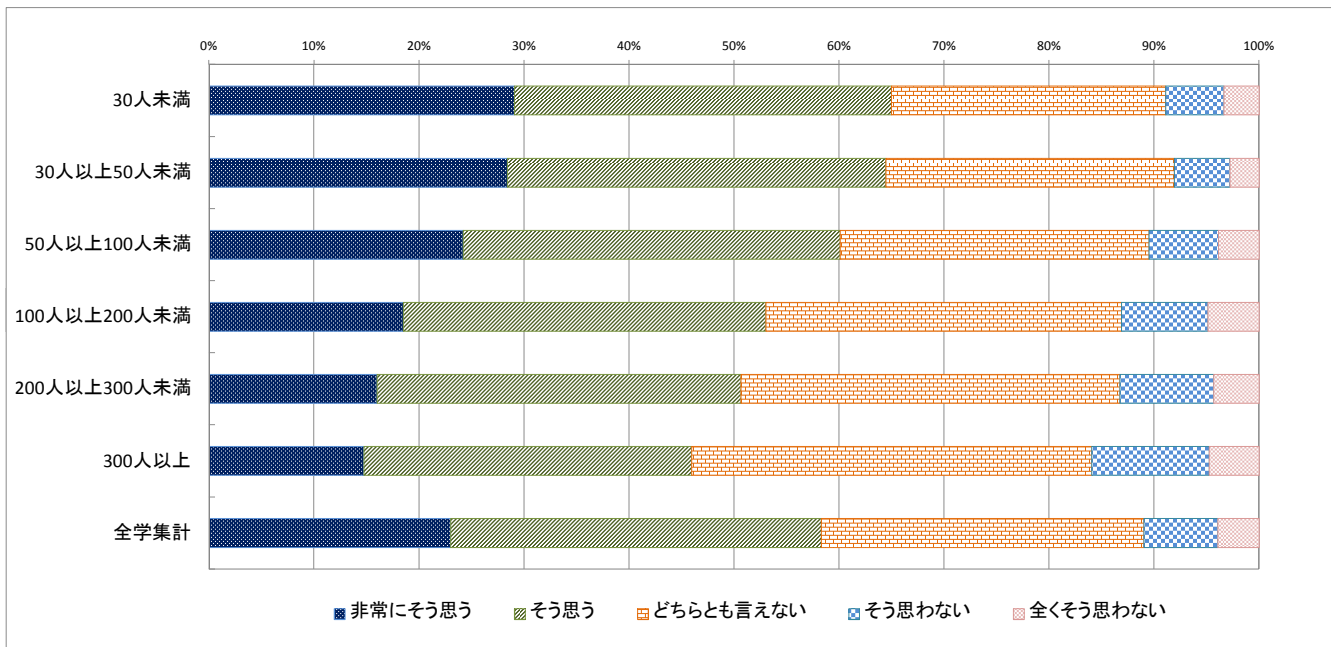
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	6,580 (29.1%)	8,124 (35.9%)	5,917 (26.1%)	1,254 (5.5%)	757 (3.3%)	3.8
	30人以上50人未満	9,440 (28.4%)	11,998 (36.1%)	9,131 (27.5%)	1,765 (5.3%)	918 (2.8%)	3.8
	50人以上100人未満	10,093 (24.2%)	14,970 (35.9%)	12,261 (29.4%)	2,766 (6.6%)	1,607 (3.9%)	3.7
	100人以上200人未満	8,840 (18.5%)	16,524 (34.6%)	16,191 (33.9%)	3,942 (8.2%)	2,324 (4.9%)	3.5
	200人以上300人未満	2,666 (16.0%)	5,783 (34.7%)	6,019 (36.1%)	1,489 (8.9%)	720 (4.3%)	3.5
	300人以上	635 (14.7%)	1,347 (31.2%)	1,643 (38.1%)	482 (11.2%)	205 (4.8%)	3.4
	全学集計	38,254 (23.0%)	58,746 (35.3%)	51,162 (30.7%)	11,698 (7.0%)	6,531 (3.9%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	14,255 (27.5%)	18,741 (36.2%)	14,188 (27.4%)	2,940 (5.7%)	1,664 (3.2%)	3.8
	30人以上50人未満	8,740 (24.7%)	12,418 (35.1%)	10,488 (29.6%)	2,358 (6.7%)	1,387 (3.9%)	3.7
	50人以上100人未満	11,712 (20.1%)	20,235 (34.8%)	19,106 (32.8%)	4,551 (7.8%)	2,566 (4.4%)	3.6
	100人以上200人未満	3,547 (16.9%)	7,352 (34.9%)	7,380 (35.1%)	1,849 (8.8%)	914 (4.3%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	38,254 (23.0%)	58,746 (35.3%)	51,162 (30.7%)	11,698 (7.0%)	6,531 (3.9%)	3.7

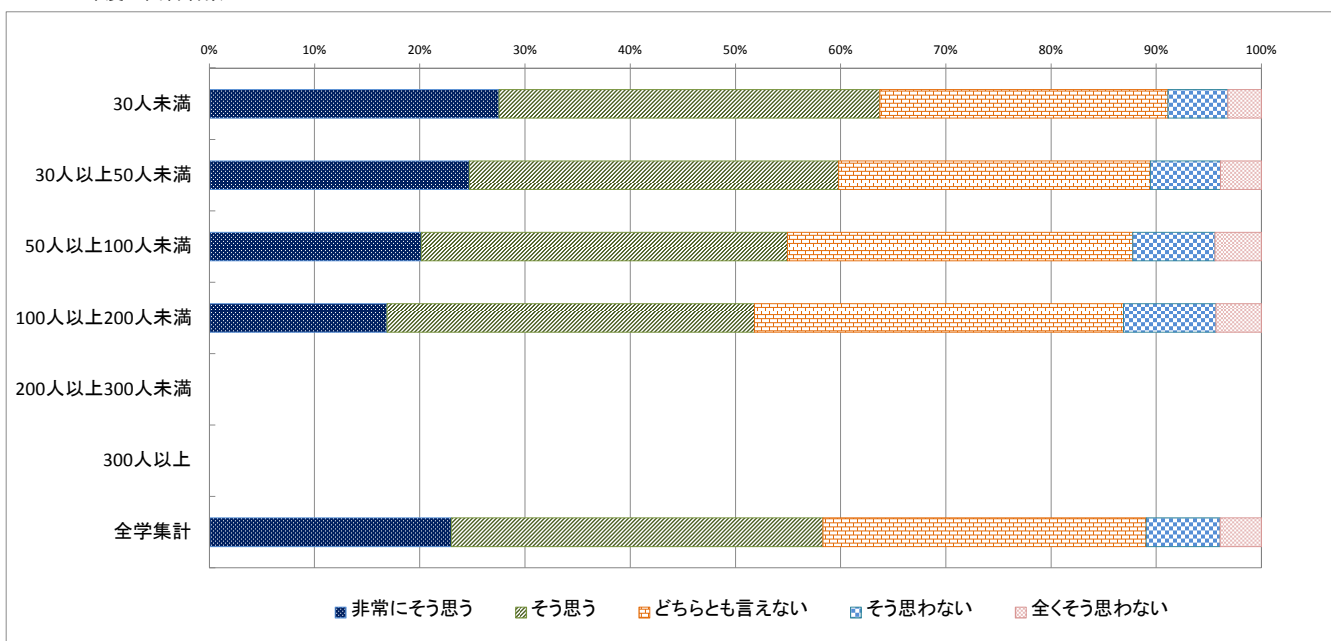
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 1年

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

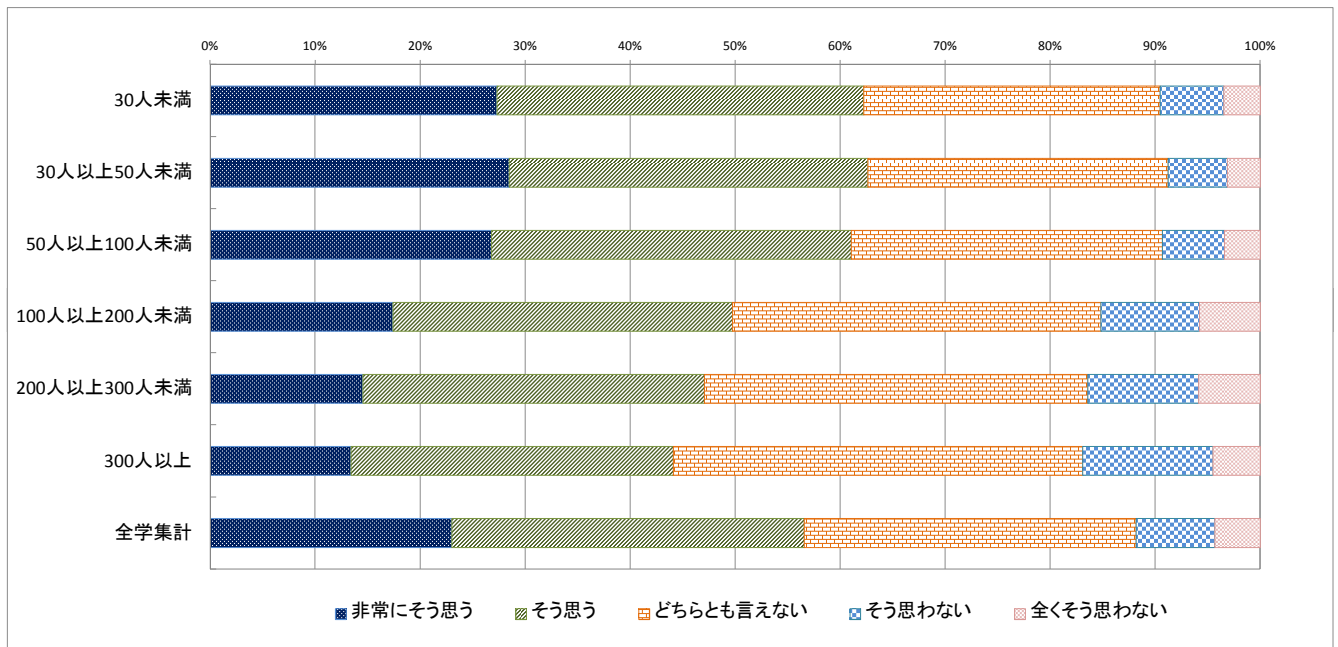
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	2,938 (27.3%)	3,759 (34.9%)	3,040 (28.2%)	653 (6.1%)	373 (3.5%)	3.8
	30人以上50人未満	3,174 (28.5%)	3,812 (34.2%)	3,190 (28.6%)	629 (5.6%)	351 (3.1%)	3.8
	50人以上100人未満	2,249 (26.8%)	2,878 (34.3%)	2,490 (29.6%)	497 (5.9%)	286 (3.4%)	3.8
	100人以上200人未満	2,823 (17.4%)	5,258 (32.4%)	5,699 (35.1%)	1,523 (9.4%)	940 (5.8%)	3.5
	200人以上300人未満	565 (14.5%)	1,263 (32.5%)	1,419 (36.5%)	410 (10.6%)	228 (5.9%)	3.4
	300人以上	199 (13.4%)	456 (30.7%)	579 (39.0%)	184 (12.4%)	67 (4.5%)	3.4
	全学集計	11,948 (23.0%)	17,426 (33.6%)	16,417 (31.6%)	3,896 (7.5%)	2,245 (4.3%)	3.6
2013年度 回答者	30人未満	5,125 (27.1%)	6,585 (34.8%)	5,437 (28.7%)	1,131 (6.0%)	642 (3.4%)	3.8
	30人以上50人未満	2,274 (27.1%)	2,840 (33.8%)	2,445 (29.1%)	515 (6.1%)	317 (3.8%)	3.7
	50人以上100人未満	3,492 (19.4%)	5,862 (32.6%)	6,119 (34.0%)	1,564 (8.7%)	960 (5.3%)	3.5
	100人以上200人未満	1,057 (16.0%)	2,139 (32.3%)	2,416 (36.5%)	686 (10.4%)	326 (4.9%)	3.4
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	11,948 (23.0%)	17,426 (33.6%)	16,417 (31.6%)	3,896 (7.5%)	2,245 (4.3%)	3.6

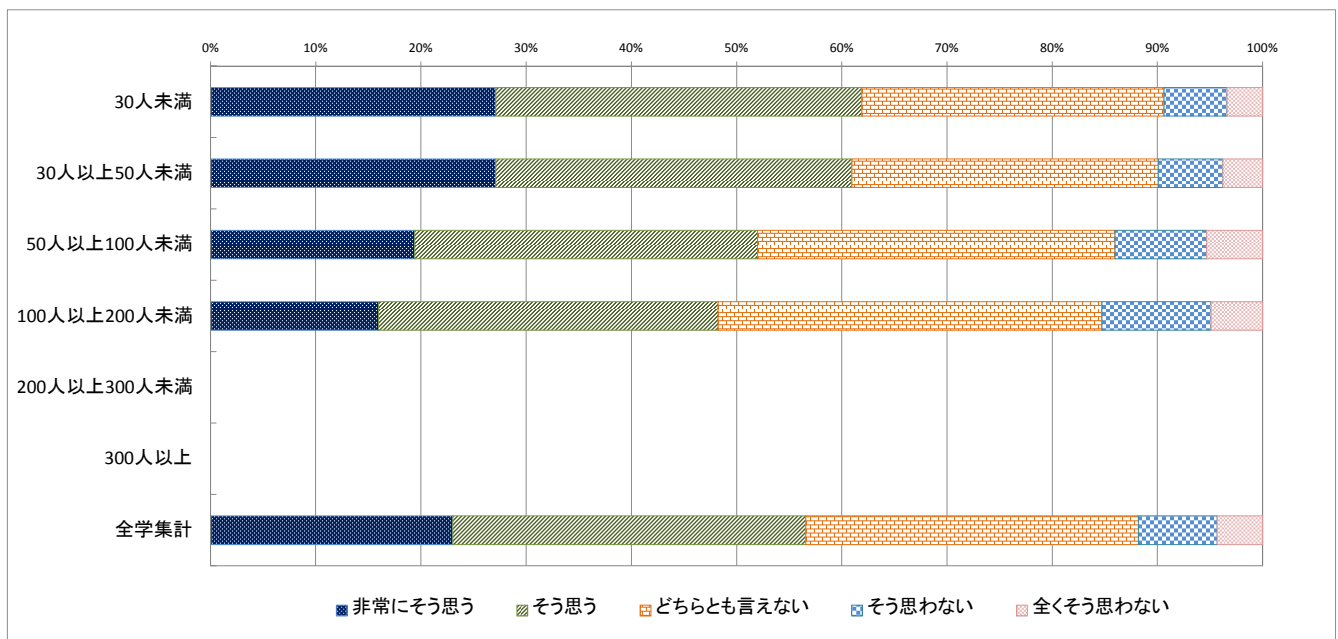
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 2年

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

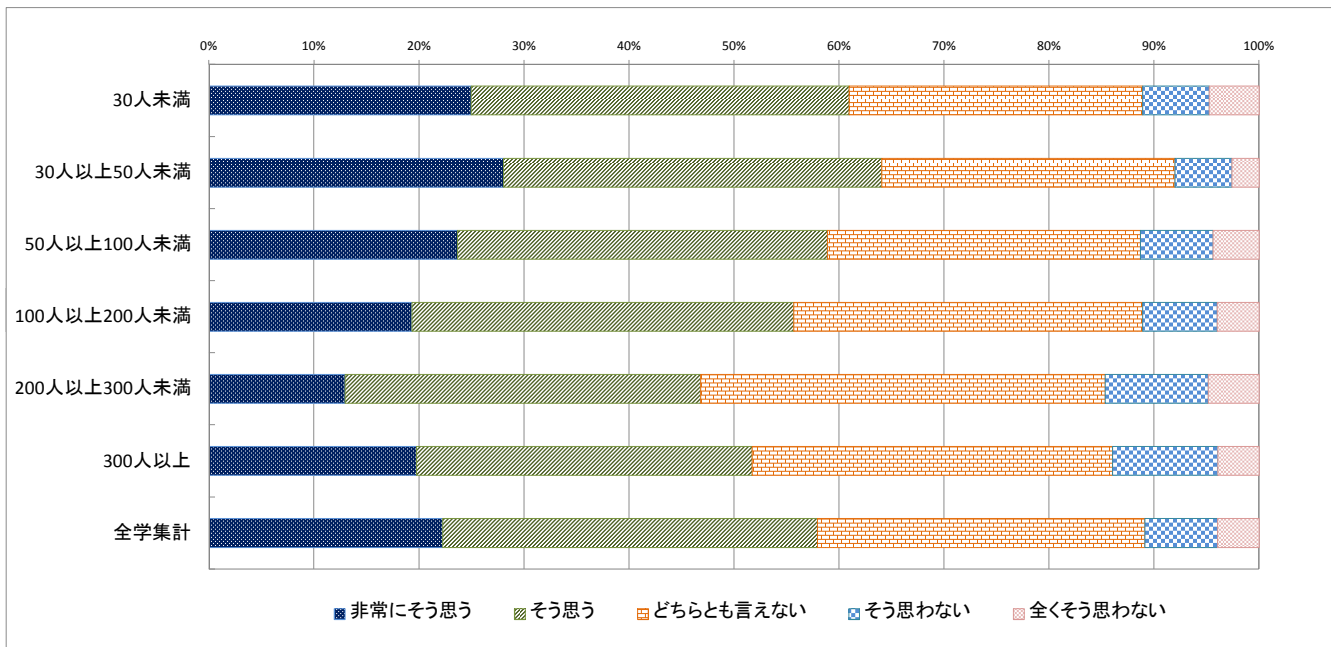
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	1,458 (24.9%)	2,105 (36.0%)	1,633 (27.9%)	370 (6.3%)	278 (4.8%)	3.7
	30人以上50人未満	3,241 (28.0%)	4,164 (36.0%)	3,227 (27.9%)	626 (5.4%)	299 (2.6%)	3.8
	50人以上100人未満	3,119 (23.7%)	4,642 (35.2%)	3,932 (29.8%)	914 (6.9%)	577 (4.4%)	3.7
	100人以上200人未満	3,374 (19.3%)	6,361 (36.4%)	5,806 (33.2%)	1,242 (7.1%)	699 (4.0%)	3.6
	200人以上300人未満	664 (12.9%)	1,740 (33.9%)	1,978 (38.5%)	504 (9.8%)	249 (4.8%)	3.4
	300人以上	161 (19.7%)	261 (32.0%)	280 (34.3%)	82 (10.0%)	32 (3.9%)	3.5
	全学集計	12,017 (22.2%)	19,273 (35.7%)	16,856 (31.2%)	3,738 (6.9%)	2,134 (4.0%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	3,896 (25.9%)	5,489 (36.4%)	4,283 (28.4%)	876 (5.8%)	527 (3.5%)	3.8
	30人以上50人未満	2,759 (24.6%)	3,851 (34.4%)	3,323 (29.6%)	791 (7.1%)	485 (4.3%)	3.7
	50人以上100人未満	3,919 (20.7%)	6,794 (35.9%)	6,130 (32.4%)	1,333 (7.0%)	753 (4.0%)	3.6
	100人以上200人未満	1,443 (16.4%)	3,139 (35.6%)	3,120 (35.4%)	738 (8.4%)	369 (4.2%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	12,017 (22.2%)	19,273 (35.7%)	16,856 (31.2%)	3,738 (6.9%)	2,134 (4.0%)	3.7

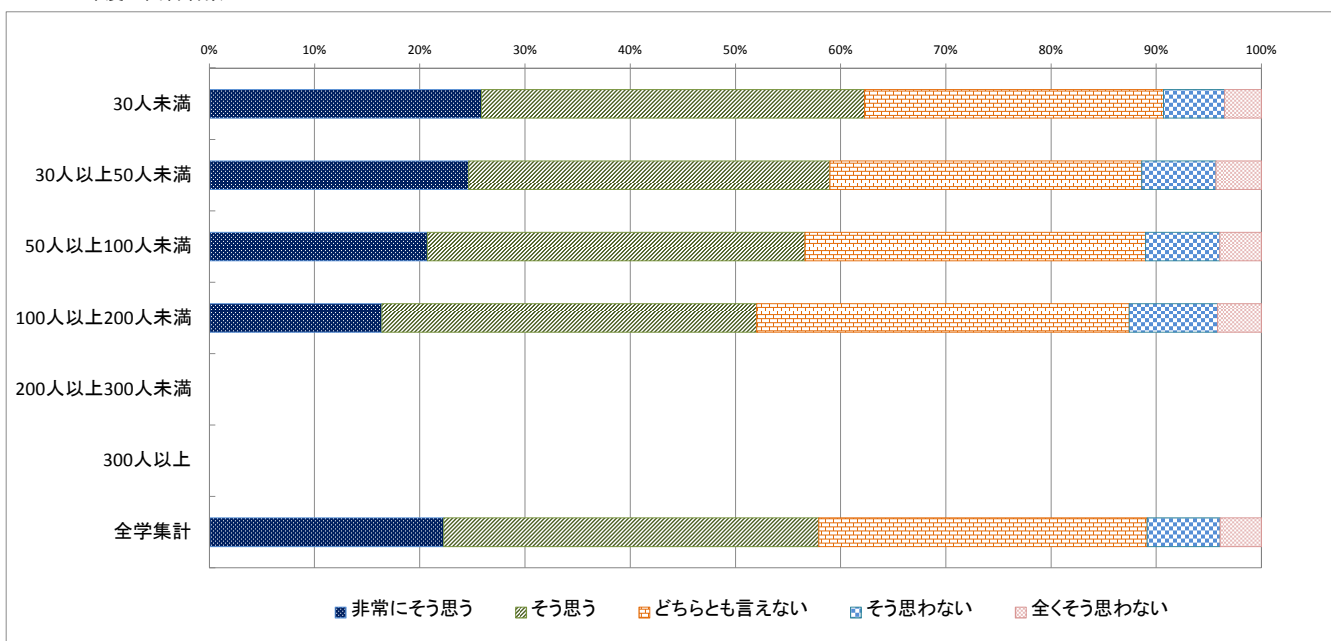
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 3年

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

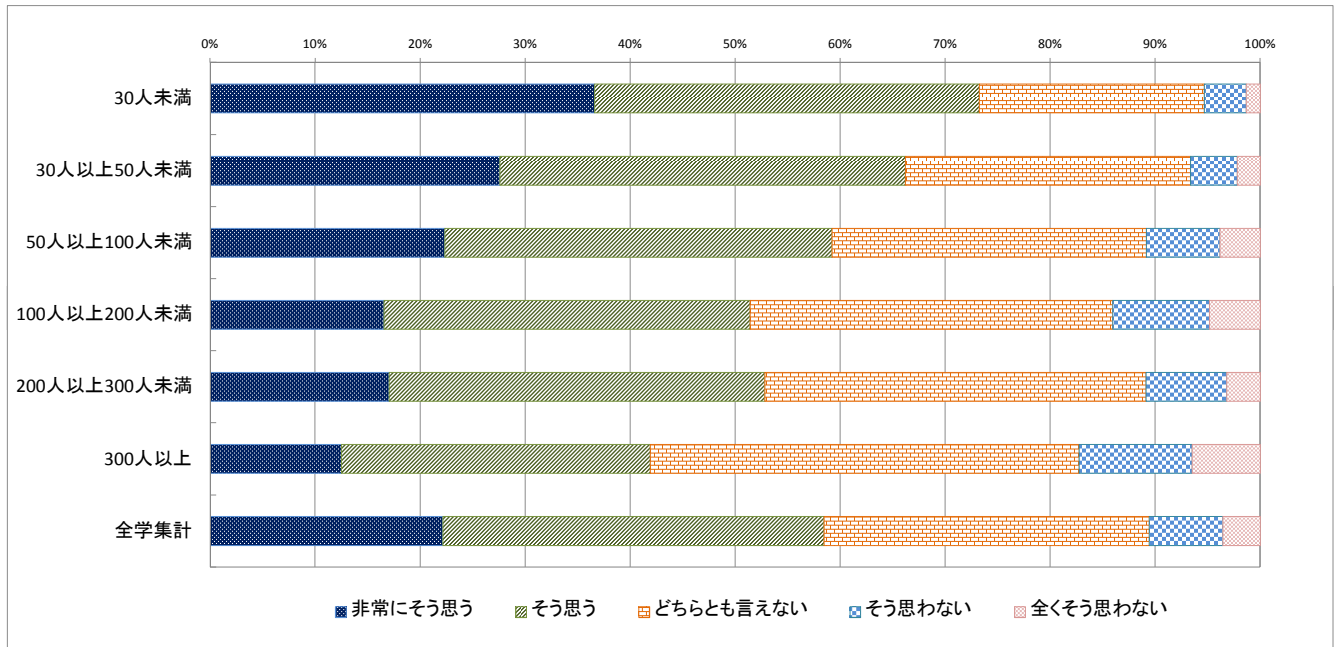
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	1,395 (36.6%)	1,396 (36.6%)	817 (21.4%)	152 (4.0%)	51 (1.3%)	4.0
	30人以上50人未満	1,952 (27.6%)	2,734 (38.6%)	1,924 (27.2%)	314 (4.4%)	156 (2.2%)	3.8
	50人以上100人未満	3,103 (22.3%)	5,126 (36.9%)	4,159 (29.9%)	977 (7.0%)	532 (3.8%)	3.7
	100人以上200人未満	1,579 (16.6%)	3,324 (34.8%)	3,296 (34.6%)	877 (9.2%)	463 (4.9%)	3.5
	200人以上300人未満	933 (17.0%)	1,964 (35.8%)	1,991 (36.3%)	420 (7.7%)	176 (3.2%)	3.6
	300人以上	179 (12.5%)	421 (29.4%)	585 (40.9%)	154 (10.8%)	93 (6.5%)	3.3
	全学集計	9,141 (22.2%)	14,965 (36.3%)	12,772 (31.0%)	2,894 (7.0%)	1,471 (3.6%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	3,262 (29.1%)	4,189 (37.3%)	2,917 (26.0%)	591 (5.3%)	268 (2.4%)	3.9
	30人以上50人未満	2,359 (22.0%)	3,867 (36.0%)	3,386 (31.5%)	736 (6.9%)	387 (3.6%)	3.7
	50人以上100人未満	2,803 (18.3%)	5,454 (35.6%)	5,122 (33.4%)	1,288 (8.4%)	650 (4.2%)	3.6
	100人以上200人未満	717 (18.1%)	1,455 (36.7%)	1,347 (34.0%)	279 (7.0%)	166 (4.2%)	3.6
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	9,141 (22.2%)	14,965 (36.3%)	12,772 (31.0%)	2,894 (7.0%)	1,471 (3.6%)	3.7

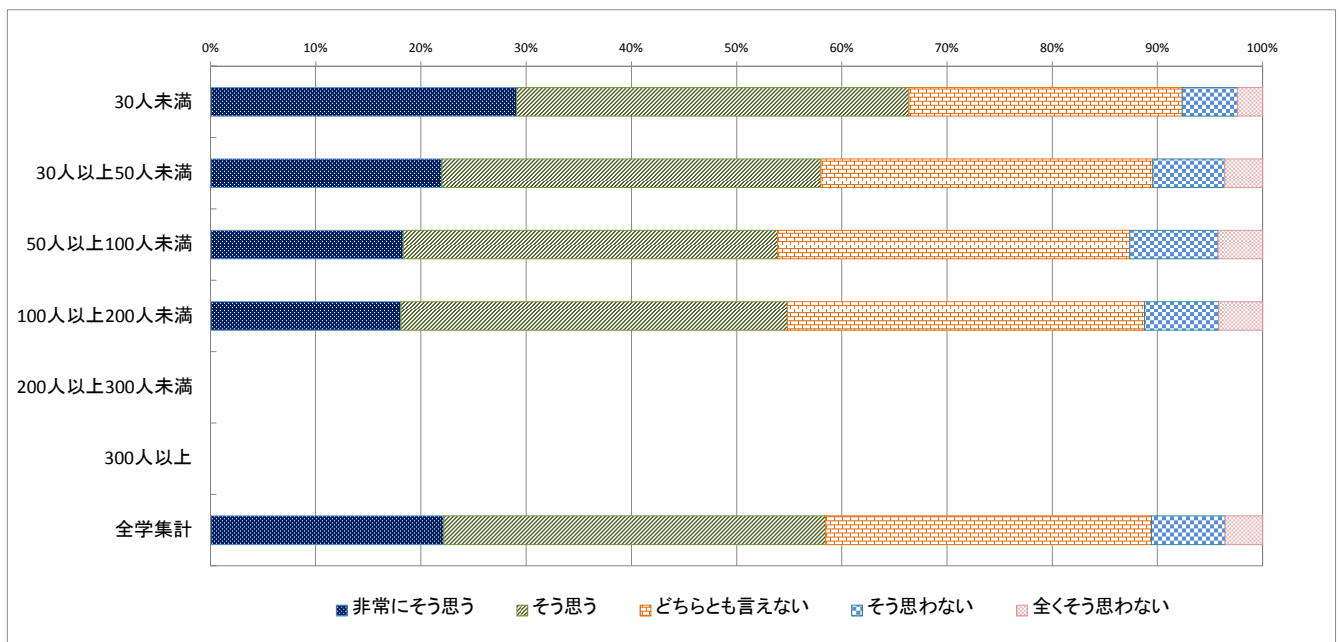
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 4年

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

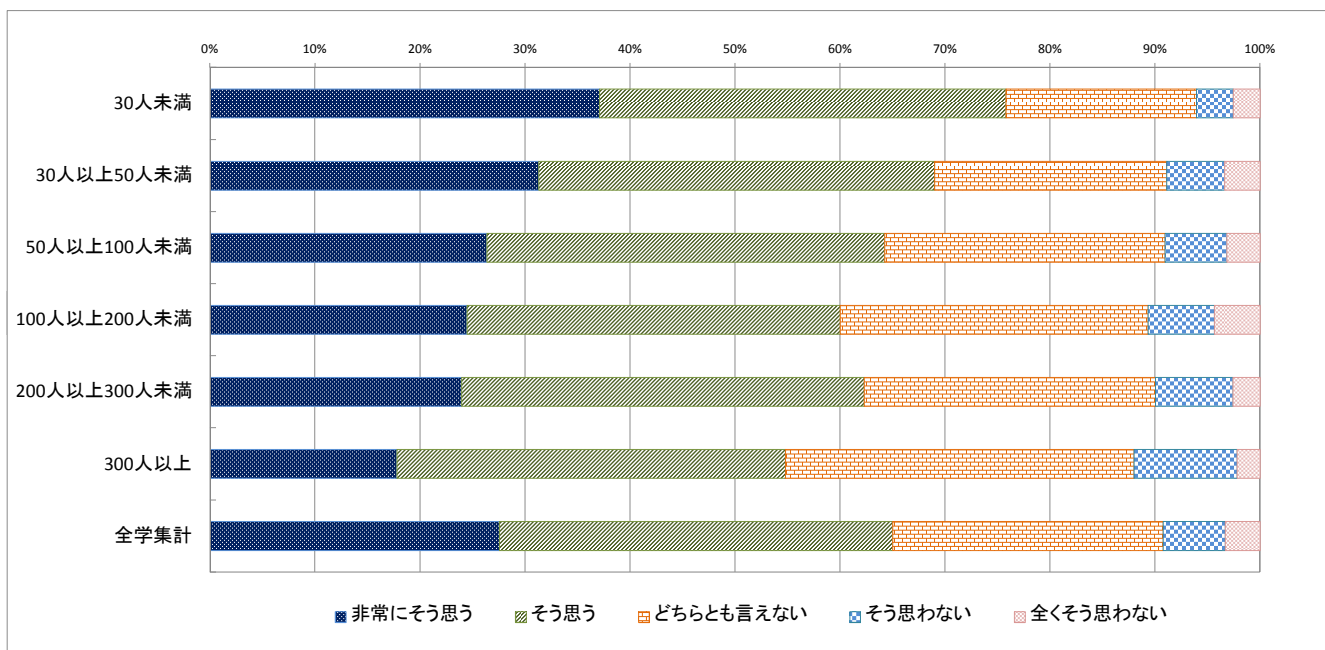
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	728 (37.1%)	760 (38.7%)	356 (18.1%)	69 (3.5%)	50 (2.5%)	4.0
	30人以上50人未満	980 (31.3%)	1,180 (37.7%)	692 (22.1%)	173 (5.5%)	106 (3.4%)	3.9
	50人以上100人未満	1,481 (26.3%)	2,131 (37.9%)	1,500 (26.7%)	331 (5.9%)	178 (3.2%)	3.8
	100人以上200人未満	940 (24.5%)	1,364 (35.5%)	1,127 (29.3%)	242 (6.3%)	167 (4.3%)	3.7
	200人以上300人未満	461 (23.9%)	738 (38.3%)	534 (27.7%)	142 (7.4%)	50 (2.6%)	3.7
	300人以上	89 (17.8%)	185 (37.0%)	166 (33.2%)	49 (9.8%)	11 (2.2%)	3.6
	全学集計	4,679 (27.6%)	6,358 (37.4%)	4,375 (25.8%)	1,006 (5.9%)	562 (3.3%)	3.8
2013年度 回答者	30人未満	1,825 (30.3%)	2,293 (38.1%)	1,394 (23.1%)	304 (5.0%)	207 (3.4%)	3.9
	30人以上50人未満	1,235 (27.3%)	1,685 (37.2%)	1,174 (25.9%)	273 (6.0%)	165 (3.6%)	3.8
	50人以上100人未満	1,337 (26.2%)	1,861 (36.5%)	1,424 (27.9%)	311 (6.1%)	162 (3.2%)	3.8
	100人以上200人未満	282 (21.2%)	519 (39.0%)	383 (28.8%)	118 (8.9%)	28 (2.1%)	3.7
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	4,679 (27.6%)	6,358 (37.4%)	4,375 (25.8%)	1,006 (5.9%)	562 (3.3%)	3.8

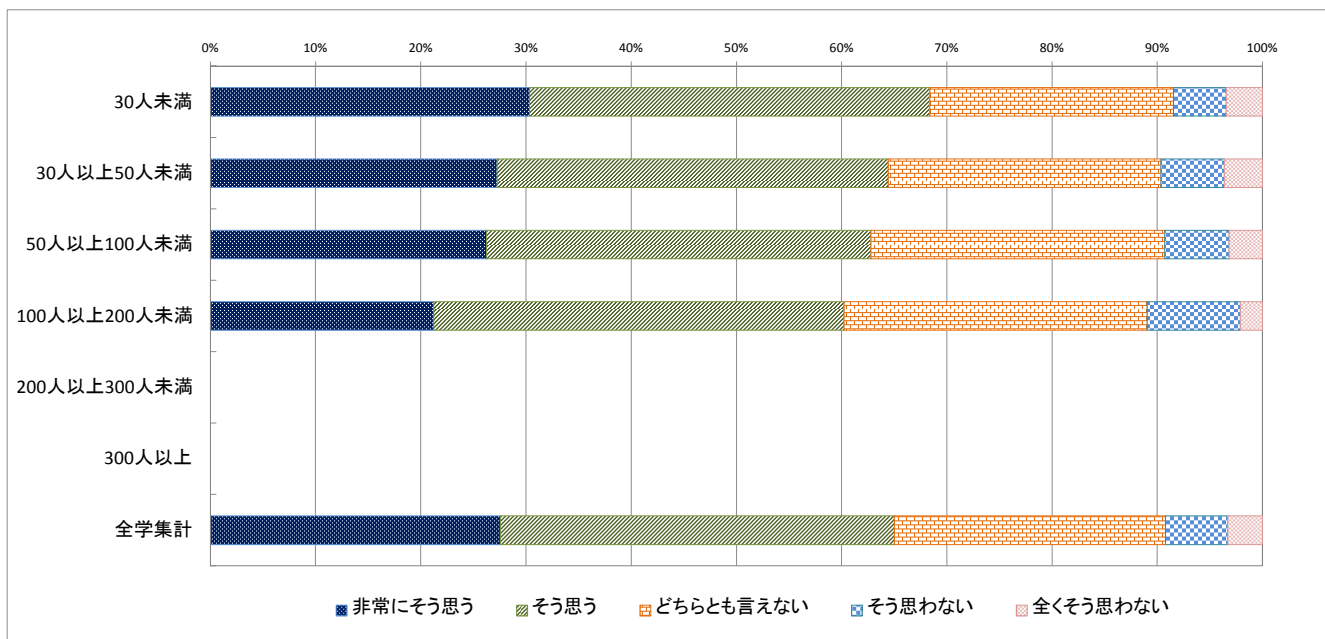
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 文学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

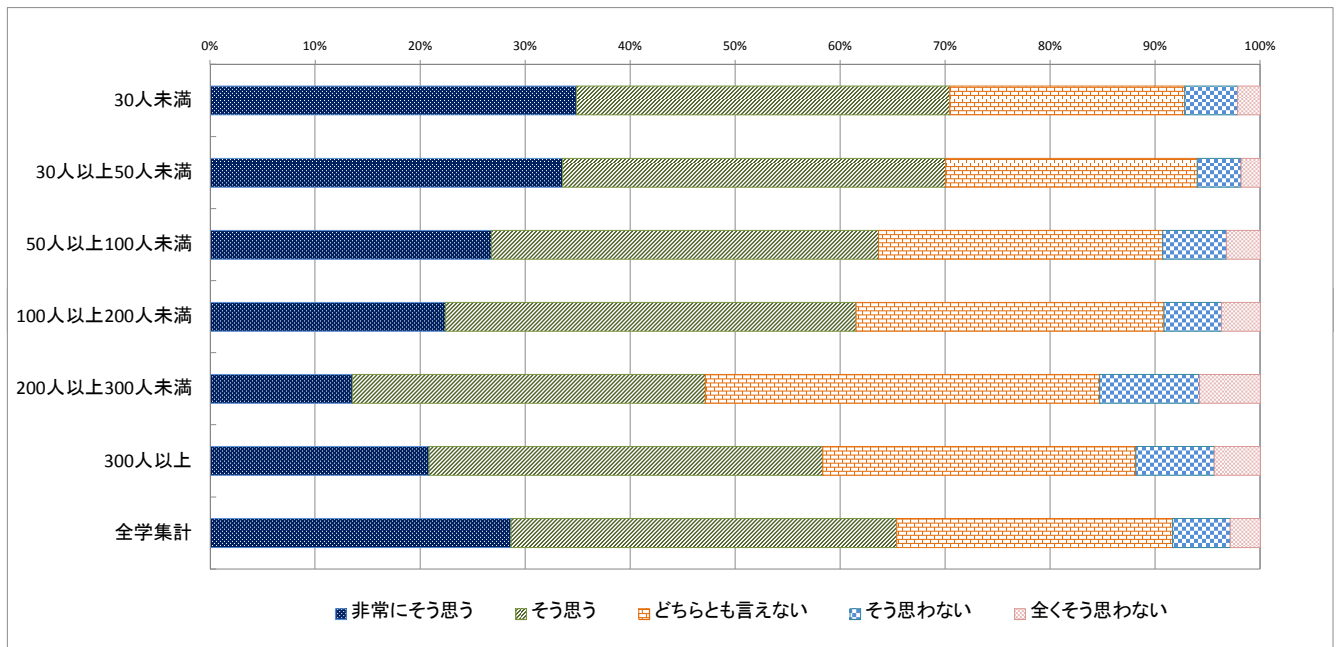
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	2,154 (34.8%)	2,199 (35.6%)	1,384 (22.4%)	310 (5.0%)	134 (2.2%)	4.0
	30人以上50人未満	4,027 (33.5%)	4,382 (36.5%)	2,879 (24.0%)	502 (4.2%)	218 (1.8%)	4.0
	50人以上100人未満	4,794 (26.8%)	6,593 (36.9%)	4,840 (27.1%)	1,084 (6.1%)	580 (3.2%)	3.8
	100人以上200人未満	1,188 (22.4%)	2,076 (39.1%)	1,557 (29.3%)	291 (5.5%)	195 (3.7%)	3.7
	200人以上300人未満	241 (13.5%)	600 (33.6%)	670 (37.6%)	170 (9.5%)	103 (5.8%)	3.4
	300人以上	95 (20.8%)	171 (37.5%)	136 (29.8%)	34 (7.5%)	20 (4.4%)	3.6
	全学集計	12,499 (28.6%)	16,021 (36.7%)	11,466 (26.3%)	2,391 (5.5%)	1,250 (2.9%)	3.8
2013年度 回答者	30人未満	5,056 (33.6%)	5,399 (35.9%)	3,535 (23.5%)	727 (4.8%)	335 (2.2%)	3.9
	30人以上50人未満	3,698 (27.4%)	4,843 (35.9%)	3,681 (27.3%)	822 (6.1%)	439 (3.3%)	3.8
	50人以上100人未満	3,248 (26.4%)	4,759 (38.7%)	3,308 (26.9%)	624 (5.1%)	367 (3.0%)	3.8
	100人以上200人未満	497 (17.8%)	1,020 (36.6%)	942 (33.8%)	218 (7.8%)	109 (3.9%)	3.6
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	12,499 (28.6%)	16,021 (36.7%)	11,466 (26.3%)	2,391 (5.5%)	1,250 (2.9%)	3.8

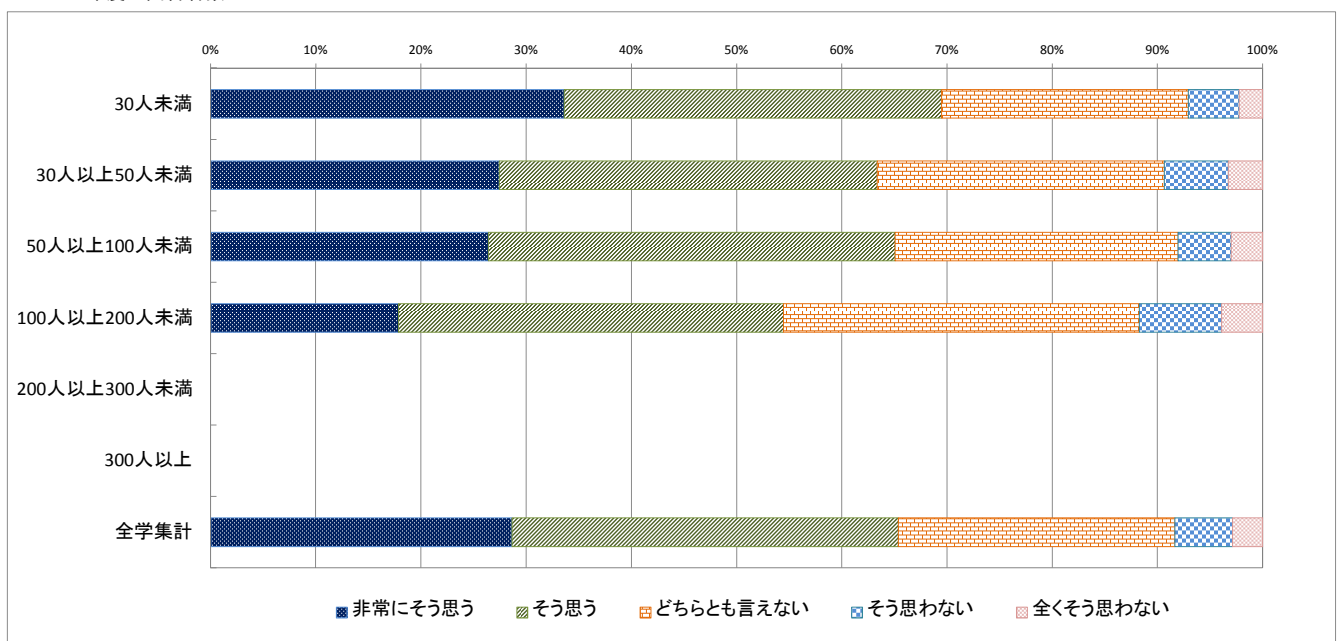
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
学部： 経済学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

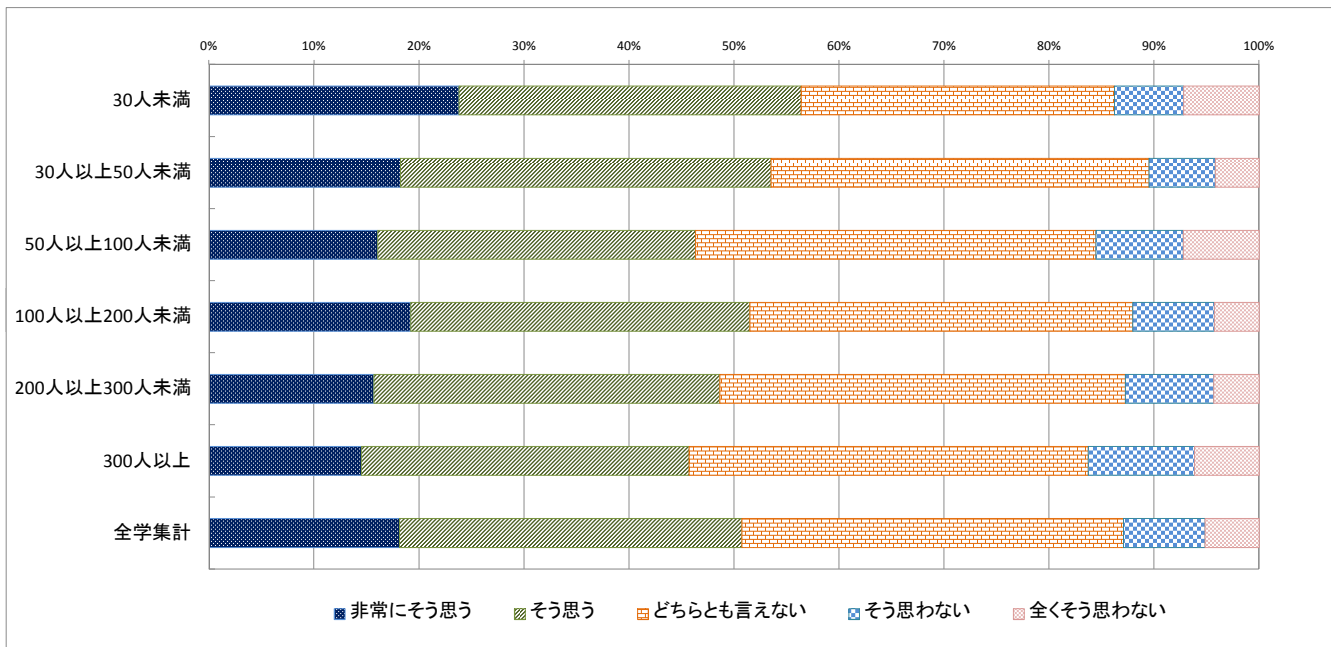
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	635 (23.8%)	869 (32.6%)	796 (29.8%)	175 (6.6%)	192 (7.2%)	3.6
	30人以上50人未満	520 (18.2%)	1,008 (35.3%)	1,028 (36.0%)	180 (6.3%)	119 (4.2%)	3.6
	50人以上100人未満	381 (16.1%)	718 (30.3%)	904 (38.1%)	198 (8.3%)	171 (7.2%)	3.4
	100人以上200人未満	1,066 (19.2%)	1,794 (32.3%)	2,024 (36.5%)	432 (7.8%)	236 (4.3%)	3.5
	200人以上300人未満	760 (15.7%)	1,597 (33.0%)	1,871 (38.6%)	408 (8.4%)	210 (4.3%)	3.5
	300人以上	188 (14.5%)	405 (31.2%)	493 (38.0%)	131 (10.1%)	80 (6.2%)	3.4
	全学集計	3,550 (18.1%)	6,391 (32.6%)	7,116 (36.3%)	1,524 (7.8%)	1,008 (5.1%)	3.5
2013年度 回答者	30人未満	1,149 (21.1%)	1,910 (35.1%)	1,727 (31.7%)	336 (6.2%)	318 (5.8%)	3.6
	30人以上50人未満	378 (17.6%)	659 (30.7%)	804 (37.4%)	174 (8.1%)	133 (6.2%)	3.5
	50人以上100人未満	1,333 (17.3%)	2,424 (31.4%)	2,983 (38.7%)	641 (8.3%)	328 (4.3%)	3.5
	100人以上200人未満	690 (16.1%)	1,398 (32.6%)	1,602 (37.3%)	373 (8.7%)	229 (5.3%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	3,550 (18.1%)	6,391 (32.6%)	7,116 (36.3%)	1,524 (7.8%)	1,008 (5.1%)	3.5

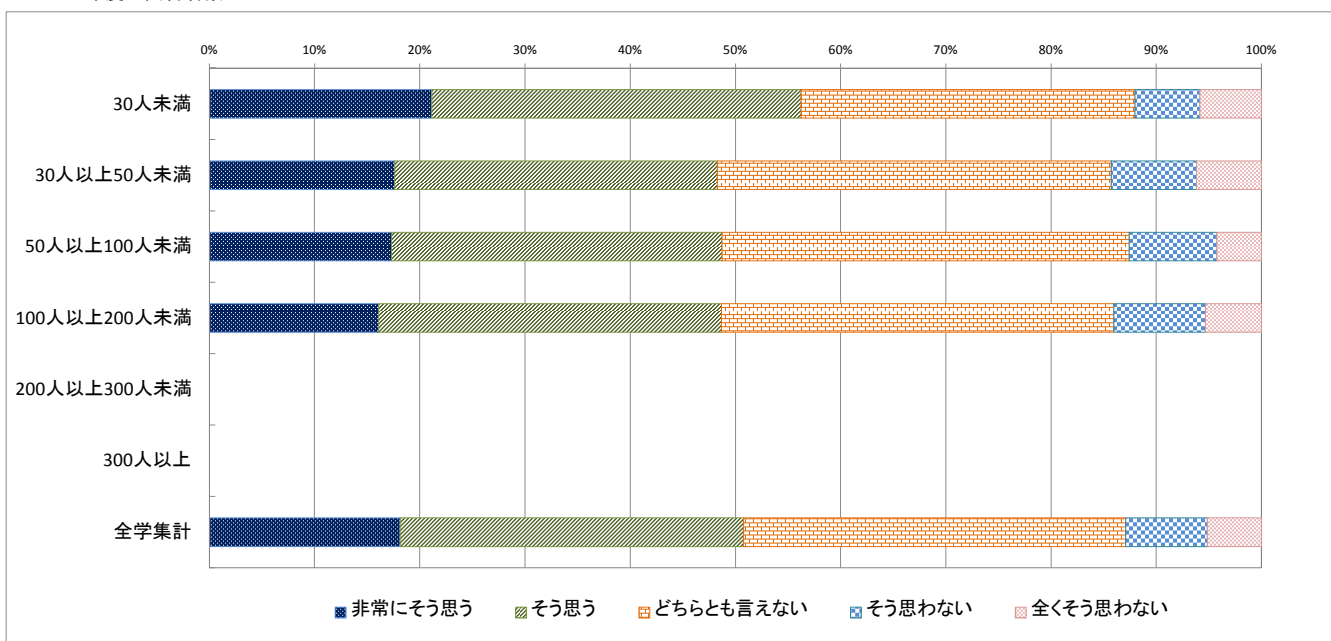
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 外国語学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

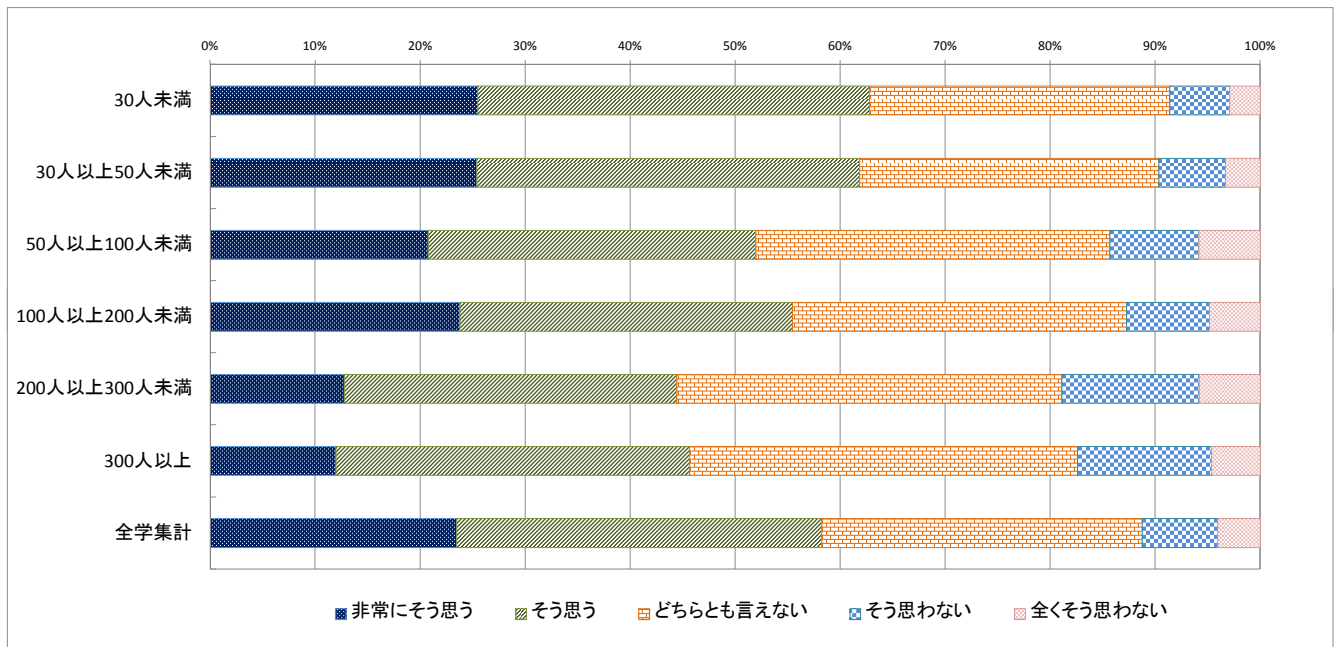
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	1,784 (25.5%)	2,611 (37.3%)	2,002 (28.6%)	398 (5.7%)	205 (2.9%)	3.8
	30人以上50人未満	2,001 (25.4%)	2,875 (36.5%)	2,248 (28.5%)	500 (6.3%)	261 (3.3%)	3.7
	50人以上100人未満	1,167 (20.8%)	1,755 (31.2%)	1,897 (33.7%)	476 (8.5%)	329 (5.8%)	3.5
	100人以上200人未満	609 (23.8%)	811 (31.7%)	816 (31.9%)	202 (7.9%)	124 (4.8%)	3.6
	200人以上300人未満	123 (12.8%)	305 (31.7%)	353 (36.7%)	126 (13.1%)	56 (5.8%)	3.3
	300人以上	44 (12.0%)	124 (33.7%)	136 (37.0%)	47 (12.8%)	17 (4.6%)	3.4
	全学集計	5,728 (23.5%)	8,481 (34.8%)	7,452 (30.5%)	1,749 (7.2%)	992 (4.1%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	3,533 (25.0%)	5,068 (35.9%)	4,136 (29.3%)	890 (6.3%)	484 (3.4%)	3.7
	30人以上50人未満	1,309 (22.5%)	2,004 (34.5%)	1,799 (31.0%)	427 (7.3%)	272 (4.7%)	3.6
	50人以上100人未満	722 (21.9%)	1,022 (31.0%)	1,092 (33.1%)	288 (8.7%)	176 (5.3%)	3.6
	100人以上200人未満	164 (13.9%)	387 (32.8%)	425 (36.0%)	144 (12.2%)	60 (5.1%)	3.4
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	5,728 (23.5%)	8,481 (34.8%)	7,452 (30.5%)	1,749 (7.2%)	992 (4.1%)	3.7

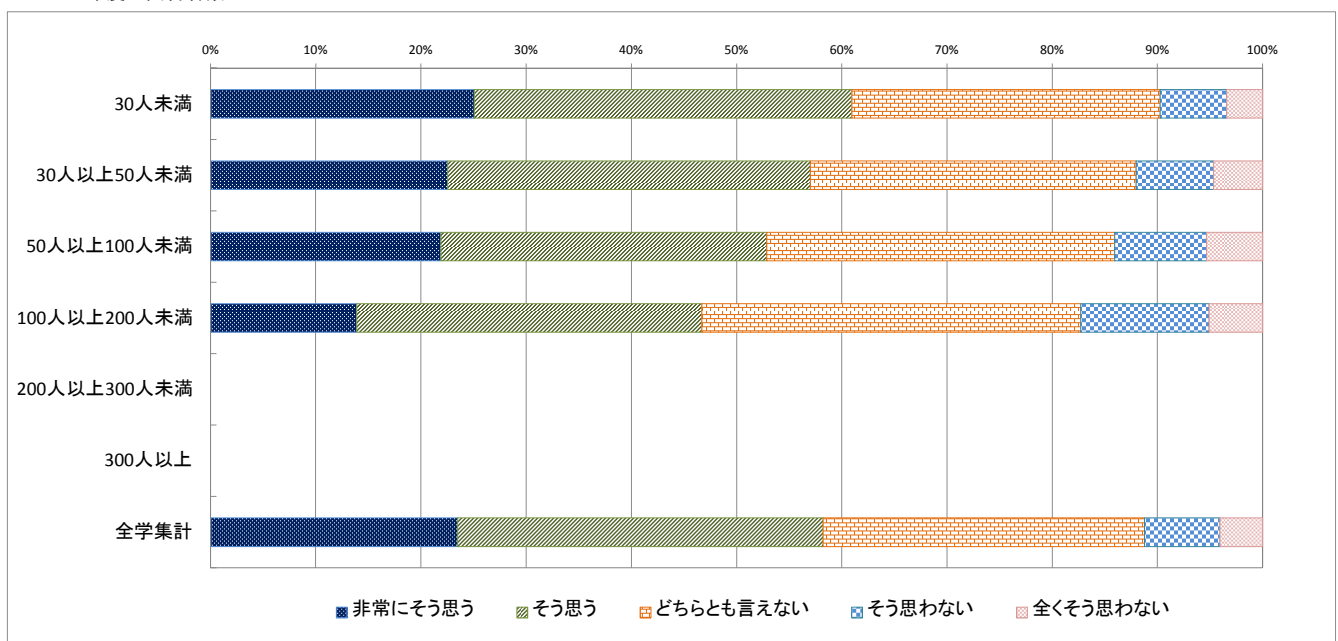
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 法学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

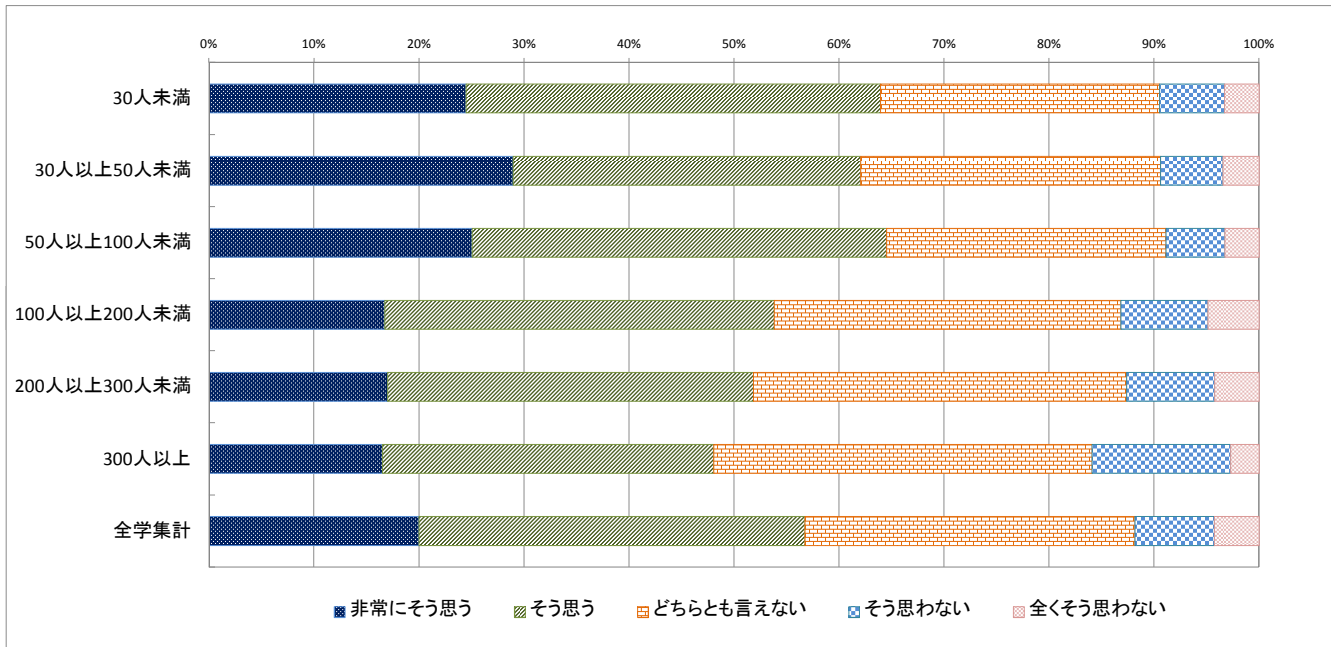
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	609 (24.5%)	983 (39.5%)	662 (26.6%)	154 (6.2%)	82 (3.3%)	3.8
	30人以上50人未満	870 (28.9%)	995 (33.1%)	859 (28.6%)	179 (6.0%)	103 (3.4%)	3.8
	50人以上100人未満	615 (25.0%)	970 (39.5%)	654 (26.6%)	138 (5.6%)	80 (3.3%)	3.8
	100人以上200人未満	2,135 (16.7%)	4,735 (37.1%)	4,210 (33.0%)	1,058 (8.3%)	623 (4.9%)	3.5
	200人以上300人未満	450 (17.0%)	922 (34.8%)	941 (35.5%)	222 (8.4%)	112 (4.2%)	3.5
	300人以上	55 (16.5%)	105 (31.5%)	120 (36.0%)	44 (13.2%)	9 (2.7%)	3.5
	全学集計	4,734 (20.0%)	8,710 (36.8%)	7,446 (31.4%)	1,795 (7.6%)	1,009 (4.3%)	3.6
2013年度 回答者	30人未満	1,395 (25.0%)	2,137 (38.3%)	1,552 (27.8%)	324 (5.8%)	169 (3.0%)	3.8
	30人以上50人未満	845 (25.6%)	1,133 (34.4%)	968 (29.4%)	236 (7.2%)	114 (3.5%)	3.7
	50人以上100人未満	1,983 (17.2%)	4,256 (37.0%)	3,751 (32.6%)	947 (8.2%)	559 (4.9%)	3.5
	100人以上200人未満	511 (15.4%)	1,184 (35.6%)	1,175 (35.3%)	288 (8.7%)	167 (5.0%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	4,734 (20.0%)	8,710 (36.8%)	7,446 (31.4%)	1,795 (7.6%)	1,009 (4.3%)	3.6

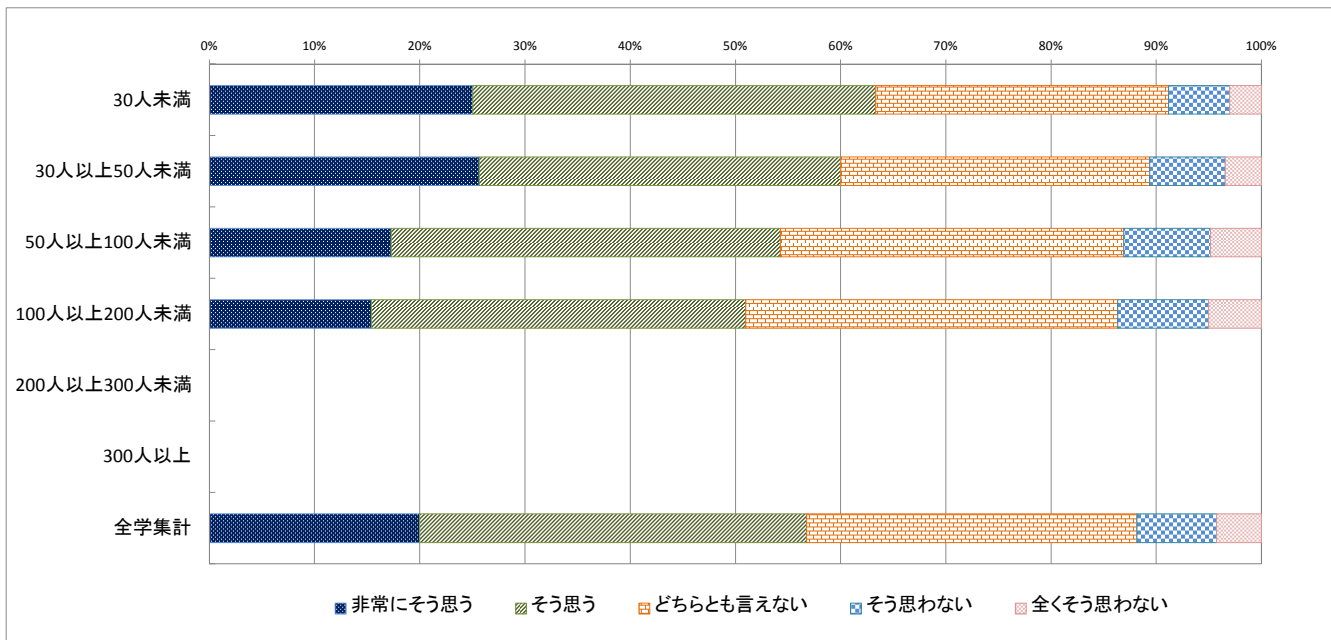
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



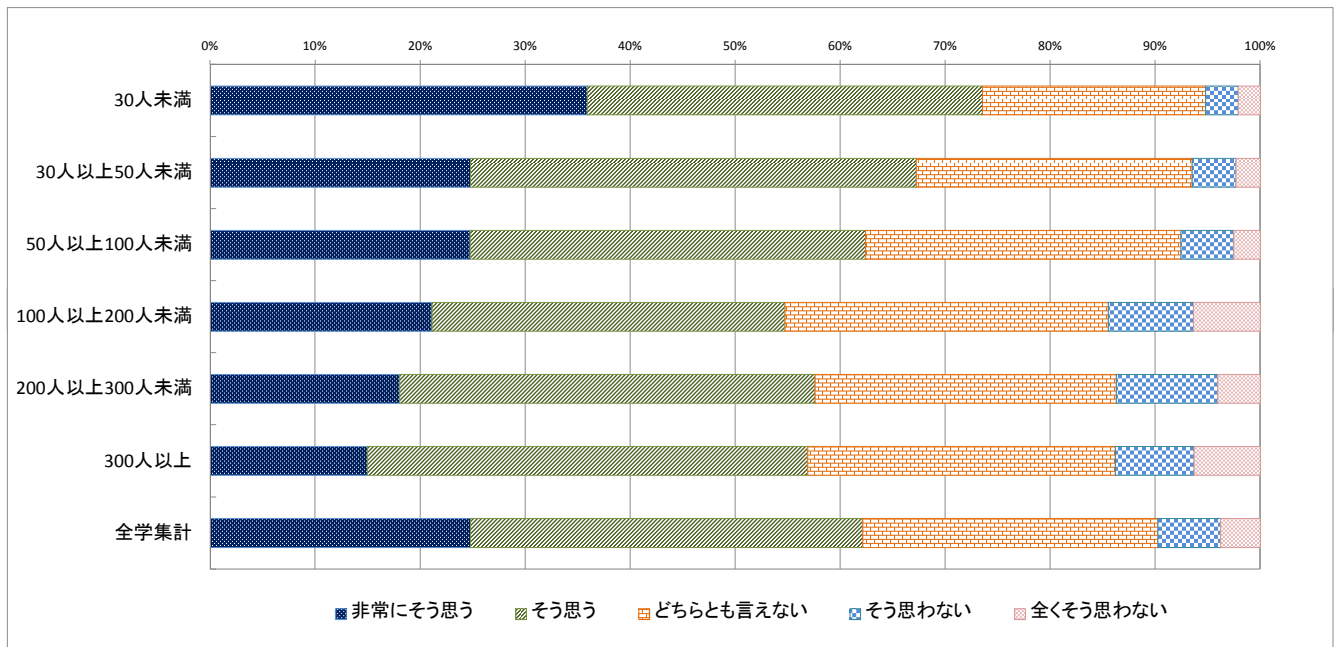
全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 国際関係学部

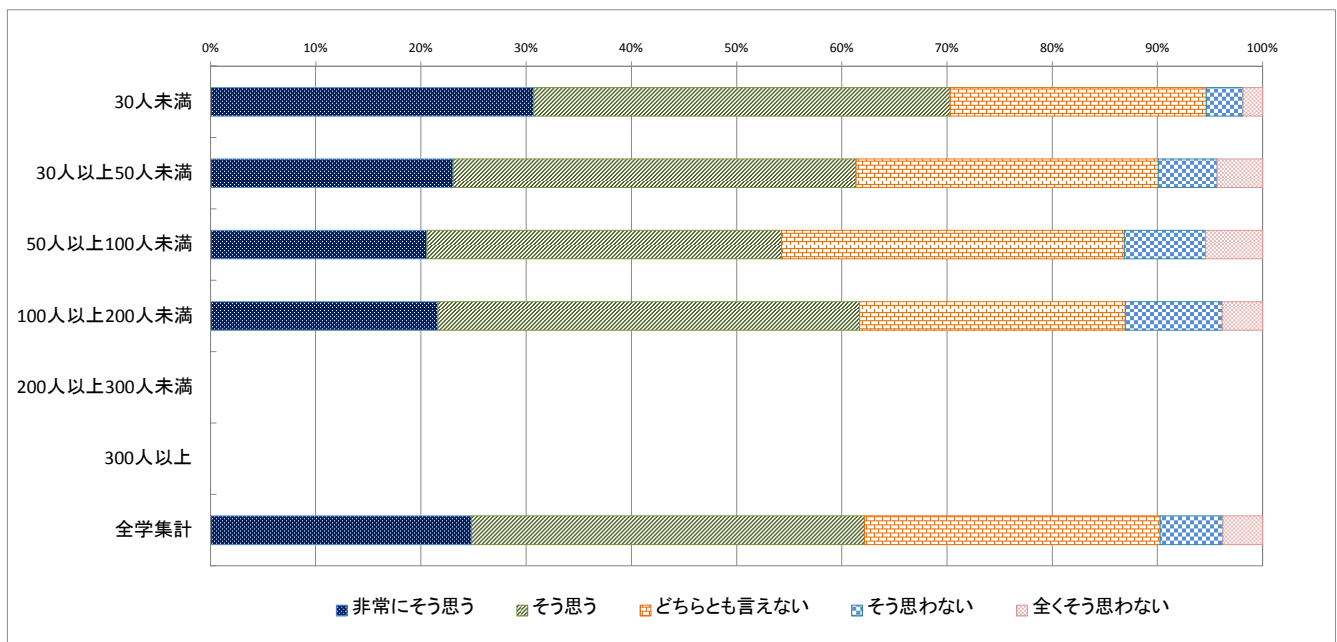
総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）
 [Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	688 (35.9%)	721 (37.6%)	407 (21.2%)	60 (3.1%)	40 (2.1%)	4.0
	30人以上50人未満	394 (24.8%)	675 (42.5%)	418 (26.3%)	66 (4.2%)	37 (2.3%)	3.8
	50人以上100人未満	802 (24.7%)	1,221 (37.7%)	973 (30.0%)	163 (5.0%)	82 (2.5%)	3.8
	100人以上200人未満	715 (21.1%)	1,139 (33.6%)	1,043 (30.8%)	274 (8.1%)	216 (6.4%)	3.6
	200人以上300人未満	192 (18.0%)	421 (39.6%)	305 (28.7%)	103 (9.7%)	43 (4.0%)	3.6
	300人以上	26 (14.9%)	73 (42.0%)	51 (29.3%)	13 (7.5%)	11 (6.3%)	3.5
	全学集計	2,817 (24.8%)	4,250 (37.4%)	3,197 (28.1%)	679 (6.0%)	429 (3.8%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	1,255 (30.7%)	1,619 (39.6%)	995 (24.3%)	143 (3.5%)	76 (1.9%)	3.9
	30人以上50人未満	488 (23.1%)	811 (38.3%)	608 (28.7%)	118 (5.6%)	92 (4.3%)	3.7
	50人以上100人未満	810 (20.5%)	1,329 (33.7%)	1,285 (32.6%)	305 (7.7%)	214 (5.4%)	3.6
	100人以上200人未満	264 (21.6%)	491 (40.1%)	309 (25.2%)	113 (9.2%)	47 (3.8%)	3.7
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	2,817 (24.8%)	4,250 (37.4%)	3,197 (28.1%)	679 (6.0%)	429 (3.8%)	3.7

<評価帯グラフ>
 総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）
 2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 経営学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

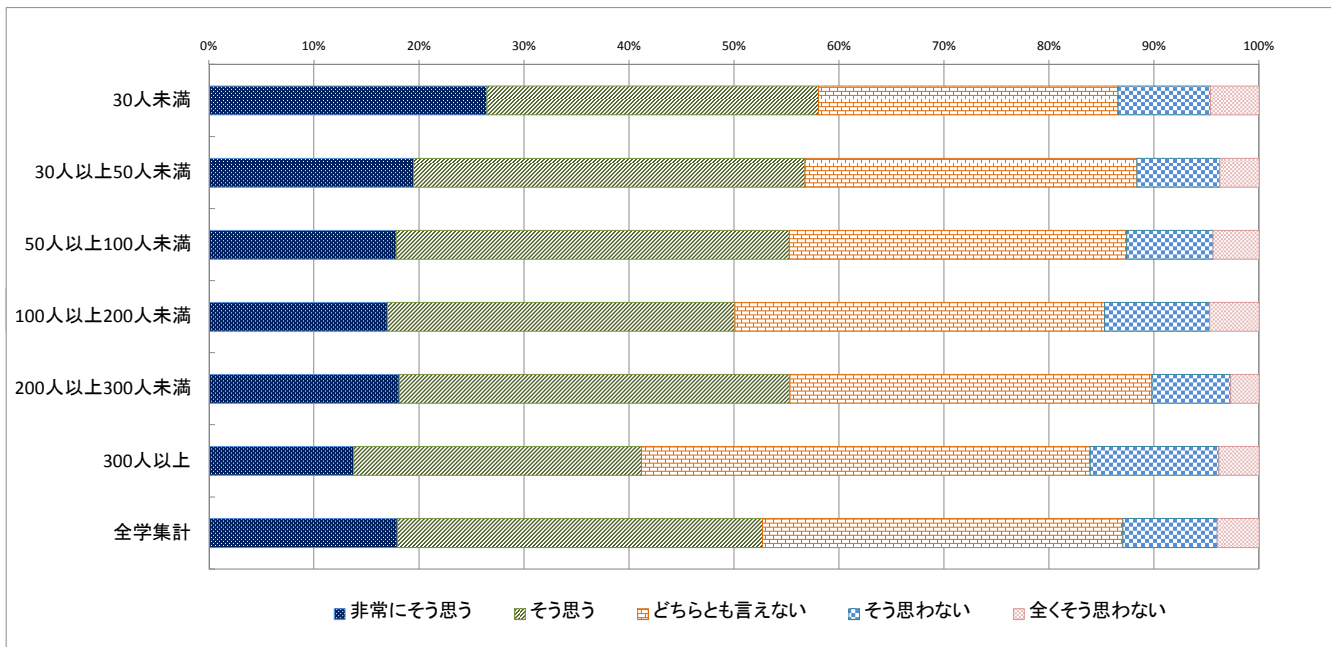
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	240 (26.4%)	287 (31.6%)	259 (28.5%)	80 (8.8%)	42 (4.6%)	3.7
	30人以上50人未満	422 (19.5%)	808 (37.3%)	685 (31.6%)	171 (7.9%)	81 (3.7%)	3.6
	50人以上100人未満	559 (17.8%)	1,175 (37.4%)	1,008 (32.1%)	258 (8.2%)	138 (4.4%)	3.6
	100人以上200人未満	1,015 (17.0%)	1,979 (33.1%)	2,106 (35.2%)	598 (10.0%)	283 (4.7%)	3.5
	200人以上300人未満	752 (18.1%)	1,548 (37.2%)	1,433 (34.5%)	312 (7.5%)	113 (2.7%)	3.6
	300人以上	201 (13.8%)	400 (27.4%)	624 (42.7%)	179 (12.3%)	56 (3.8%)	3.4
	全学集計	3,189 (17.9%)	6,197 (34.8%)	6,115 (34.3%)	1,598 (9.0%)	713 (4.0%)	3.5
2013年度 回答者	30人未満	647 (20.0%)	1,130 (34.9%)	1,035 (32.0%)	272 (8.4%)	153 (4.7%)	3.6
	30人以上50人未満	642 (18.6%)	1,233 (35.7%)	1,131 (32.7%)	294 (8.5%)	157 (4.5%)	3.6
	50人以上100人未満	1,250 (17.0%)	2,530 (34.4%)	2,600 (35.4%)	692 (9.4%)	278 (3.8%)	3.5
	100人以上200人未満	650 (17.3%)	1,304 (34.6%)	1,349 (35.8%)	340 (9.0%)	125 (3.3%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	3,189 (17.9%)	6,197 (34.8%)	6,115 (34.3%)	1,598 (9.0%)	713 (4.0%)	3.5

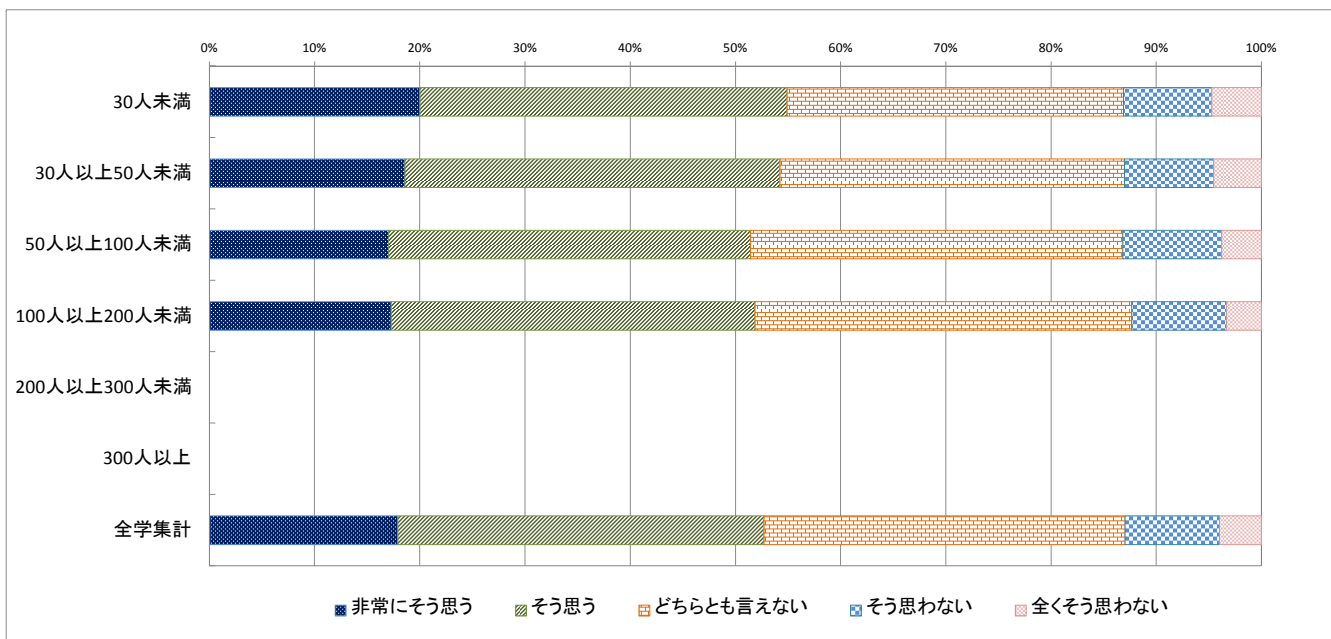
<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



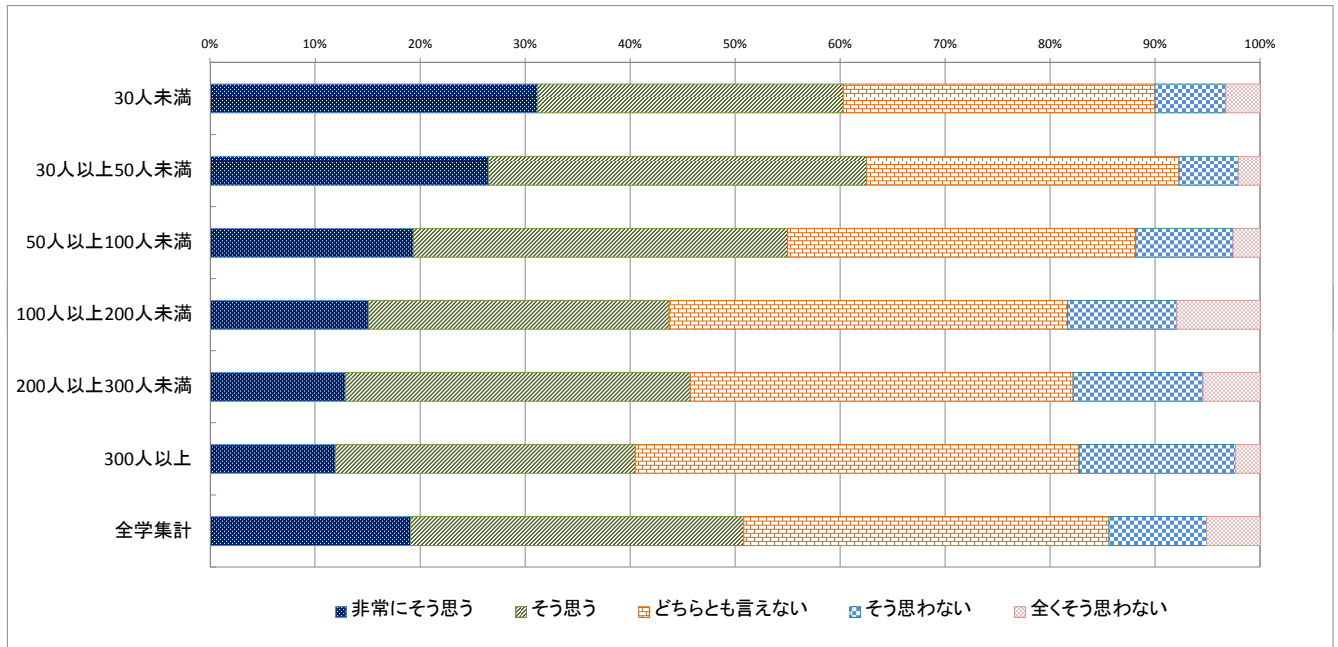
全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： 環境創造学部

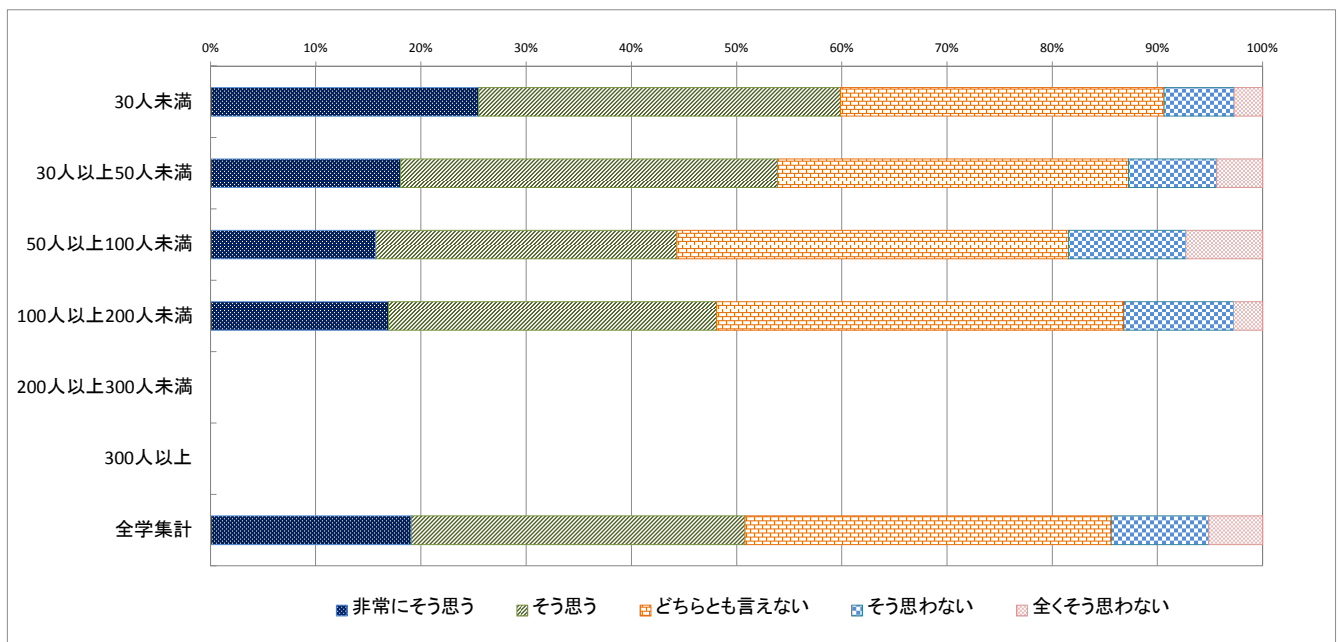
総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）
 [Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	255 (31.2%)	238 (29.1%)	243 (29.7%)	55 (6.7%)	27 (3.3%)	3.8
	30人以上50人未満	377 (26.5%)	513 (36.0%)	424 (29.8%)	80 (5.6%)	30 (2.1%)	3.8
	50人以上100人未満	338 (19.3%)	623 (35.6%)	580 (33.2%)	162 (9.3%)	45 (2.6%)	3.6
	100人以上200人未満	551 (15.0%)	1,051 (28.7%)	1,391 (38.0%)	380 (10.4%)	292 (8.0%)	3.3
	200人以上300人未満	104 (12.9%)	265 (32.8%)	294 (36.4%)	100 (12.4%)	44 (5.5%)	3.4
	300人以上	20 (11.9%)	48 (28.6%)	71 (42.3%)	25 (14.9%)	4 (2.4%)	3.3
	全学集計	1,645 (19.1%)	2,738 (31.7%)	3,003 (34.8%)	802 (9.3%)	442 (5.1%)	3.5
2013年度 回答者	30人未満	646 (25.5%)	872 (34.4%)	780 (30.8%)	169 (6.7%)	69 (2.7%)	3.7
	30人以上50人未満	265 (18.1%)	525 (35.8%)	490 (33.4%)	123 (8.4%)	64 (4.4%)	3.5
	50人以上100人未満	624 (15.7%)	1,138 (28.6%)	1,481 (37.2%)	442 (11.1%)	291 (7.3%)	3.3
	100人以上200人未満	110 (16.9%)	203 (31.2%)	252 (38.7%)	68 (10.4%)	18 (2.8%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	1,645 (19.1%)	2,738 (31.7%)	3,003 (34.8%)	802 (9.3%)	442 (5.1%)	3.5

<評価帯グラフ>
 総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）
 2013年度 履修登録者数



2013年度 回答者数



全学集計【履修登録者数・回答者数レベル別集計】

学年： 全学年
 学部： スポーツ・健康科学部

総合評価（Ⅲ Q 1 7～Q 2 0の合計値）

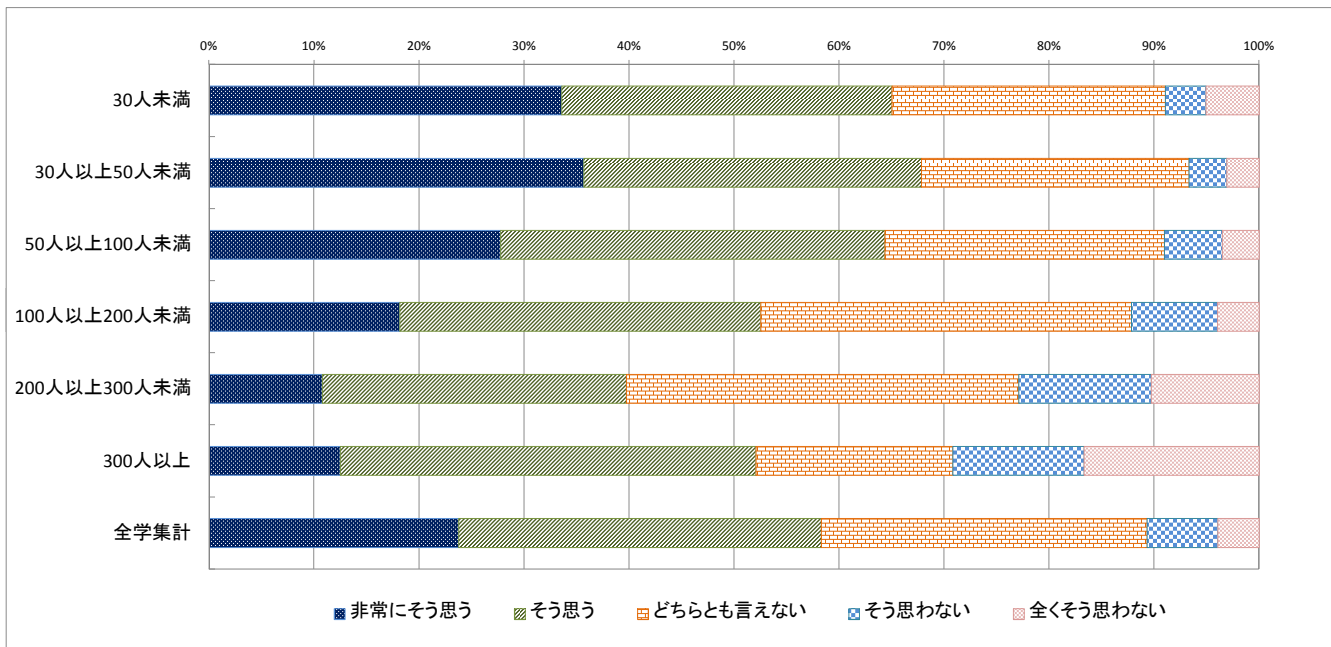
[Q 1 7：新しい自己発想、Q 1 8：分野への関心、Q 1 9：自分で考える姿勢、Q 2 0：満足度]

実施年度	区分	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度 履修者	30人未満	192 (33.6%)	180 (31.5%)	149 (26.0%)	22 (3.8%)	29 (5.1%)	3.8
	30人以上50人未満	801 (35.7%)	722 (32.2%)	572 (25.5%)	81 (3.6%)	69 (3.1%)	3.9
	50人以上100人未満	1,406 (27.8%)	1,855 (36.6%)	1,348 (26.6%)	279 (5.5%)	178 (3.5%)	3.8
	100人以上200人未満	1,527 (18.2%)	2,892 (34.4%)	2,970 (35.3%)	688 (8.2%)	334 (4.0%)	3.5
	200人以上300人未満	41 (10.8%)	110 (28.9%)	142 (37.4%)	48 (12.6%)	39 (10.3%)	3.2
	300人以上	6 (12.5%)	19 (39.6%)	9 (18.8%)	6 (12.5%)	8 (16.7%)	3.2
	全学集計	3,973 (23.8%)	5,778 (34.6%)	5,190 (31.0%)	1,124 (6.7%)	657 (3.9%)	3.7
2013年度 回答者	30人未満	532 (32.9%)	553 (34.2%)	407 (25.1%)	73 (4.5%)	54 (3.3%)	3.9
	30人以上50人未満	1,083 (31.2%)	1,163 (33.5%)	946 (27.3%)	160 (4.6%)	116 (3.3%)	3.8
	50人以上100人未満	1,707 (21.6%)	2,720 (34.5%)	2,544 (32.2%)	589 (7.5%)	331 (4.2%)	3.6
	100人以上200人未満	651 (17.4%)	1,342 (35.8%)	1,293 (34.5%)	302 (8.1%)	156 (4.2%)	3.5
	200人以上300人未満	0	0	0	0	0	
	300人以上	0	0	0	0	0	
	全学集計	3,973 (23.8%)	5,778 (34.6%)	5,190 (31.0%)	1,124 (6.7%)	657 (3.9%)	3.7

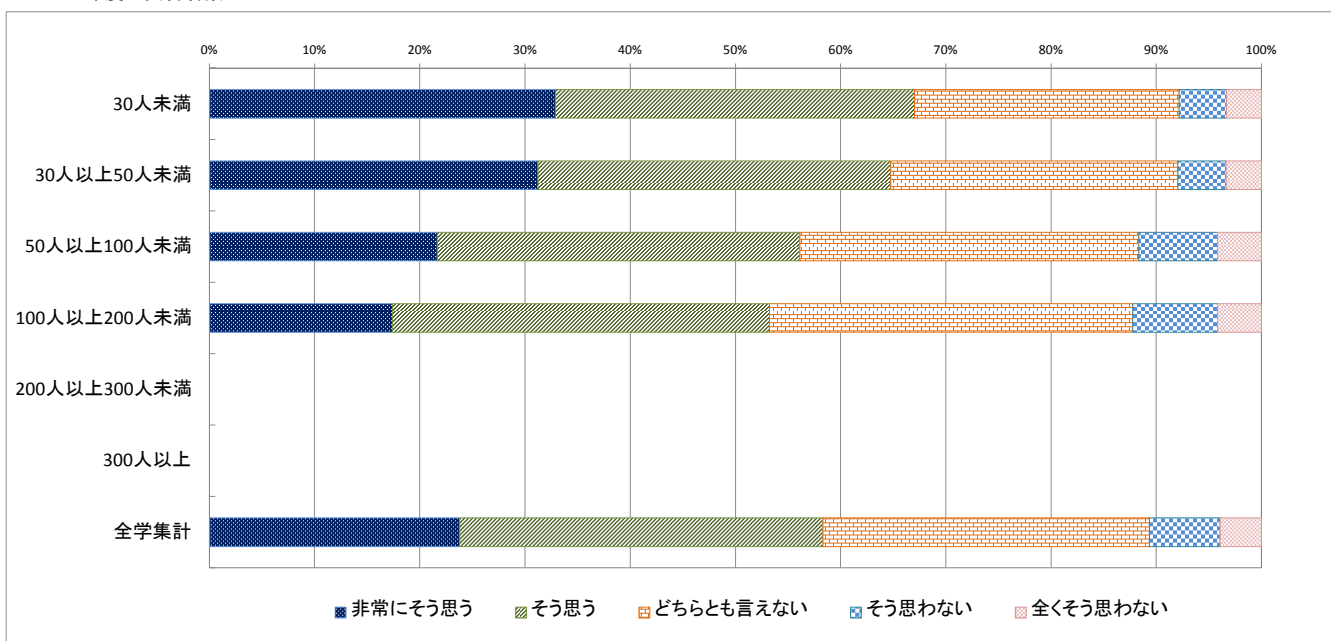
<評価帯グラフ>

総合評価（Ⅲ Q 1 7～Q 2 0の合計値）

2 0 1 3 年度 履修登録者数



2 0 1 3 年度 回答者数



**B. 項目別集計
(全学・学年別集計)**

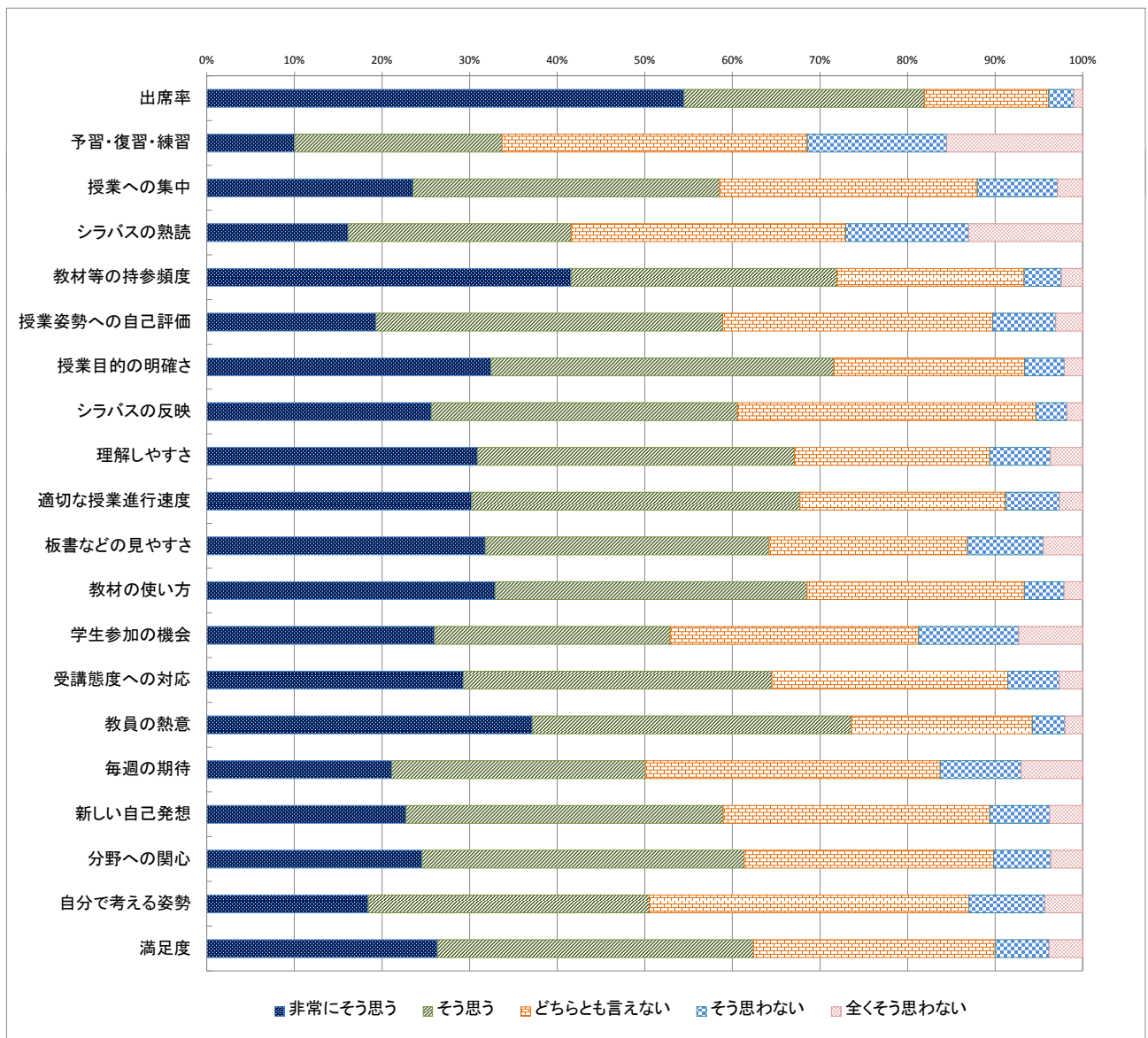
全学計【項目別集計】

学年： 全学年

実施年度	項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	I Q1 出席率	22,777 (54.5%)	11,471 (27.4%)	5,934 (14.2%)	1,185 (2.8%)	444 (1.1%)	4.3
	I Q2 予習・復習・練習	4,182 (10.0%)	9,888 (23.7%)	14,578 (34.9%)	6,652 (15.9%)	6,491 (15.5%)	3.0
	I Q3 授業への集中	9,826 (23.5%)	14,637 (35.0%)	12,296 (29.4%)	3,827 (9.2%)	1,213 (2.9%)	3.7
	I Q4 シラバスの熟読	6,737 (16.1%)	10,626 (25.4%)	13,097 (31.4%)	5,855 (14.0%)	5,459 (13.1%)	3.2
	I Q5 教材等の持参頻度	17,350 (41.6%)	12,681 (30.4%)	8,917 (21.4%)	1,774 (4.2%)	1,025 (2.5%)	4.0
	I Q6 授業姿勢への自己評価	8,027 (19.3%)	16,480 (39.6%)	12,843 (30.8%)	3,004 (7.2%)	1,285 (3.1%)	3.6
	II Q7 授業目的の明確さ	13,550 (32.4%)	16,367 (39.2%)	9,106 (21.8%)	1,882 (4.5%)	891 (2.1%)	4.0
	II Q8 シラバスの反映	10,699 (25.6%)	14,610 (35.0%)	14,223 (34.1%)	1,471 (3.5%)	764 (1.8%)	3.8
	II Q9 理解しやすさ	12,895 (30.9%)	15,100 (36.2%)	9,316 (22.3%)	2,893 (6.9%)	1,547 (3.7%)	3.8
	II Q10 適切な授業進行速度	12,620 (30.2%)	15,658 (37.5%)	9,798 (23.5%)	2,576 (6.2%)	1,112 (2.7%)	3.9
	II Q11 板書などの見やすさ	13,257 (31.8%)	13,532 (32.4%)	9,454 (22.6%)	3,619 (8.7%)	1,887 (4.5%)	3.8
	II Q12 教材の使い方	13,737 (32.9%)	14,865 (35.6%)	10,352 (24.8%)	1,897 (4.5%)	897 (2.1%)	3.9
	II Q13 学生参加の機会	10,851 (26.0%)	11,238 (26.9%)	11,839 (28.4%)	4,762 (11.4%)	3,066 (7.3%)	3.5
	II Q14 受講態度への対応	12,227 (29.3%)	14,705 (35.2%)	11,247 (26.9%)	2,438 (5.8%)	1,132 (2.7%)	3.8
	II Q15 教員の熱意	15,497 (37.1%)	15,219 (36.5%)	8,617 (20.6%)	1,555 (3.7%)	860 (2.1%)	4.0
	II Q16 毎週の期待	8,791 (21.1%)	12,049 (28.9%)	14,033 (33.7%)	3,857 (9.3%)	2,926 (7.0%)	3.5
	III Q17 新しい自己発想	9,456 (22.7%)	15,095 (36.2%)	12,675 (30.4%)	2,844 (6.8%)	1,585 (3.8%)	3.7
	III Q18 分野への関心	10,231 (24.6%)	15,320 (36.8%)	11,867 (28.5%)	2,702 (6.5%)	1,537 (3.7%)	3.7
	III Q19 自分で考える姿勢	7,661 (18.4%)	13,351 (32.1%)	15,179 (36.5%)	3,602 (8.7%)	1,807 (4.3%)	3.5
	III Q20 満足度	10,906 (26.3%)	14,980 (36.1%)	11,441 (27.6%)	2,550 (6.1%)	1,602 (3.9%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度

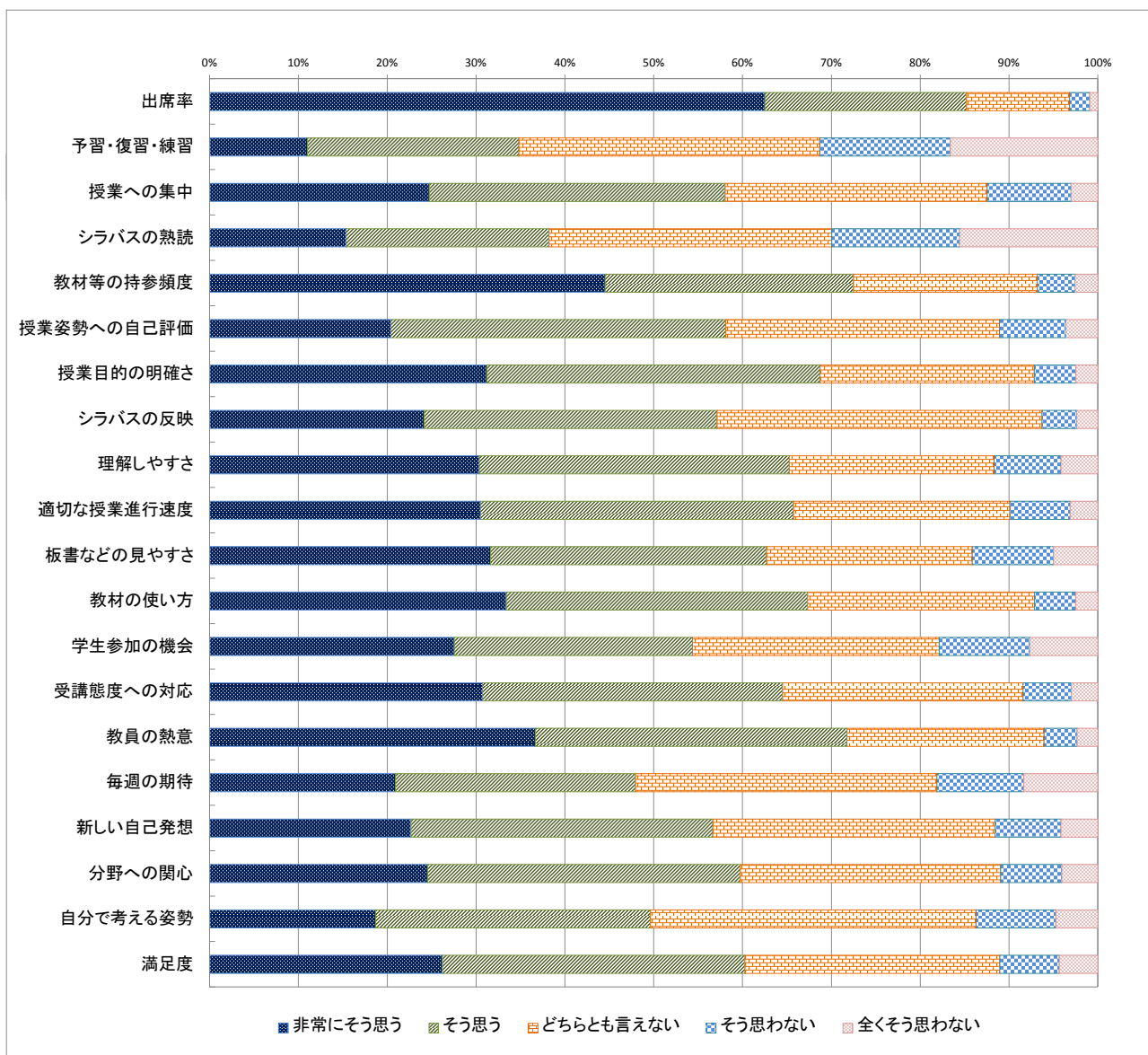


全学計【項目別集計】

学年： 1年

実施年度	項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	I Q1 出席率	8,149 (62.5%)	2,961 (22.7%)	1,513 (11.6%)	298 (2.3%)	119 (0.9%)	4.4
	I Q2 予習・復習・練習	1,436 (11.0%)	3,101 (23.8%)	4,417 (33.9%)	1,917 (14.7%)	2,166 (16.6%)	3.0
	I Q3 授業への集中	3,221 (24.7%)	4,346 (33.3%)	3,844 (29.5%)	1,233 (9.5%)	395 (3.0%)	3.7
	I Q4 シラバスの熟読	1,999 (15.3%)	2,978 (22.9%)	4,147 (31.8%)	1,877 (14.4%)	2,029 (15.6%)	3.1
	I Q5 教材等の持参頻度	5,799 (44.5%)	3,647 (28.0%)	2,695 (20.7%)	553 (4.2%)	336 (2.6%)	4.1
	I Q6 授業姿勢への自己評価	2,648 (20.4%)	4,903 (37.7%)	4,007 (30.8%)	970 (7.5%)	471 (3.6%)	3.6
	II Q7 授業目的の明確さ	4,067 (31.2%)	4,892 (37.5%)	3,148 (24.1%)	610 (4.7%)	324 (2.5%)	3.9
	II Q8 シラバスの反映	3,146 (24.1%)	4,299 (33.0%)	4,767 (36.6%)	509 (3.9%)	311 (2.4%)	3.7
	II Q9 理解しやすさ	3,950 (30.3%)	4,548 (34.9%)	3,002 (23.1%)	982 (7.5%)	541 (4.2%)	3.8
	II Q10 適切な授業進行速度	3,968 (30.5%)	4,590 (35.2%)	3,174 (24.4%)	886 (6.8%)	405 (3.1%)	3.8
	II Q11 板書などの見やすさ	4,117 (31.6%)	4,044 (31.1%)	3,018 (23.2%)	1,192 (9.2%)	650 (5.0%)	3.8
	II Q12 教材の使い方	4,347 (33.4%)	4,420 (33.9%)	3,328 (25.6%)	604 (4.6%)	325 (2.5%)	3.9
	II Q13 学生参加の機会	3,588 (27.5%)	3,489 (26.8%)	3,621 (27.8%)	1,326 (10.2%)	1,002 (7.7%)	3.6
	II Q14 受講態度への対応	3,999 (30.7%)	4,403 (33.8%)	3,525 (27.1%)	708 (5.4%)	389 (3.0%)	3.8
	II Q15 教員の熱意	4,776 (36.7%)	4,569 (35.1%)	2,890 (22.2%)	487 (3.7%)	305 (2.3%)	4.0
	II Q16 毎週の期待	2,720 (20.9%)	3,518 (27.0%)	4,412 (33.9%)	1,271 (9.8%)	1,090 (8.4%)	3.4
	III Q17 新しい自己発想	2,945 (22.6%)	4,420 (34.0%)	4,133 (31.8%)	964 (7.4%)	541 (4.2%)	3.6
	III Q18 分野への関心	3,187 (24.5%)	4,580 (35.2%)	3,811 (29.3%)	896 (6.9%)	528 (4.1%)	3.7
	III Q19 自分で考える姿勢	2,424 (18.7%)	4,014 (30.9%)	4,758 (36.7%)	1,166 (9.0%)	614 (4.7%)	3.5
	III Q20 満足度	3,392 (26.2%)	4,412 (34.1%)	3,715 (28.7%)	870 (6.7%)	562 (4.3%)	3.7

<評価帯グラフ>
2013年度

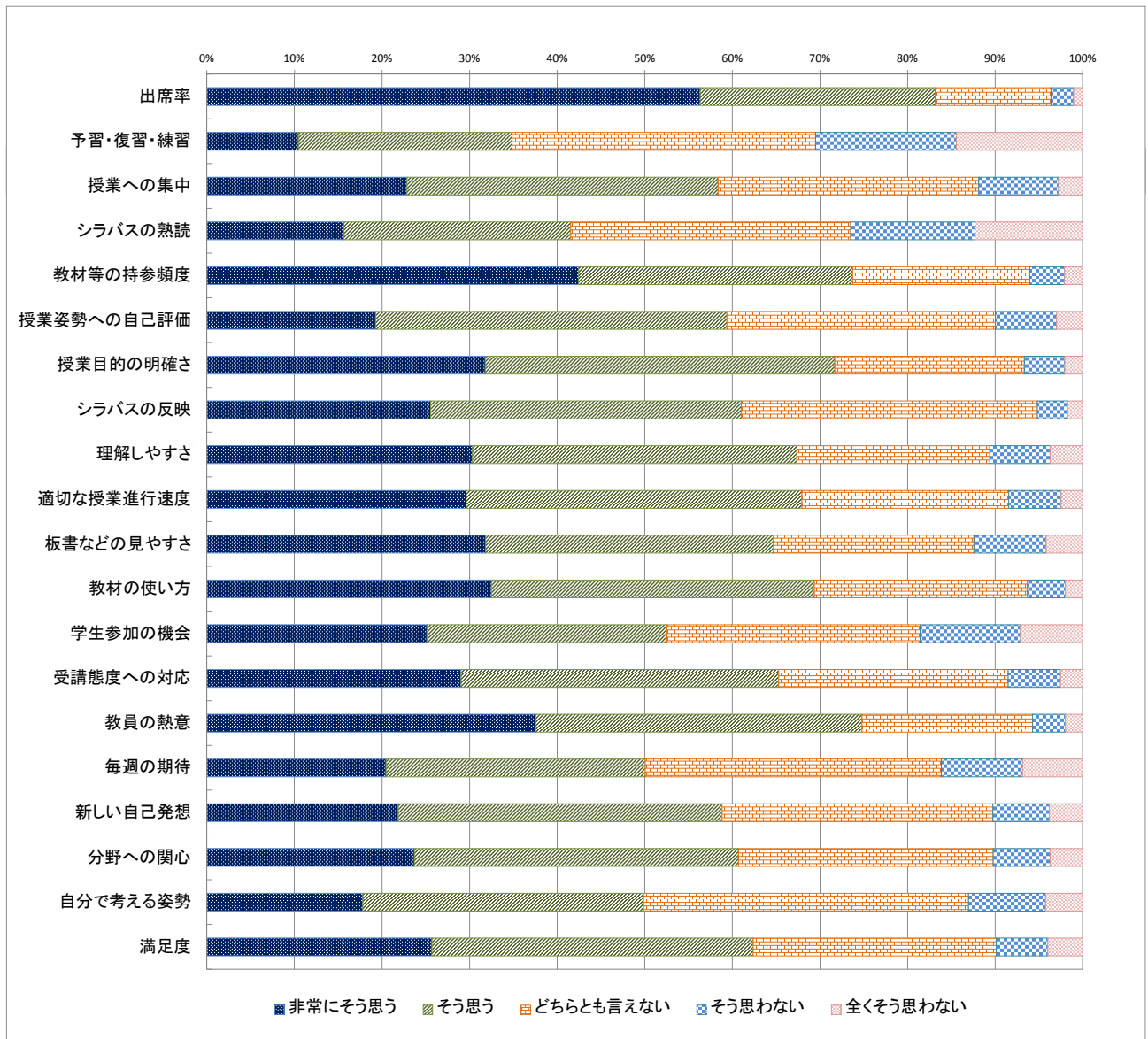


全学計【項目別集計】

学年： 2年

実施年度	項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	I Q1 出席率	7,645 (56.3%)	3,640 (26.8%)	1,796 (13.2%)	355 (2.6%)	141 (1.0%)	4.3
	I Q2 予習・復習・練習	1,419 (10.5%)	3,307 (24.4%)	4,702 (34.7%)	2,179 (16.1%)	1,962 (14.5%)	3.0
	I Q3 授業への集中	3,099 (22.8%)	4,820 (35.5%)	4,041 (29.8%)	1,237 (9.1%)	375 (2.8%)	3.7
	I Q4 シラバスの熟読	2,118 (15.6%)	3,517 (25.9%)	4,336 (32.0%)	1,925 (14.2%)	1,671 (12.3%)	3.2
	I Q5 教材等の持参頻度	5,753 (42.5%)	4,239 (31.3%)	2,739 (20.2%)	536 (4.0%)	285 (2.1%)	4.1
	I Q6 授業姿勢への自己評価	2,601 (19.2%)	5,421 (40.1%)	4,144 (30.7%)	946 (7.0%)	404 (3.0%)	3.7
	II Q7 授業目的の明確さ	4,311 (31.8%)	5,418 (39.9%)	2,936 (21.6%)	626 (4.6%)	281 (2.1%)	3.9
	II Q8 シラバスの反映	3,461 (25.5%)	4,814 (35.5%)	4,588 (33.8%)	466 (3.4%)	237 (1.7%)	3.8
	II Q9 理解しやすさ	4,112 (30.3%)	5,018 (37.0%)	2,989 (22.0%)	931 (6.9%)	509 (3.8%)	3.8
	II Q10 適切な授業進行速度	4,013 (29.6%)	5,199 (38.3%)	3,204 (23.6%)	813 (6.0%)	334 (2.5%)	3.9
	II Q11 板書などの見やすさ	4,312 (31.8%)	4,457 (32.9%)	3,102 (22.9%)	1,116 (8.2%)	569 (4.2%)	3.8
	II Q12 教材の使い方	4,405 (32.5%)	4,998 (36.9%)	3,300 (24.3%)	586 (4.3%)	270 (2.0%)	3.9
	II Q13 学生参加の機会	3,406 (25.1%)	3,717 (27.4%)	3,919 (28.9%)	1,551 (11.4%)	968 (7.1%)	3.5
	II Q14 受講態度への対応	3,933 (29.0%)	4,916 (36.3%)	3,550 (26.2%)	810 (6.0%)	346 (2.6%)	3.8
	II Q15 教員の熱意	5,089 (37.5%)	5,051 (37.3%)	2,639 (19.5%)	508 (3.7%)	270 (2.0%)	4.0
	II Q16 毎週の期待	2,766 (20.5%)	4,002 (29.6%)	4,572 (33.8%)	1,255 (9.3%)	930 (6.9%)	3.5
	III Q17 新しい自己発想	2,954 (21.8%)	5,001 (37.0%)	4,178 (30.9%)	872 (6.4%)	519 (3.8%)	3.7
	III Q18 分野への関心	3,203 (23.7%)	5,004 (37.0%)	3,934 (29.1%)	880 (6.5%)	505 (3.7%)	3.7
	III Q19 自分で考える姿勢	2,404 (17.8%)	4,331 (32.1%)	5,009 (37.1%)	1,191 (8.8%)	573 (4.2%)	3.5
	III Q20 満足度	3,456 (25.7%)	4,937 (36.7%)	3,735 (27.7%)	795 (5.9%)	537 (4.0%)	3.7

<評価帯グラフ>
2013年度



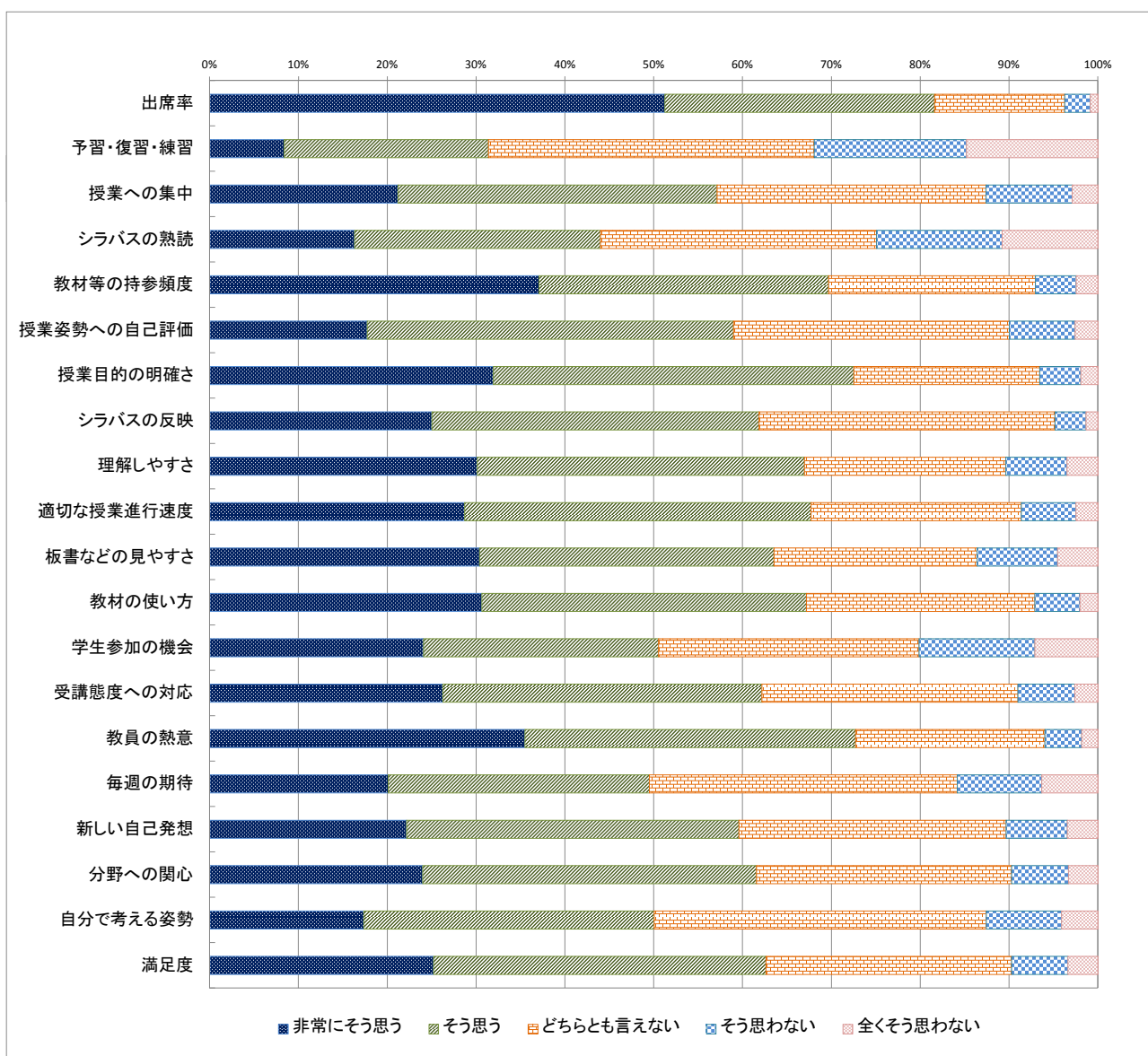
全学計【項目別集計】

学年： 3年

実施年度	項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	I Q1 出席率	5,310 (51.2%)	3,148 (30.4%)	1,520 (14.7%)	298 (2.9%)	89 (0.9%)	4.3
	I Q2 予習・復習・練習	870 (8.4%)	2,382 (23.0%)	3,799 (36.7%)	1,777 (17.1%)	1,534 (14.8%)	2.9
	I Q3 授業への集中	2,196 (21.2%)	3,723 (35.9%)	3,135 (30.3%)	1,006 (9.7%)	300 (2.9%)	3.6
	I Q4 シラバスの熟読	1,687 (16.3%)	2,868 (27.7%)	3,218 (31.1%)	1,462 (14.1%)	1,118 (10.8%)	3.2
	I Q5 教材等の持参頻度	3,836 (37.1%)	3,371 (32.6%)	2,410 (23.3%)	475 (4.6%)	252 (2.4%)	4.0
	I Q6 授業姿勢への自己評価	1,830 (17.7%)	4,256 (41.2%)	3,201 (31.0%)	767 (7.4%)	264 (2.6%)	3.6
	II Q7 授業目的の明確さ	3,306 (31.9%)	4,205 (40.6%)	2,168 (20.9%)	479 (4.6%)	198 (1.9%)	4.0
	II Q8 シラバスの反映	2,589 (25.0%)	3,814 (36.8%)	3,451 (33.3%)	360 (3.5%)	140 (1.4%)	3.8
	II Q9 理解しやすさ	3,117 (30.1%)	3,813 (36.8%)	2,346 (22.7%)	712 (6.9%)	361 (3.5%)	3.8
	II Q10 適切な授業進行速度	2,972 (28.7%)	4,035 (39.0%)	2,454 (23.7%)	634 (6.1%)	257 (2.5%)	3.9
	II Q11 板書などの見やすさ	3,145 (30.4%)	3,431 (33.1%)	2,368 (22.9%)	936 (9.0%)	471 (4.6%)	3.8
	II Q12 教材の使い方	3,169 (30.6%)	3,780 (36.5%)	2,662 (25.7%)	524 (5.1%)	210 (2.0%)	3.9
	II Q13 学生参加の機会	2,491 (24.1%)	2,736 (26.4%)	3,037 (29.3%)	1,349 (13.0%)	735 (7.1%)	3.5
	II Q14 受講態度への対応	2,717 (26.3%)	3,716 (35.9%)	2,986 (28.9%)	661 (6.4%)	270 (2.6%)	3.8
	II Q15 教員の熱意	3,673 (35.5%)	3,850 (37.2%)	2,207 (21.3%)	429 (4.1%)	189 (1.8%)	4.0
	II Q16 毎週の期待	2,072 (20.1%)	3,032 (29.4%)	3,578 (34.7%)	983 (9.5%)	651 (6.3%)	3.5
	III Q17 新しい自己発想	2,287 (22.2%)	3,864 (37.4%)	3,107 (30.1%)	711 (6.9%)	356 (3.4%)	3.7
	III Q18 分野への関心	2,474 (24.0%)	3,880 (37.6%)	2,967 (28.7%)	659 (6.4%)	343 (3.3%)	3.7
	III Q19 自分で考える姿勢	1,790 (17.4%)	3,373 (32.7%)	3,857 (37.4%)	872 (8.5%)	424 (4.1%)	3.5
	III Q20 満足度	2,590 (25.2%)	3,848 (37.4%)	2,841 (27.6%)	652 (6.3%)	348 (3.4%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度



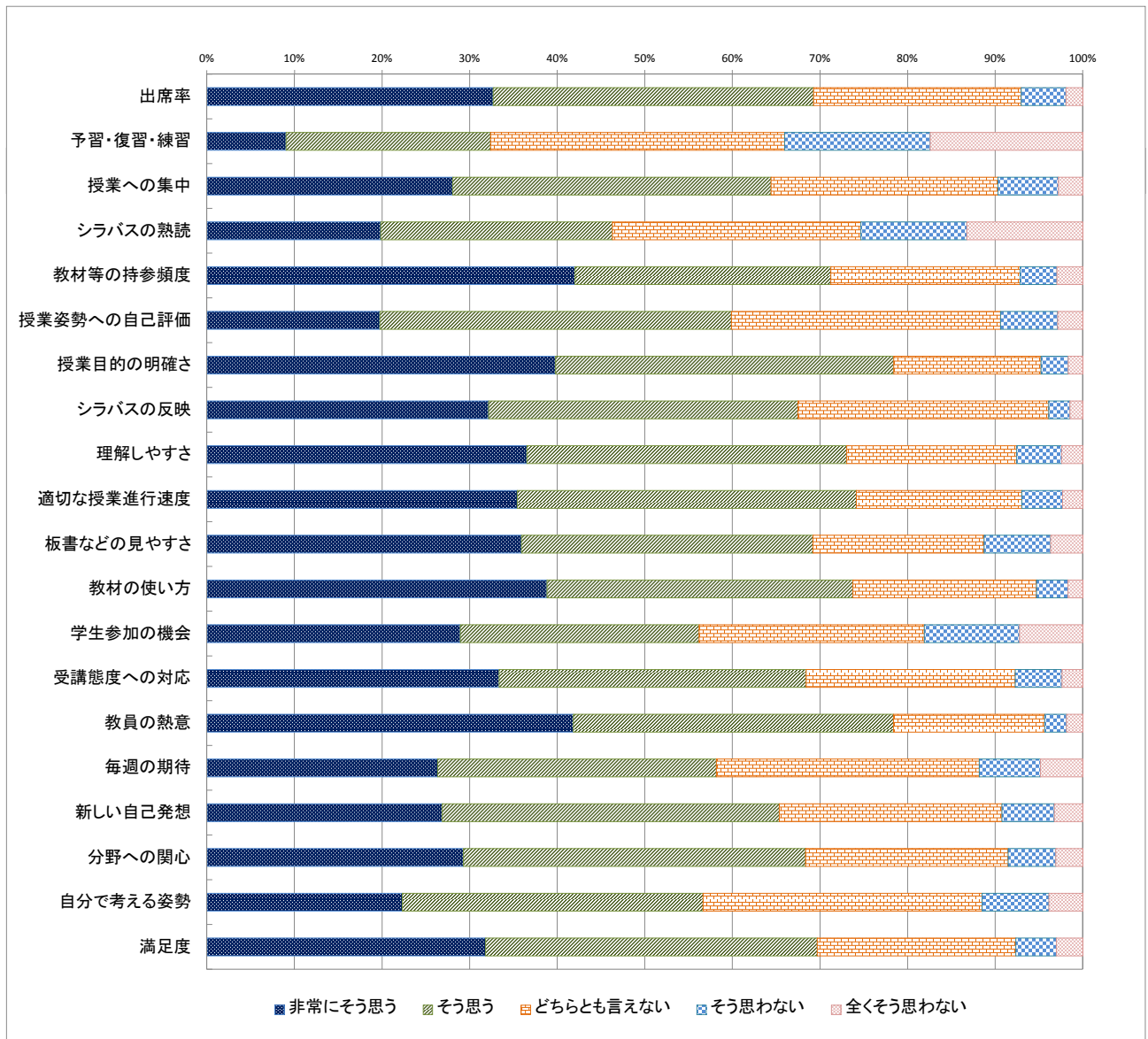
全学計【項目別集計】

学年： 4年

実施年度	項目	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう 思わない	全く そう 思わない	平均
2013年度	I Q1 出席率	1,395 (32.7%)	1,561 (36.6%)	1,013 (23.7%)	218 (5.1%)	82 (1.9%)	3.9
	I Q2 予習・復習・練習	385 (9.0%)	996 (23.4%)	1,432 (33.6%)	708 (16.6%)	743 (17.4%)	2.9
	I Q3 授業への集中	1,197 (28.0%)	1,552 (36.4%)	1,105 (25.9%)	295 (6.9%)	119 (2.8%)	3.8
	I Q4 シラバスの熟読	846 (19.8%)	1,129 (26.5%)	1,210 (28.4%)	516 (12.1%)	565 (13.2%)	3.3
	I Q5 教材等の持参頻度	1,790 (42.0%)	1,245 (29.2%)	920 (21.6%)	180 (4.2%)	126 (3.0%)	4.0
	I Q6 授業姿勢への自己評価	839 (19.7%)	1,705 (40.1%)	1,306 (30.7%)	277 (6.5%)	122 (2.9%)	3.7
	II Q7 授業目的の明確さ	1,698 (39.8%)	1,649 (38.6%)	718 (16.8%)	133 (3.1%)	71 (1.7%)	4.1
	II Q8 シラバスの反映	1,369 (32.2%)	1,504 (35.3%)	1,218 (28.6%)	103 (2.4%)	63 (1.5%)	3.9
	II Q9 理解しやすさ	1,557 (36.5%)	1,556 (36.5%)	828 (19.4%)	219 (5.1%)	103 (2.4%)	4.0
	II Q10 適切な授業進行速度	1,511 (35.4%)	1,653 (38.7%)	806 (18.9%)	198 (4.6%)	99 (2.3%)	4.0
	II Q11 板書などの見やすさ	1,531 (35.9%)	1,418 (33.3%)	832 (19.5%)	324 (7.6%)	157 (3.7%)	3.9
	II Q12 教材の使い方	1,654 (38.8%)	1,488 (34.9%)	894 (21.0%)	152 (3.6%)	73 (1.7%)	4.1
	II Q13 学生参加の機会	1,233 (28.9%)	1,163 (27.3%)	1,096 (25.7%)	463 (10.9%)	309 (7.2%)	3.6
	II Q14 受講態度への対応	1,422 (33.3%)	1,495 (35.1%)	1,018 (23.9%)	228 (5.3%)	101 (2.4%)	3.9
	II Q15 教員の熱意	1,781 (41.8%)	1,557 (36.6%)	735 (17.3%)	106 (2.5%)	80 (1.9%)	4.1
	II Q16 毎週の期待	1,119 (26.3%)	1,353 (31.8%)	1,276 (30.0%)	297 (7.0%)	205 (4.8%)	3.7
	III Q17 新しい自己発想	1,141 (26.9%)	1,634 (38.5%)	1,080 (25.4%)	254 (6.0%)	138 (3.2%)	3.8
	III Q18 分野への関心	1,244 (29.3%)	1,661 (39.1%)	983 (23.1%)	231 (5.4%)	132 (3.1%)	3.9
	III Q19 自分で考える姿勢	947 (22.3%)	1,458 (34.3%)	1,352 (31.8%)	325 (7.7%)	164 (3.9%)	3.6
	III Q20 満足度	1,347 (31.8%)	1,605 (37.9%)	960 (22.7%)	196 (4.6%)	128 (3.0%)	3.9

<評価帯グラフ>

2013年度



C. 項目別集計
(学部別集計)

学部別【項目別集計】

学年： 全学年

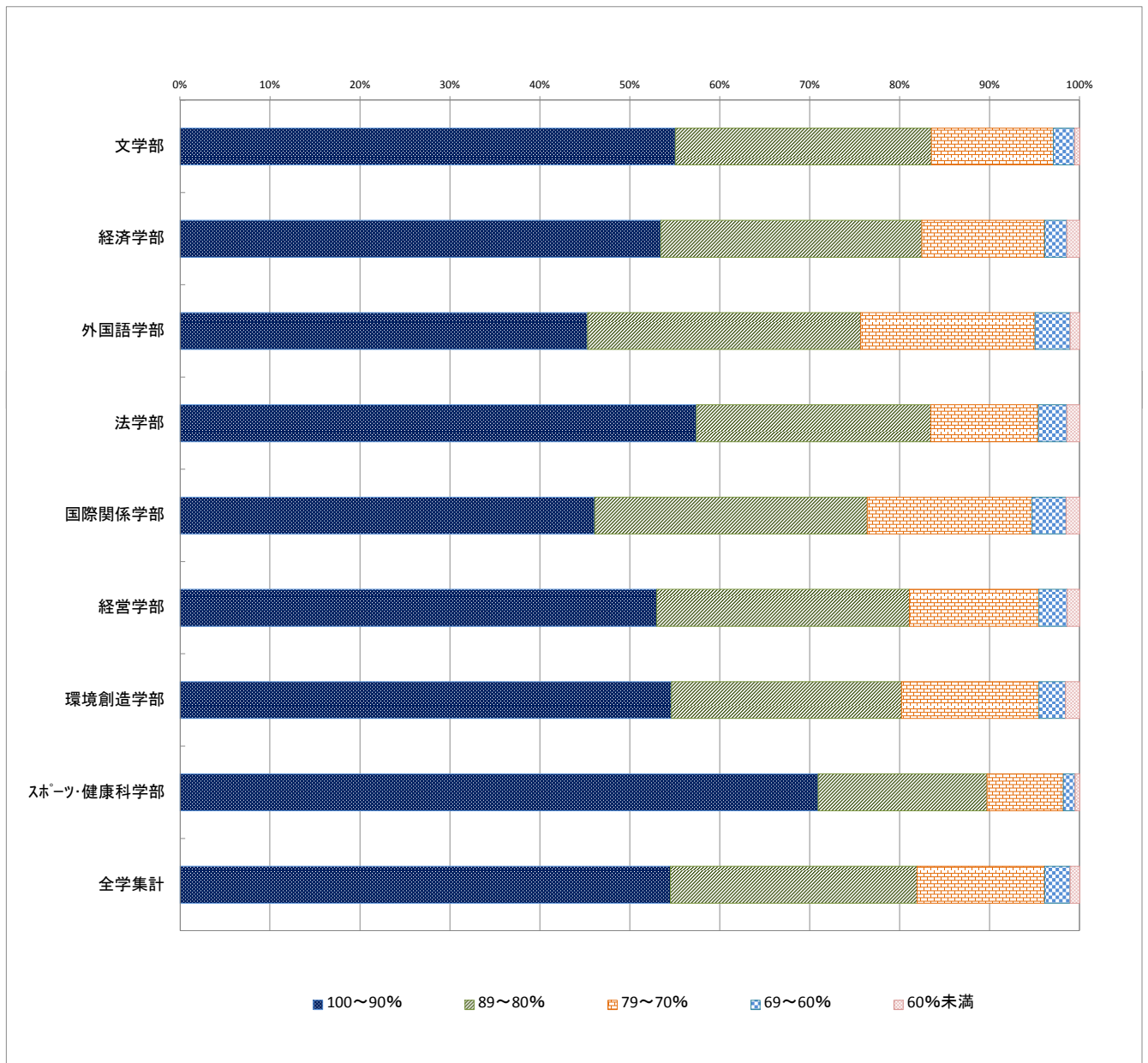
I Q 1 この授業への出席率はどのくらいですか。

(人)

実施年度	学生の所属	100~90%	89~80%	79~70%	69~60%	60%未満	平均
2013年度	文学部	6,033 (55.0%)	3,121 (28.5%)	1,488 (13.6%)	259 (2.4%)	62 (0.6%)	4.4
	経済学部	2,628 (53.4%)	1,427 (29.0%)	672 (13.7%)	122 (2.5%)	70 (1.4%)	4.3
	外国語学部	2,785 (45.3%)	1,867 (30.4%)	1,192 (19.4%)	240 (3.9%)	65 (1.1%)	4.1
	法学部	3,419 (57.4%)	1,554 (26.1%)	712 (11.9%)	189 (3.2%)	85 (1.4%)	4.3
	国際関係学部	1,315 (46.1%)	864 (30.3%)	523 (18.3%)	108 (3.8%)	43 (1.5%)	4.2
	経営学部	2,366 (53.0%)	1,255 (28.1%)	643 (14.4%)	141 (3.2%)	62 (1.4%)	4.3
	環境創造学部	1,183 (54.6%)	554 (25.6%)	331 (15.3%)	64 (3.0%)	34 (1.6%)	4.3
	スポーツ・健康科学部	2,976 (70.9%)	789 (18.8%)	355 (8.5%)	55 (1.3%)	22 (0.5%)	4.6
	全学集計	22,705 (54.5%)	11,431 (27.4%)	5,916 (14.2%)	1,178 (2.8%)	443 (1.1%)	4.3

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

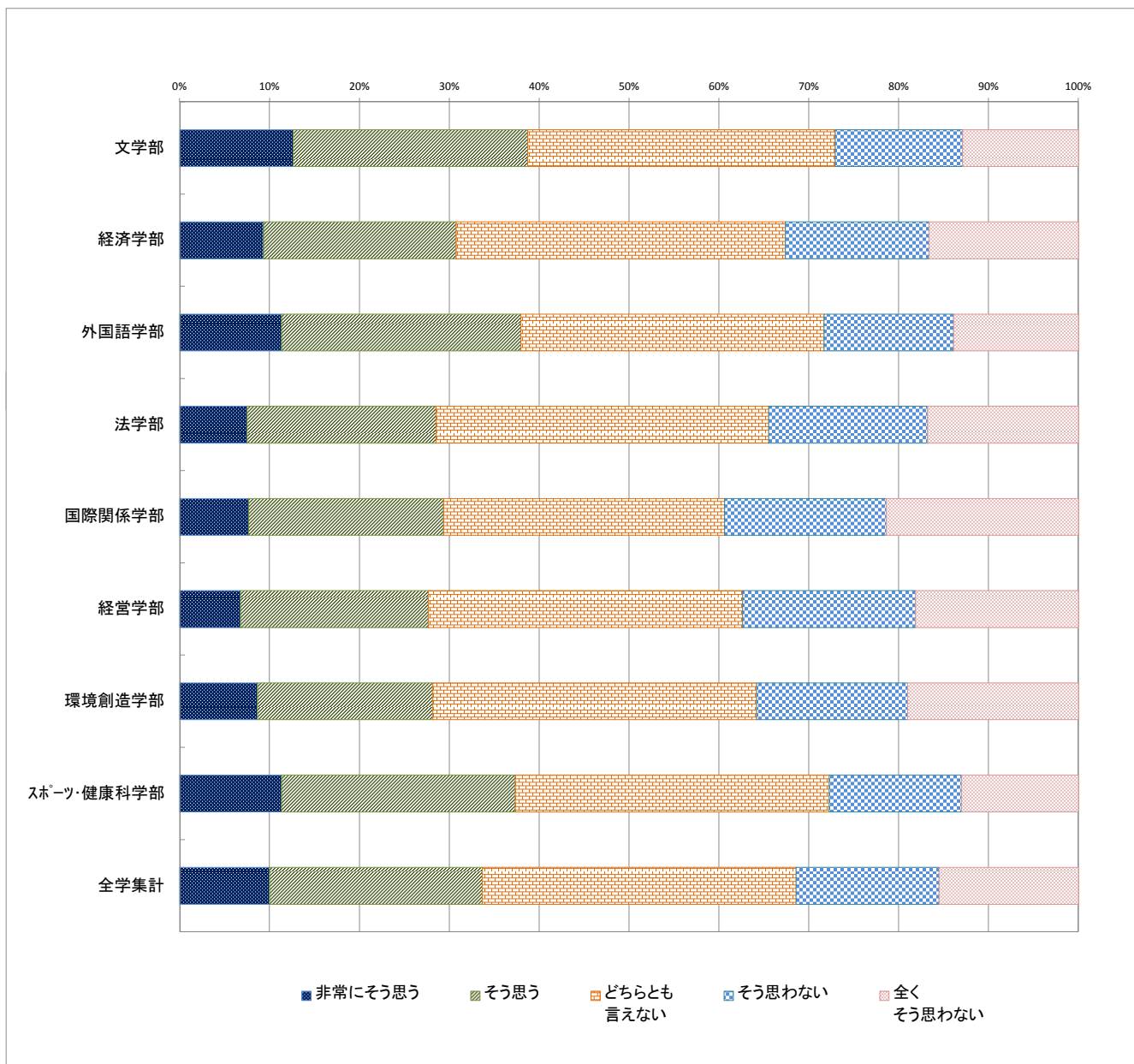
学年： 全学年

I Q2 この授業に関する予習・復習・練習などを行いましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	1,383 (12.6%)	2,858 (26.1%)	3,752 (34.2%)	1,551 (14.2%)	1,414 (12.9%)	3.1
	経済学部	459 (9.3%)	1,054 (21.4%)	1,802 (36.6%)	786 (16.0%)	819 (16.6%)	2.9
	外国語学部	695 (11.3%)	1,635 (26.6%)	2,074 (33.8%)	885 (14.4%)	854 (13.9%)	3.1
	法学部	446 (7.5%)	1,252 (21.0%)	2,204 (37.0%)	1,054 (17.7%)	1,000 (16.8%)	2.8
	国際関係学部	218 (7.7%)	618 (21.7%)	891 (31.3%)	512 (18.0%)	610 (21.4%)	2.8
	経営学部	302 (6.8%)	931 (20.9%)	1,563 (35.0%)	859 (19.2%)	809 (18.1%)	2.8
	環境創造学部	187 (8.6%)	423 (19.5%)	780 (36.0%)	364 (16.8%)	412 (19.0%)	2.8
	スポーツ・健康科学部	475 (11.3%)	1,092 (26.0%)	1,466 (34.9%)	618 (14.7%)	546 (13.0%)	3.1
	全学集計	4,165 (10.0%)	9,863 (23.7%)	14,532 (34.9%)	6,629 (15.9%)	6,464 (15.5%)	3.0

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

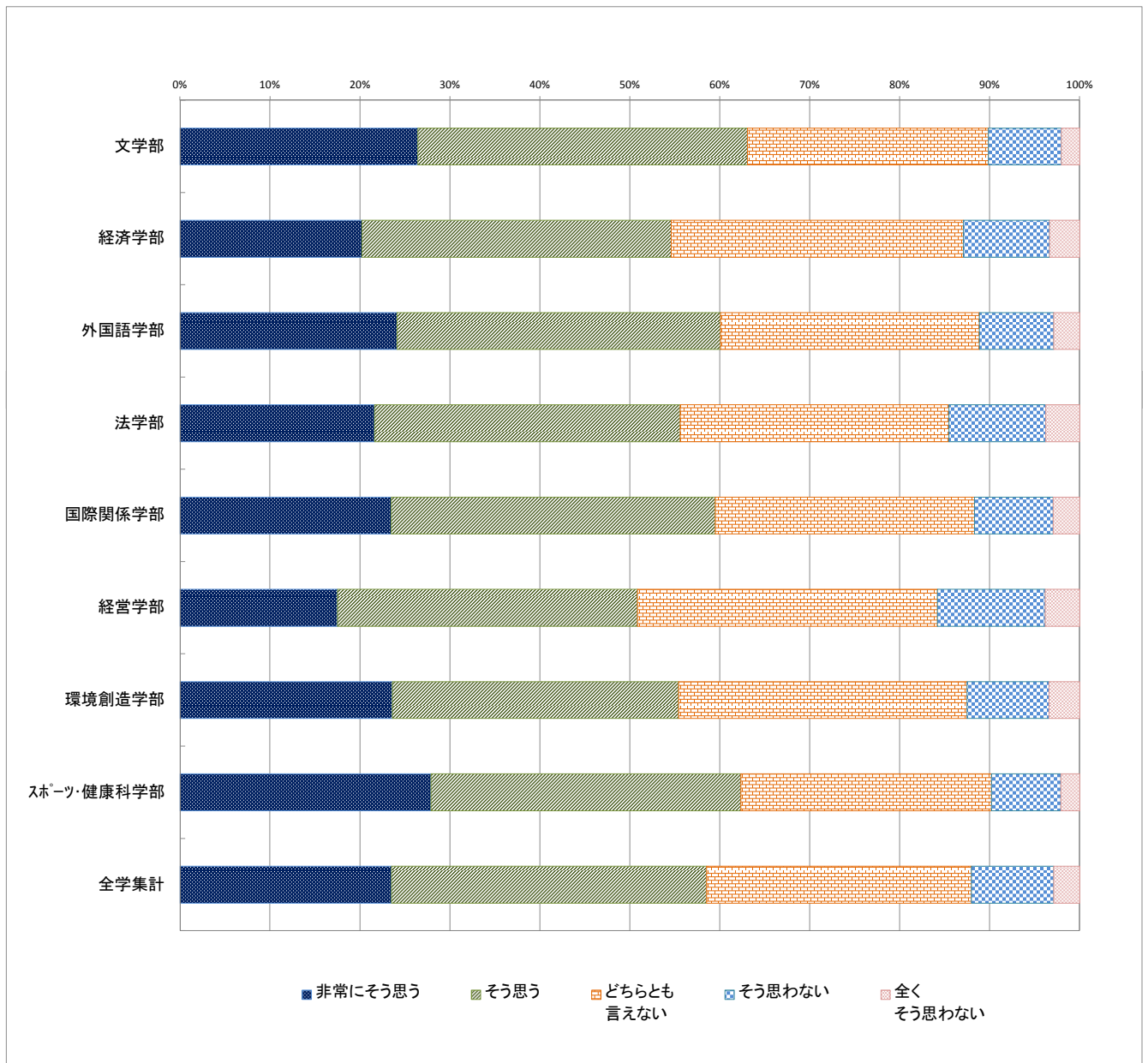
学年： 全学年

I Q3 あなたは授業に集中しましたか（私語、 unnecessaryな携帯電話の使用、むやみな教室の出入り、居眠り等をしなかった）。 (人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	2,895 (26.4%)	4,017 (36.6%)	2,937 (26.8%)	890 (8.1%)	222 (2.0%)	3.8
	経済学部	994 (20.2%)	1,692 (34.4%)	1,599 (32.5%)	470 (9.6%)	165 (3.4%)	3.6
	外国語学部	1,481 (24.1%)	2,211 (36.0%)	1,769 (28.8%)	508 (8.3%)	177 (2.9%)	3.7
	法学部	1,288 (21.6%)	2,024 (34.0%)	1,780 (29.9%)	642 (10.8%)	225 (3.8%)	3.6
	国際関係学部	669 (23.5%)	1,027 (36.0%)	821 (28.8%)	250 (8.8%)	84 (2.9%)	3.7
	経営学部	781 (17.5%)	1,489 (33.3%)	1,489 (33.3%)	535 (12.0%)	171 (3.8%)	3.5
	環境創造学部	510 (23.6%)	689 (31.8%)	694 (32.1%)	197 (9.1%)	74 (3.4%)	3.6
	スポーツ・健康科学部	1,169 (27.9%)	1,446 (34.5%)	1,169 (27.9%)	323 (7.7%)	88 (2.1%)	3.8
	全学集計	9,787 (23.5%)	14,595 (35.0%)	12,258 (29.4%)	3,815 (9.2%)	1,206 (2.9%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

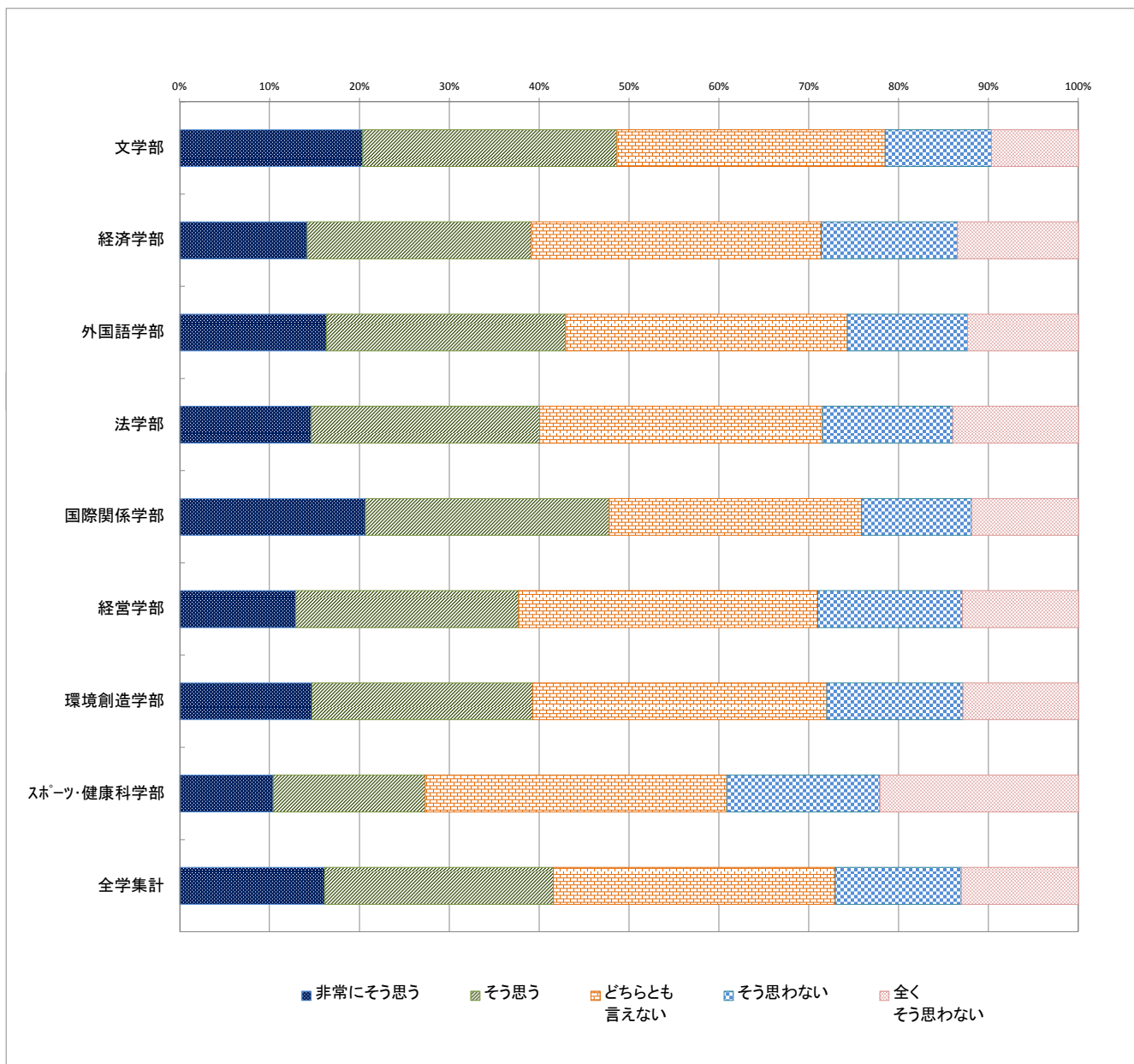
学年： 全学年

I Q4 この授業のシラバス（授業内容が記載されている教授要項）をしっかりと読みましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	2,229 (20.4%)	3,097 (28.3%)	3,270 (29.9%)	1,296 (11.8%)	1,061 (9.7%)	3.4
	経済学部	696 (14.2%)	1,225 (24.9%)	1,586 (32.3%)	744 (15.1%)	662 (13.5%)	3.1
	外国語学部	1,003 (16.3%)	1,633 (26.6%)	1,929 (31.4%)	821 (13.4%)	759 (12.4%)	3.2
	法学部	870 (14.6%)	1,514 (25.4%)	1,873 (31.5%)	865 (14.5%)	833 (14.0%)	3.1
	国際関係学部	589 (20.7%)	773 (27.1%)	800 (28.1%)	349 (12.2%)	339 (11.9%)	3.3
	経営学部	575 (12.9%)	1,108 (24.8%)	1,485 (33.3%)	718 (16.1%)	577 (12.9%)	3.1
	環境創造学部	318 (14.7%)	532 (24.6%)	708 (32.7%)	328 (15.2%)	278 (12.8%)	3.1
	スポーツ・健康科学部	435 (10.4%)	710 (16.9%)	1,408 (33.6%)	714 (17.0%)	927 (22.1%)	2.8
	全学集計	6,715 (16.1%)	10,592 (25.4%)	13,059 (31.4%)	5,835 (14.0%)	5,436 (13.1%)	3.2

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

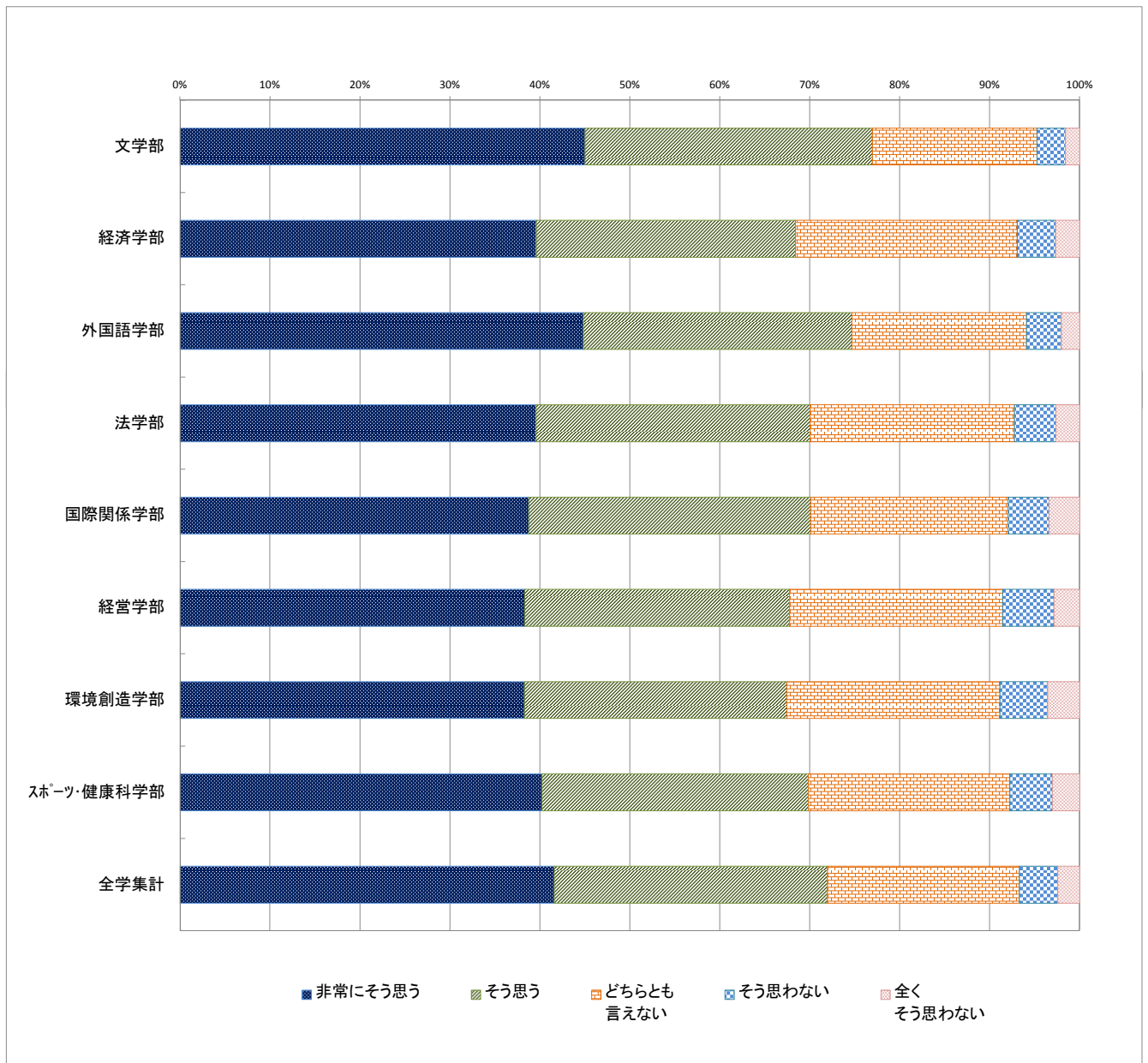
学年： 全学年

I Q5 シラバス内及び授業中にて、持って来るように指示された教材（テキスト、プリント、辞書等）を毎回忘れずに持ってきましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	4,926 (45.0%)	3,497 (32.0%)	2,002 (18.3%)	346 (3.2%)	174 (1.6%)	4.2
	経済学部	1,945 (39.6%)	1,415 (28.8%)	1,212 (24.7%)	209 (4.3%)	132 (2.7%)	4.0
	外国語学部	2,752 (44.8%)	1,831 (29.8%)	1,192 (19.4%)	238 (3.9%)	125 (2.0%)	4.1
	法学部	2,353 (39.5%)	1,815 (30.5%)	1,351 (22.7%)	274 (4.6%)	158 (2.7%)	4.0
	国際関係学部	1,104 (38.8%)	893 (31.3%)	625 (21.9%)	130 (4.6%)	97 (3.4%)	4.0
	経営学部	1,709 (38.3%)	1,313 (29.4%)	1,056 (23.7%)	254 (5.7%)	128 (2.9%)	3.9
	環境創造学部	828 (38.3%)	631 (29.2%)	512 (23.7%)	115 (5.3%)	77 (3.6%)	3.9
	スポーツ・健康科学部	1,686 (40.2%)	1,242 (29.6%)	937 (22.4%)	198 (4.7%)	128 (3.1%)	4.0
	全学集計	17,303 (41.6%)	12,637 (30.4%)	8,887 (21.4%)	1,764 (4.2%)	1,019 (2.4%)	4.0

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

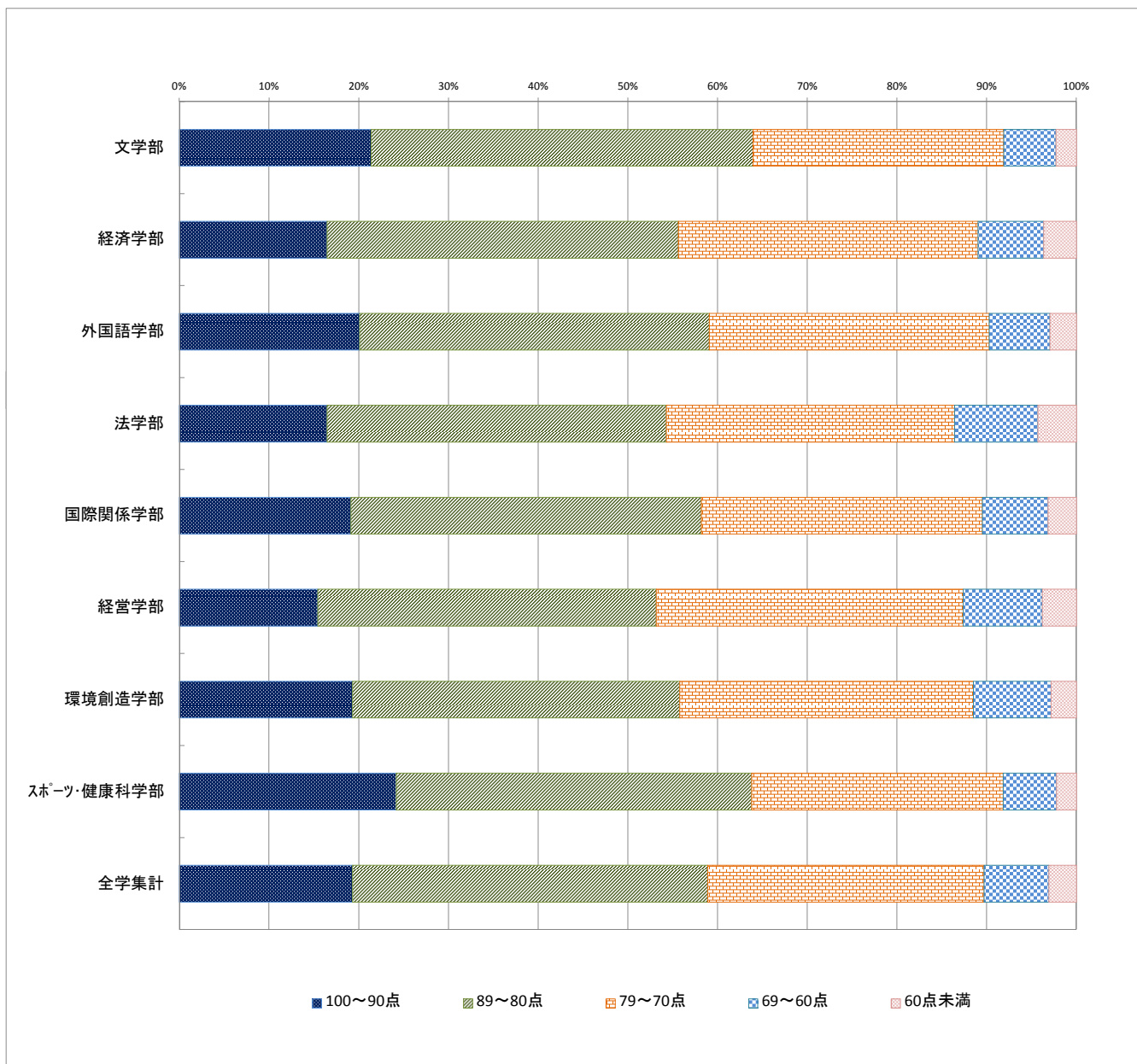
学年： 全学年

I Q6 あなた自身が授業へ真剣に臨む姿勢について、自己評価をするなら何点ですか。(人)

実施年度	学生の所属	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	60点未満	平均
2013年度	文学部	2,334 (21.4%)	4,649 (42.6%)	3,055 (28.0%)	635 (5.8%)	249 (2.3%)	3.7
	経済学部	808 (16.5%)	1,922 (39.2%)	1,640 (33.4%)	359 (7.3%)	179 (3.6%)	3.6
	外国語学部	1,230 (20.1%)	2,387 (39.0%)	1,912 (31.2%)	414 (6.8%)	181 (3.0%)	3.7
	法学部	974 (16.4%)	2,242 (37.8%)	1,903 (32.1%)	552 (9.3%)	254 (4.3%)	3.5
	国際関係学部	543 (19.1%)	1,111 (39.1%)	891 (31.3%)	208 (7.3%)	90 (3.2%)	3.6
	経営学部	685 (15.4%)	1,679 (37.7%)	1,523 (34.2%)	391 (8.8%)	170 (3.8%)	3.5
	環境創造学部	416 (19.3%)	787 (36.5%)	706 (32.7%)	187 (8.7%)	61 (2.8%)	3.6
	スポーツ・健康科学部	1,009 (24.2%)	1,656 (39.6%)	1,171 (28.0%)	248 (5.9%)	93 (2.2%)	3.8
	全学集計	7,999 (19.3%)	16,433 (39.6%)	12,801 (30.8%)	2,994 (7.2%)	1,277 (3.1%)	3.6

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

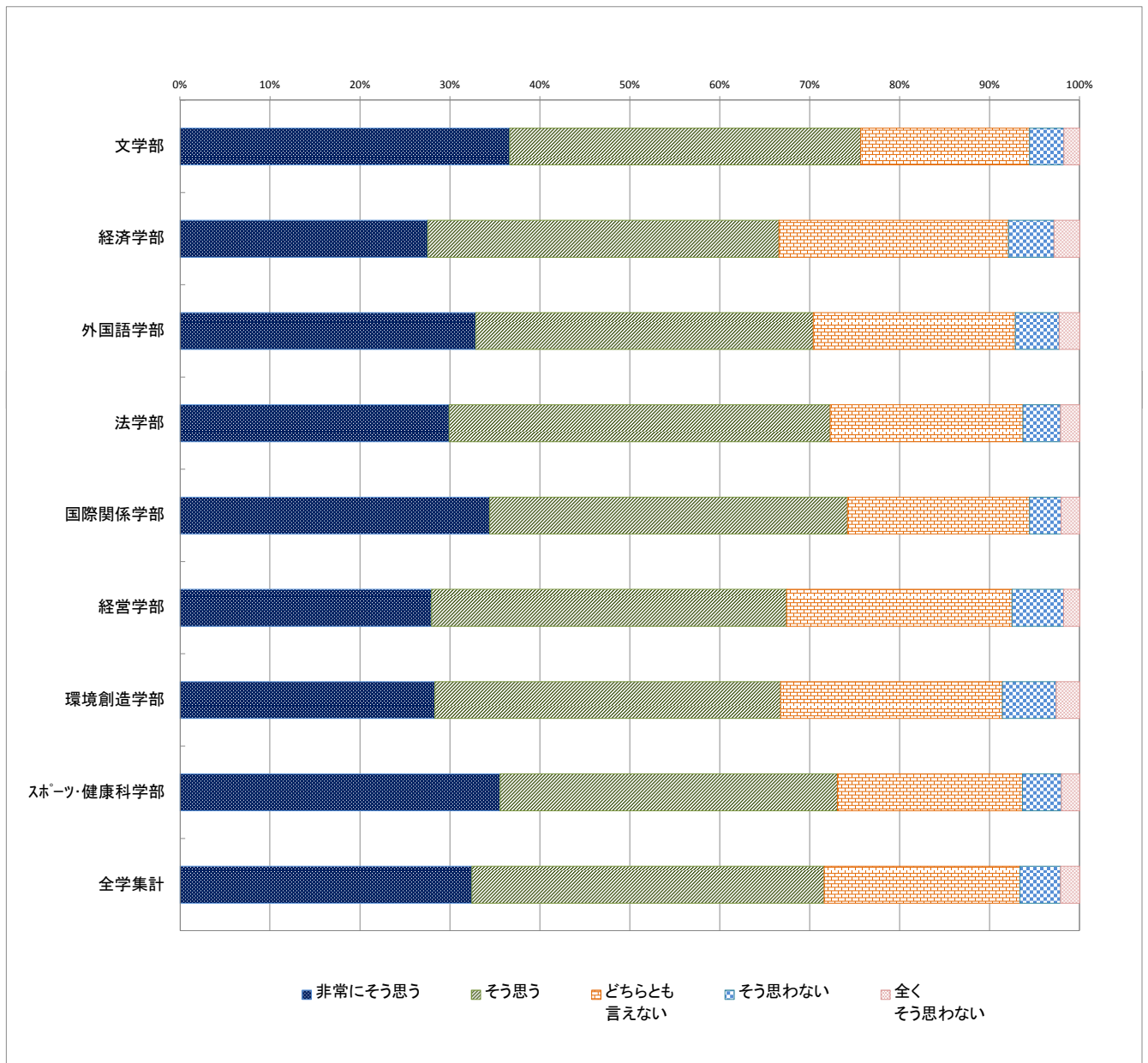
Ⅱ Q7 この授業の目的やねらいは明確でしたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く思わない	平均
2013年度	文学部	4,014 (36.6%)	4,277 (39.0%)	2,060 (18.8%)	416 (3.8%)	195 (1.8%)	4.0
	経済学部	1,354 (27.5%)	1,921 (39.0%)	1,255 (25.5%)	249 (5.1%)	141 (2.9%)	3.8
	外国語学部	2,019 (32.9%)	2,305 (37.5%)	1,381 (22.5%)	298 (4.9%)	141 (2.3%)	3.9
	法学部	1,780 (29.9%)	2,522 (42.4%)	1,276 (21.4%)	248 (4.2%)	127 (2.1%)	3.9
	国際関係学部	981 (34.4%)	1,135 (39.8%)	577 (20.2%)	100 (3.5%)	59 (2.1%)	4.0
	経営学部	1,247 (27.9%)	1,762 (39.5%)	1,119 (25.1%)	256 (5.7%)	80 (1.8%)	3.9
	環境創造学部	613 (28.3%)	833 (38.5%)	534 (24.7%)	129 (6.0%)	57 (2.6%)	3.8
	スポーツ・健康科学部	1,493 (35.6%)	1,574 (37.5%)	864 (20.6%)	181 (4.3%)	86 (2.0%)	4.0
	全学集計	13,501 (32.4%)	16,329 (39.2%)	9,066 (21.8%)	1,877 (4.5%)	886 (2.1%)	4.0

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

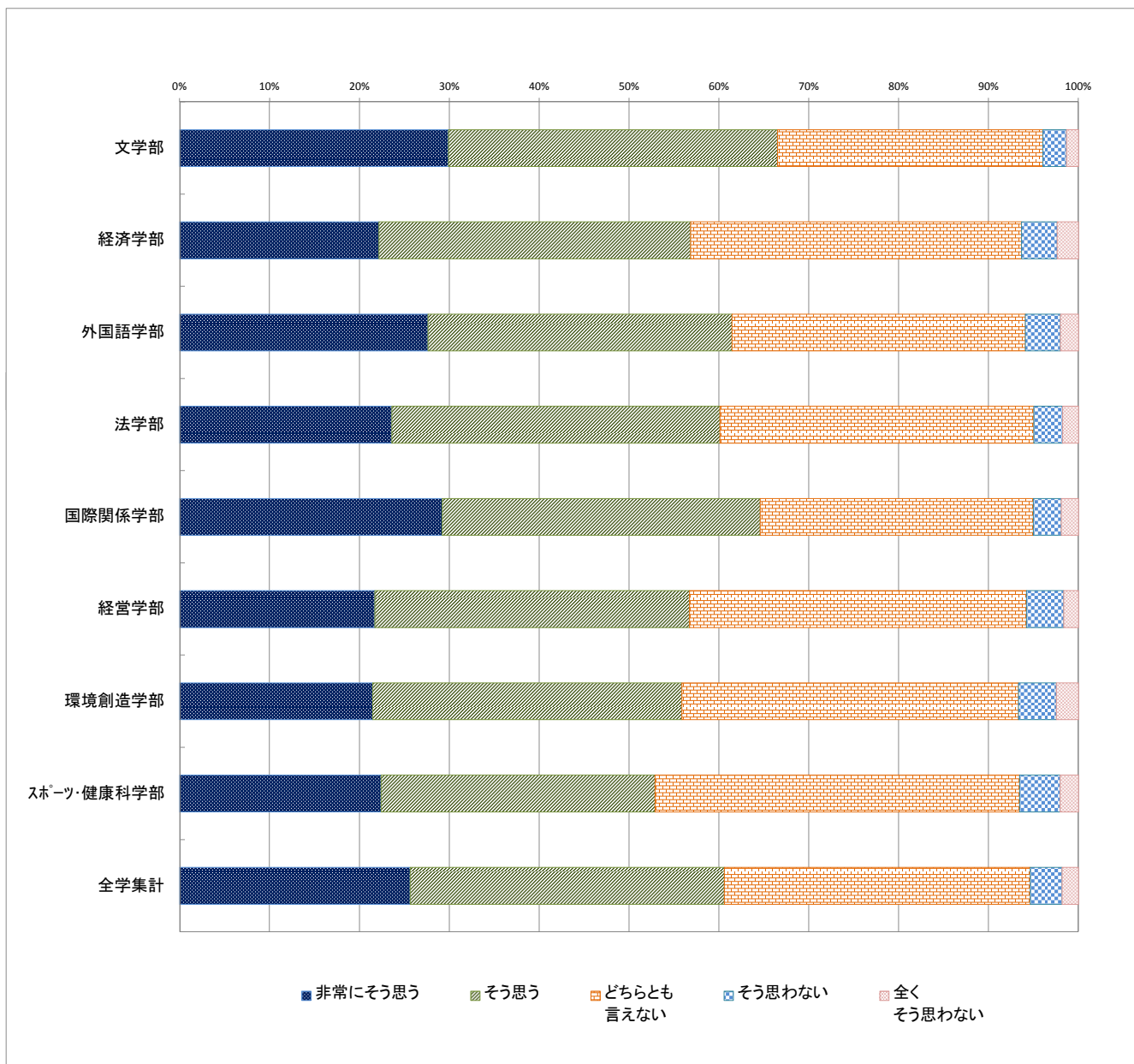
Ⅱ Q8 教員はシラバスを授業に反映させていましたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,273 (29.9%)	4,012 (36.6%)	3,234 (29.5%)	288 (2.6%)	147 (1.3%)	3.9
	経済学部	1,088 (22.1%)	1,705 (34.7%)	1,810 (36.8%)	194 (3.9%)	117 (2.4%)	3.7
	外国語学部	1,696 (27.6%)	2,079 (33.8%)	2,005 (32.6%)	241 (3.9%)	123 (2.0%)	3.8
	法学部	1,403 (23.6%)	2,175 (36.5%)	2,079 (34.9%)	190 (3.2%)	105 (1.8%)	3.8
	国際関係学部	832 (29.2%)	1,009 (35.4%)	867 (30.4%)	88 (3.1%)	55 (1.9%)	3.9
	経営学部	968 (21.7%)	1,564 (35.0%)	1,674 (37.5%)	185 (4.1%)	74 (1.7%)	3.7
	環境創造学部	462 (21.4%)	741 (34.4%)	807 (37.5%)	91 (4.2%)	53 (2.5%)	3.7
	スポーツ・健康科学部	940 (22.4%)	1,279 (30.5%)	1,702 (40.6%)	189 (4.5%)	86 (2.0%)	3.7
	全学集計	10,662 (25.6%)	14,564 (35.0%)	14,178 (34.1%)	1,466 (3.5%)	760 (1.8%)	3.8

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

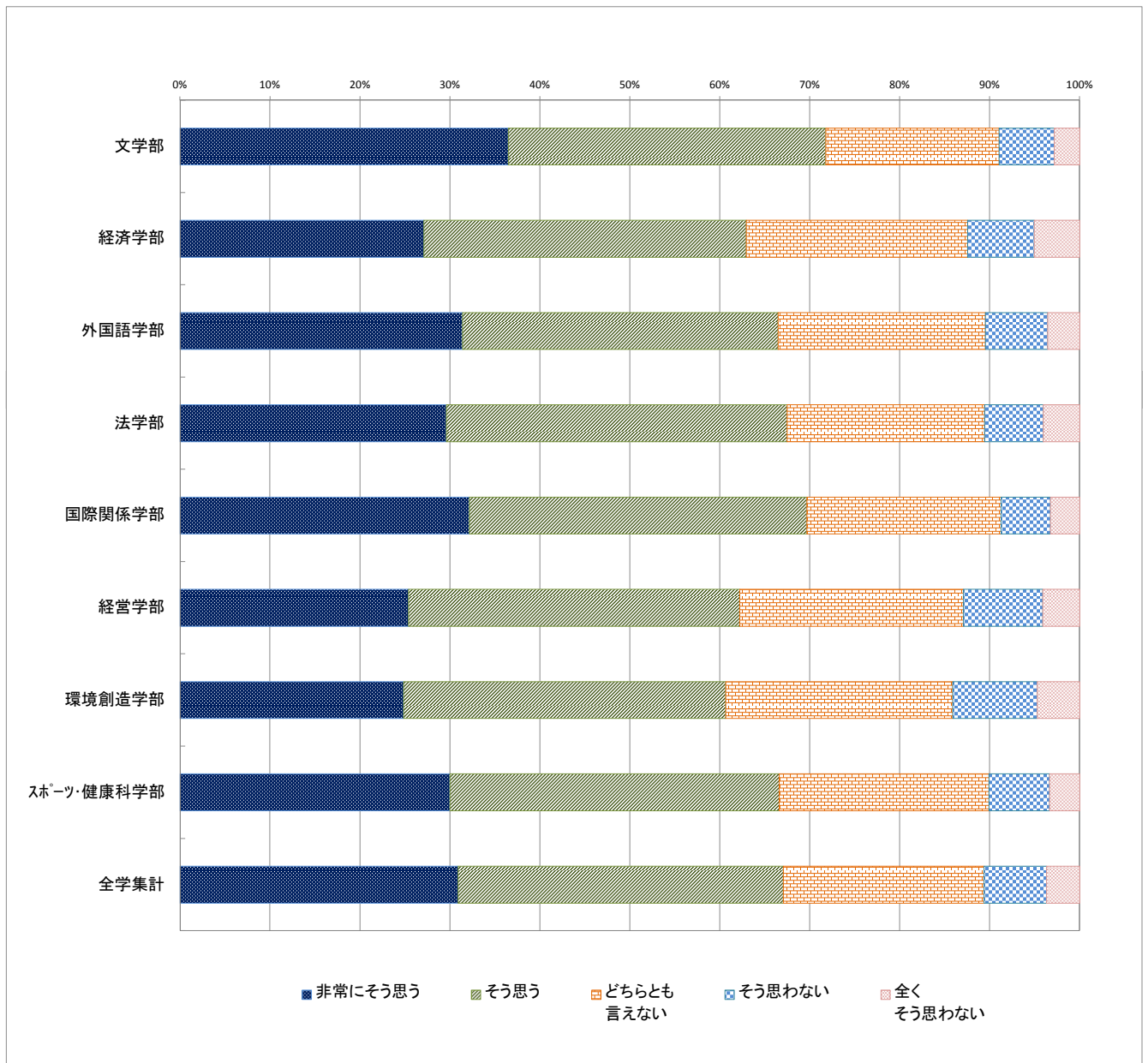
Ⅱ Q9 授業内容は理解しやすかったですか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く思わない	平均
2013年度	文学部	3,996 (36.5%)	3,867 (35.3%)	2,109 (19.3%)	672 (6.1%)	311 (2.8%)	4.0
	経済学部	1,331 (27.1%)	1,760 (35.8%)	1,209 (24.6%)	363 (7.4%)	249 (5.1%)	3.7
	外国語学部	1,925 (31.4%)	2,154 (35.1%)	1,413 (23.0%)	425 (6.9%)	219 (3.6%)	3.8
	法学部	1,759 (29.6%)	2,254 (37.9%)	1,305 (21.9%)	388 (6.5%)	241 (4.1%)	3.8
	国際関係学部	915 (32.2%)	1,068 (37.5%)	614 (21.6%)	156 (5.5%)	93 (3.3%)	3.9
	経営学部	1,133 (25.4%)	1,642 (36.8%)	1,110 (24.9%)	394 (8.8%)	183 (4.1%)	3.7
	環境創造学部	537 (24.8%)	774 (35.8%)	546 (25.3%)	203 (9.4%)	102 (4.7%)	3.7
	スポーツ・健康科学部	1,257 (30.0%)	1,536 (36.6%)	978 (23.3%)	282 (6.7%)	141 (3.4%)	3.8
	全学集計	12,853 (30.9%)	15,055 (36.2%)	9,284 (22.3%)	2,883 (6.9%)	1,539 (3.7%)	3.8

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

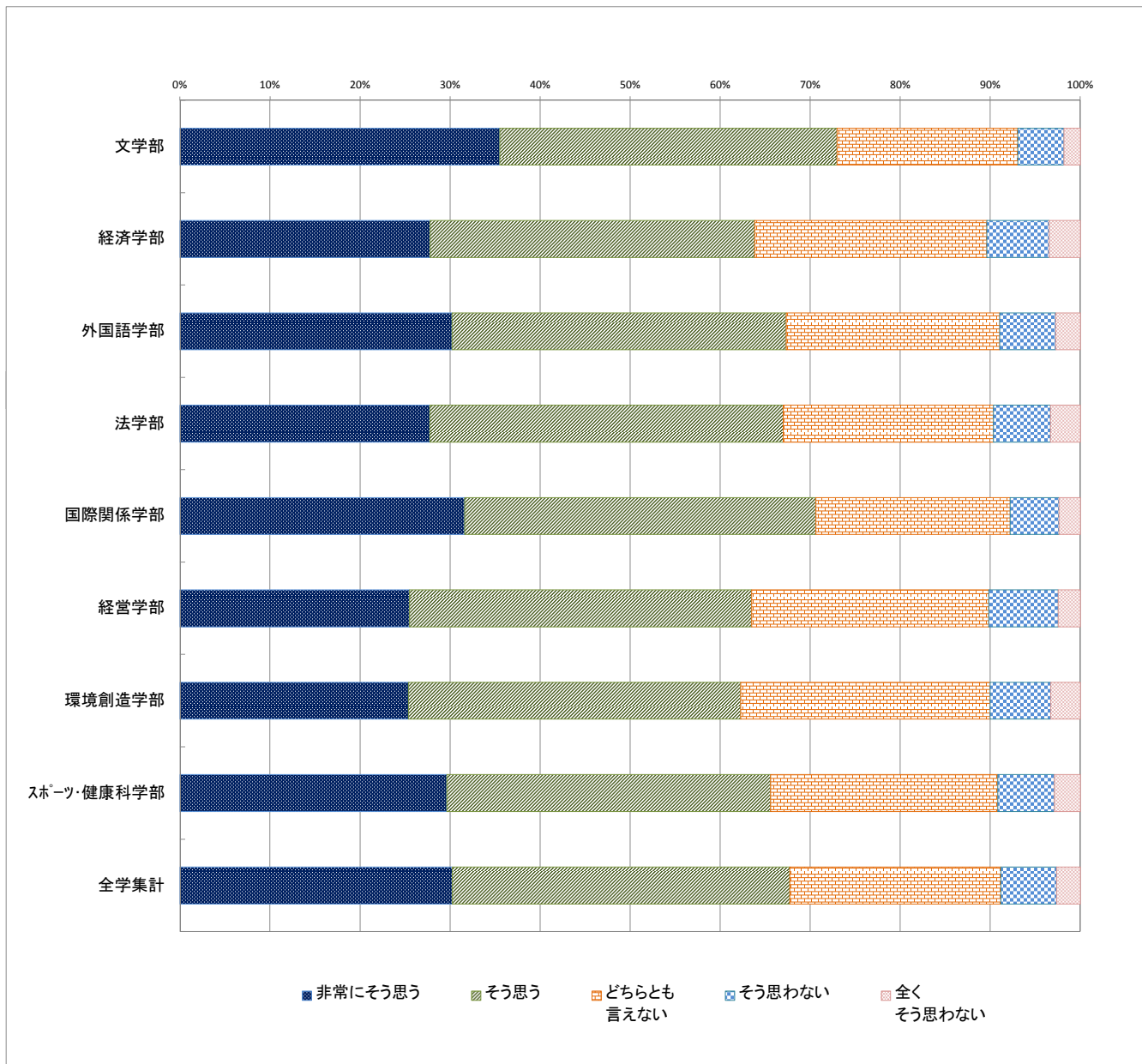
Ⅱ Q10 授業進行の速度は適切でしたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,889 (35.5%)	4,106 (37.5%)	2,202 (20.1%)	559 (5.1%)	201 (1.8%)	4.0
	経済学部	1,364 (27.8%)	1,772 (36.1%)	1,268 (25.8%)	340 (6.9%)	171 (3.5%)	3.8
	外国語学部	1,854 (30.2%)	2,280 (37.1%)	1,456 (23.7%)	381 (6.2%)	169 (2.8%)	3.9
	法学部	1,650 (27.7%)	2,337 (39.3%)	1,389 (23.3%)	378 (6.4%)	197 (3.3%)	3.8
	国際関係学部	900 (31.6%)	1,112 (39.0%)	615 (21.6%)	154 (5.4%)	68 (2.4%)	3.9
	経営学部	1,136 (25.5%)	1,696 (38.0%)	1,175 (26.3%)	344 (7.7%)	110 (2.5%)	3.8
	環境創造学部	548 (25.3%)	798 (36.9%)	599 (27.7%)	146 (6.8%)	71 (3.3%)	3.7
	スポーツ・健康科学部	1,241 (29.6%)	1,508 (36.0%)	1,059 (25.3%)	263 (6.3%)	121 (2.9%)	3.8
	全学集計	12,582 (30.2%)	15,609 (37.5%)	9,763 (23.5%)	2,565 (6.2%)	1,108 (2.7%)	3.9

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

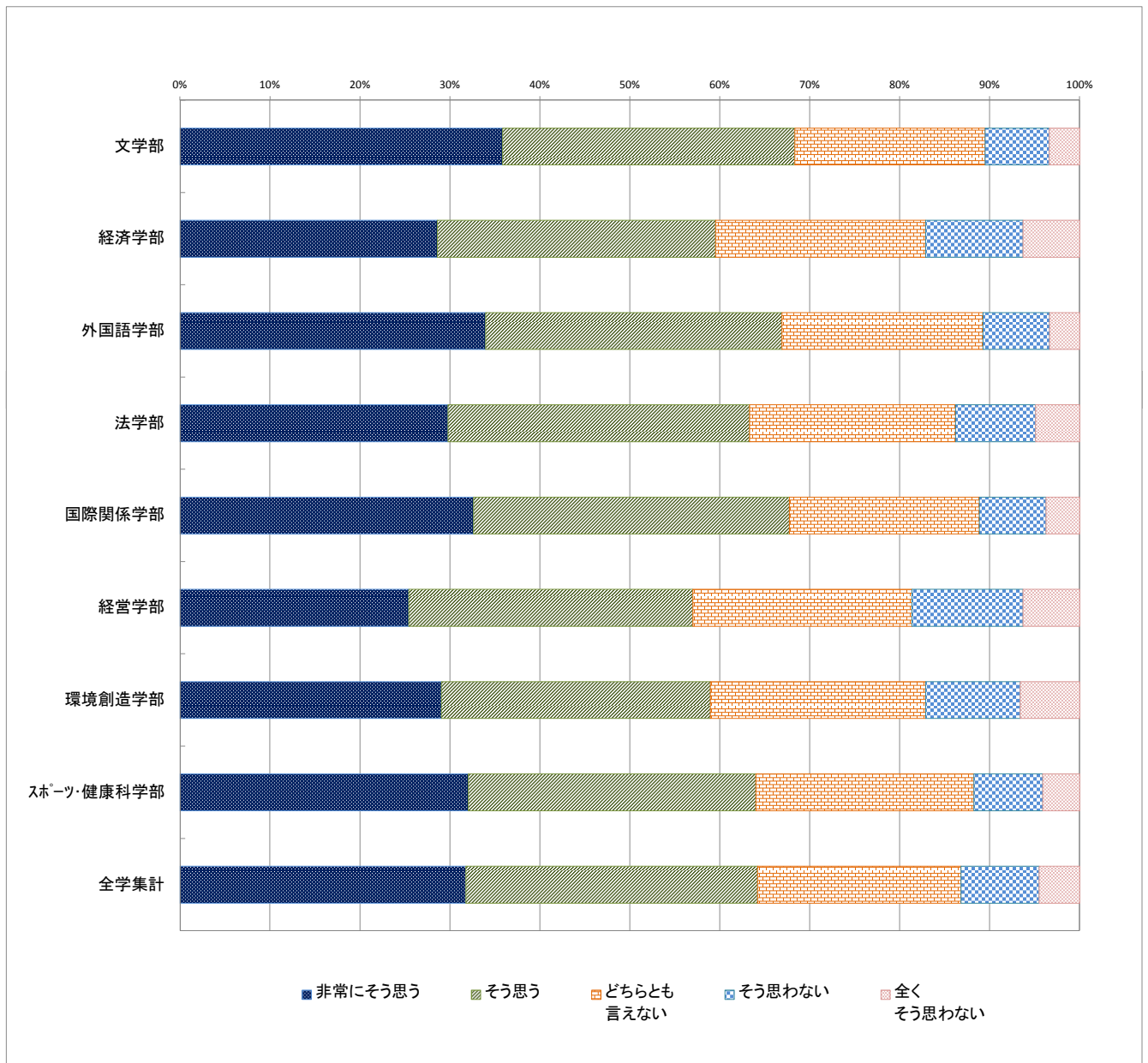
Ⅱ Q11 板書の文字やスクリーンの画面は見やすかったですか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,927 (35.8%)	3,558 (32.5%)	2,319 (21.2%)	783 (7.1%)	369 (3.4%)	3.9
	経済学部	1,405 (28.6%)	1,520 (30.9%)	1,148 (23.4%)	532 (10.8%)	310 (6.3%)	3.6
	外国語学部	2,083 (33.9%)	2,021 (32.9%)	1,371 (22.3%)	456 (7.4%)	205 (3.3%)	3.9
	法学部	1,770 (29.8%)	1,996 (33.6%)	1,361 (22.9%)	530 (8.9%)	291 (4.9%)	3.7
	国際関係学部	930 (32.6%)	1,001 (35.1%)	603 (21.1%)	211 (7.4%)	107 (3.8%)	3.9
	経営学部	1,132 (25.4%)	1,408 (31.6%)	1,086 (24.4%)	550 (12.3%)	281 (6.3%)	3.6
	環境創造学部	627 (29.0%)	646 (29.9%)	517 (23.9%)	227 (10.5%)	143 (6.6%)	3.6
	スポーツ・健康科学部	1,341 (32.0%)	1,340 (32.0%)	1,014 (24.2%)	321 (7.7%)	172 (4.1%)	3.8
	全学集計	13,215 (31.8%)	13,490 (32.4%)	9,419 (22.6%)	3,610 (8.7%)	1,878 (4.5%)	3.8

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

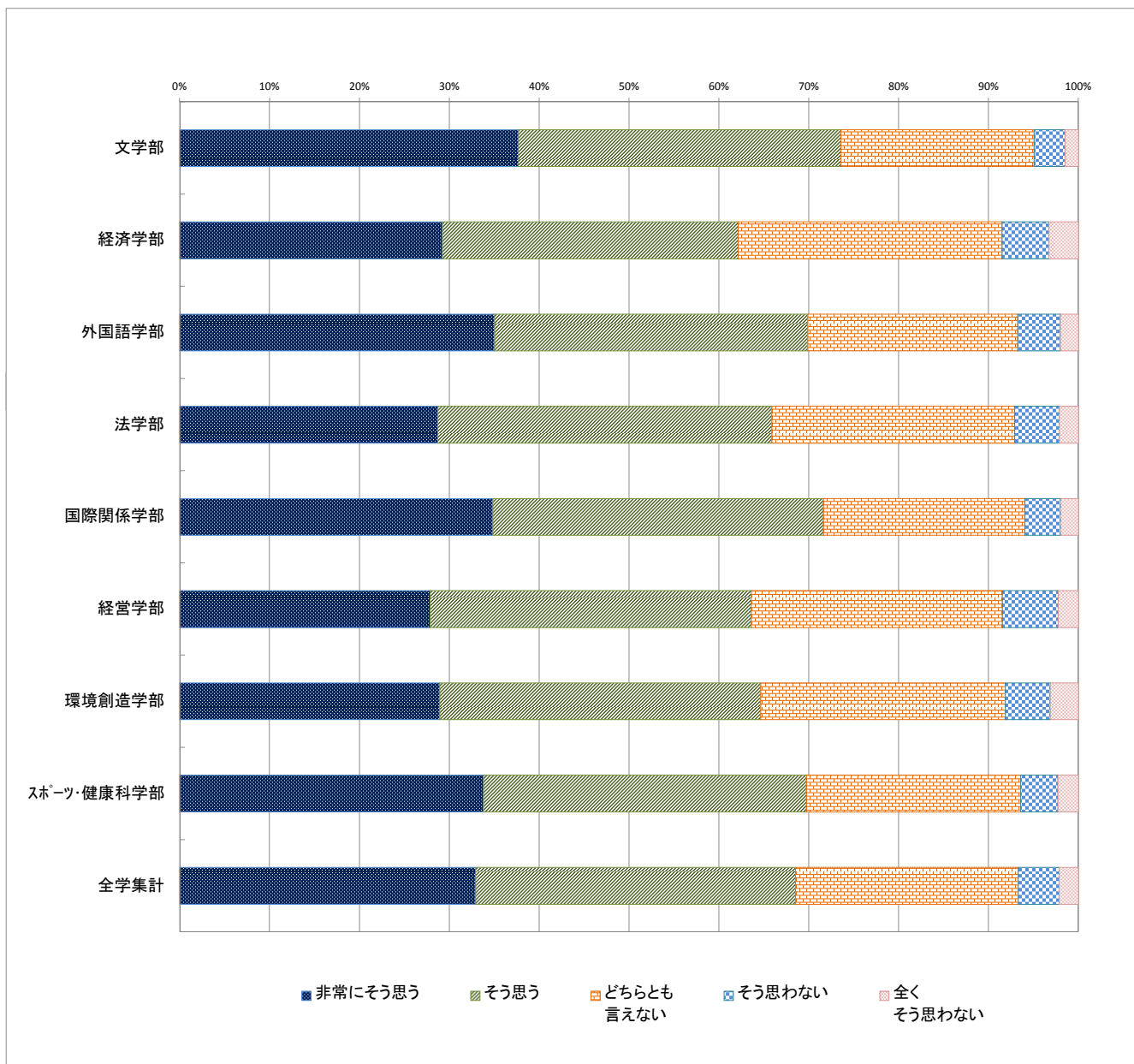
Ⅱ Q12 教員の教材・機器の使い方は適切でしたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	4,124 (37.7%)	3,930 (35.9%)	2,354 (21.5%)	376 (3.4%)	163 (1.5%)	4.0
	経済学部	1,436 (29.2%)	1,616 (32.9%)	1,442 (29.4%)	257 (5.2%)	161 (3.3%)	3.8
	外国語学部	2,149 (35.0%)	2,142 (34.9%)	1,434 (23.4%)	292 (4.8%)	123 (2.0%)	4.0
	法学部	1,707 (28.7%)	2,212 (37.2%)	1,605 (27.0%)	296 (5.0%)	127 (2.1%)	3.9
	国際関係学部	993 (34.8%)	1,048 (36.8%)	639 (22.4%)	114 (4.0%)	56 (2.0%)	4.0
	経営学部	1,242 (27.9%)	1,593 (35.7%)	1,246 (27.9%)	278 (6.2%)	100 (2.2%)	3.8
	環境創造学部	625 (28.9%)	772 (35.7%)	588 (27.2%)	108 (5.0%)	68 (3.1%)	3.8
	スポーツ・健康科学部	1,418 (33.8%)	1,507 (35.9%)	1,000 (23.8%)	174 (4.1%)	96 (2.3%)	3.9
	全学集計	13,694 (32.9%)	14,820 (35.6%)	10,308 (24.8%)	1,895 (4.6%)	894 (2.1%)	3.9

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

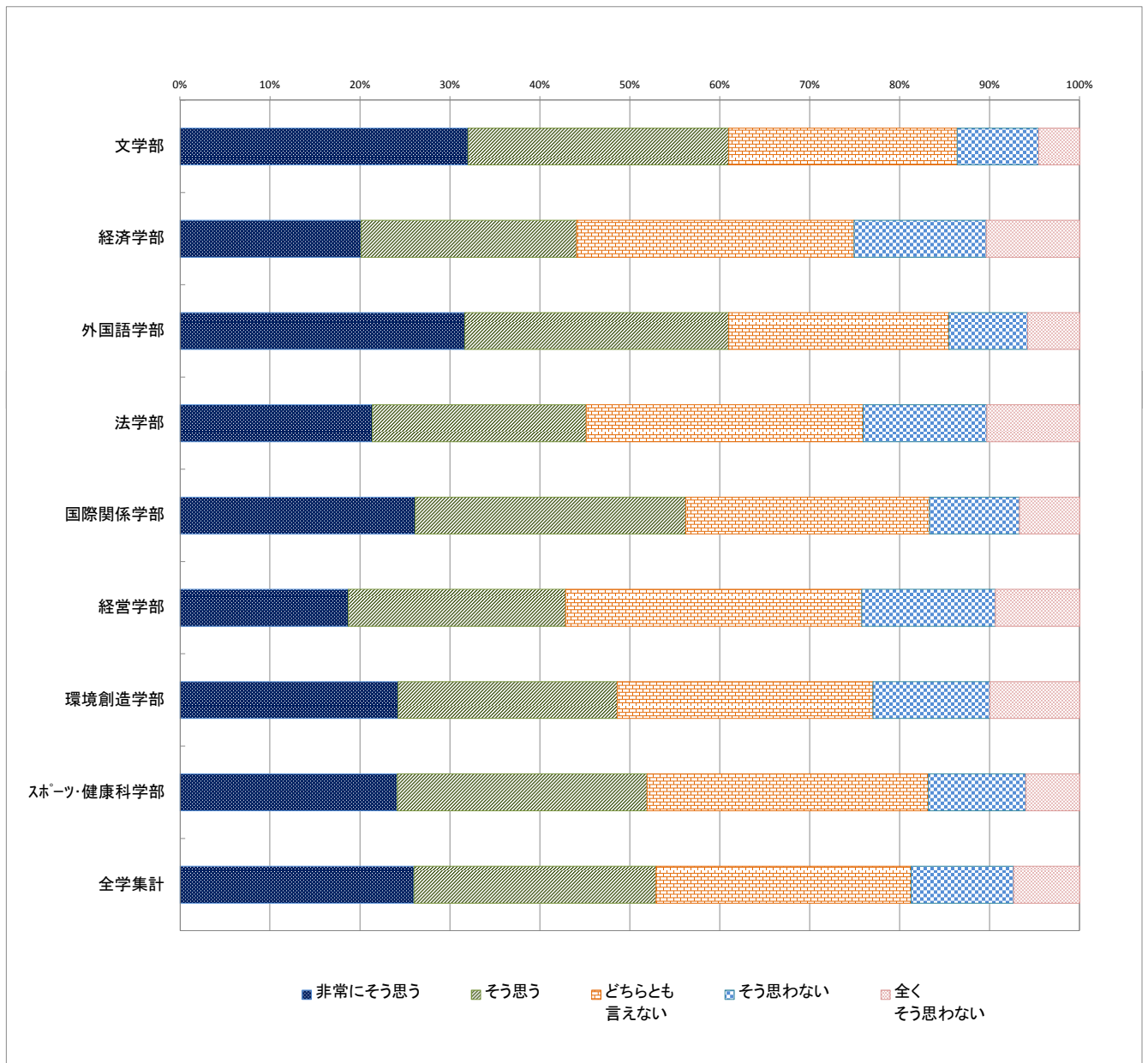
学年： 全学年

Ⅱ Q13 質問、発言など、学生の積極的な参加の機会がありましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く思わない	平均
2013年度	文学部	3,505 (32.0%)	3,177 (29.0%)	2,784 (25.4%)	992 (9.1%)	501 (4.6%)	3.7
	経済学部	987 (20.1%)	1,176 (24.0%)	1,516 (30.9%)	721 (14.7%)	510 (10.4%)	3.3
	外国語学部	1,942 (31.6%)	1,804 (29.4%)	1,502 (24.5%)	537 (8.7%)	356 (5.8%)	3.7
	法学部	1,270 (21.4%)	1,413 (23.8%)	1,829 (30.8%)	818 (13.8%)	614 (10.3%)	3.3
	国際関係学部	744 (26.1%)	858 (30.1%)	772 (27.1%)	285 (10.0%)	191 (6.7%)	3.6
	経営学部	832 (18.7%)	1,078 (24.2%)	1,469 (32.9%)	662 (14.8%)	418 (9.4%)	3.3
	環境創造学部	524 (24.2%)	527 (24.4%)	616 (28.5%)	281 (13.0%)	216 (10.0%)	3.4
	スポーツ・健康科学部	1,012 (24.1%)	1,164 (27.8%)	1,311 (31.3%)	453 (10.8%)	252 (6.0%)	3.5
	全学集計	10,816 (26.0%)	11,197 (26.9%)	11,799 (28.4%)	4,749 (11.4%)	3,058 (7.3%)	3.5

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

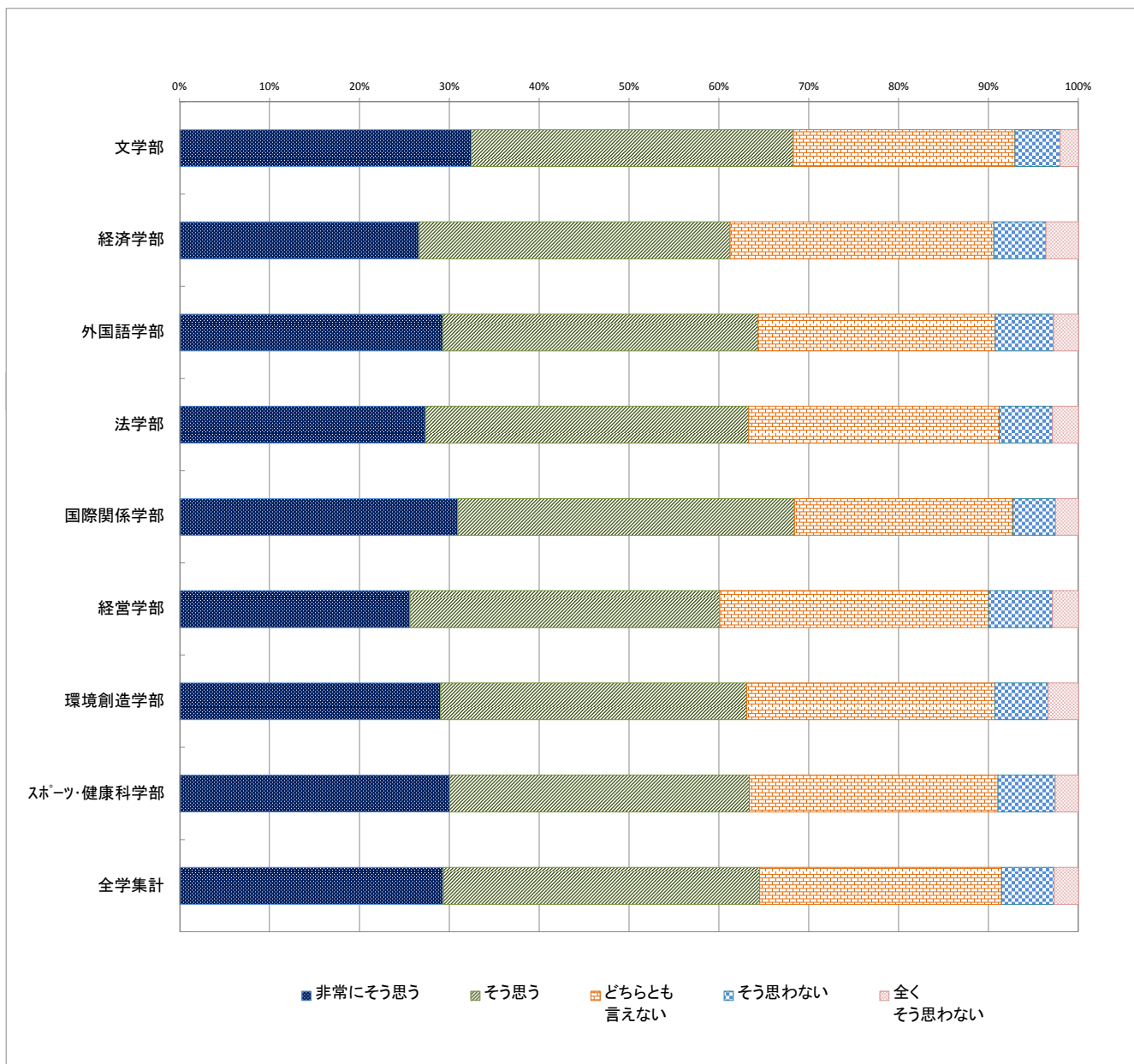
学年： 全学年

Ⅱ Q14 学生の私語など不適切な受講態度に対して、教員の対応は適切でしたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,552 (32.4%)	3,926 (35.8%)	2,702 (24.7%)	551 (5.0%)	223 (2.0%)	3.9
	経済学部	1,309 (26.6%)	1,699 (34.6%)	1,442 (29.4%)	285 (5.8%)	178 (3.6%)	3.7
	外国語学部	1,797 (29.3%)	2,151 (35.1%)	1,619 (26.4%)	399 (6.5%)	170 (2.8%)	3.8
	法学部	1,626 (27.3%)	2,138 (36.0%)	1,658 (27.9%)	352 (5.9%)	172 (2.9%)	3.8
	国際関係学部	882 (30.9%)	1,068 (37.5%)	693 (24.3%)	135 (4.7%)	73 (2.6%)	3.9
	経営学部	1,141 (25.6%)	1,536 (34.5%)	1,335 (30.0%)	316 (7.1%)	129 (2.9%)	3.7
	環境創造学部	627 (29.0%)	737 (34.1%)	597 (27.6%)	128 (5.9%)	73 (3.4%)	3.8
	スポーツ・健康科学部	1,258 (30.0%)	1,399 (33.4%)	1,160 (27.7%)	267 (6.4%)	109 (2.6%)	3.8
	全学集計	12,192 (29.3%)	14,654 (35.2%)	11,206 (26.9%)	2,433 (5.8%)	1,127 (2.7%)	3.8

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

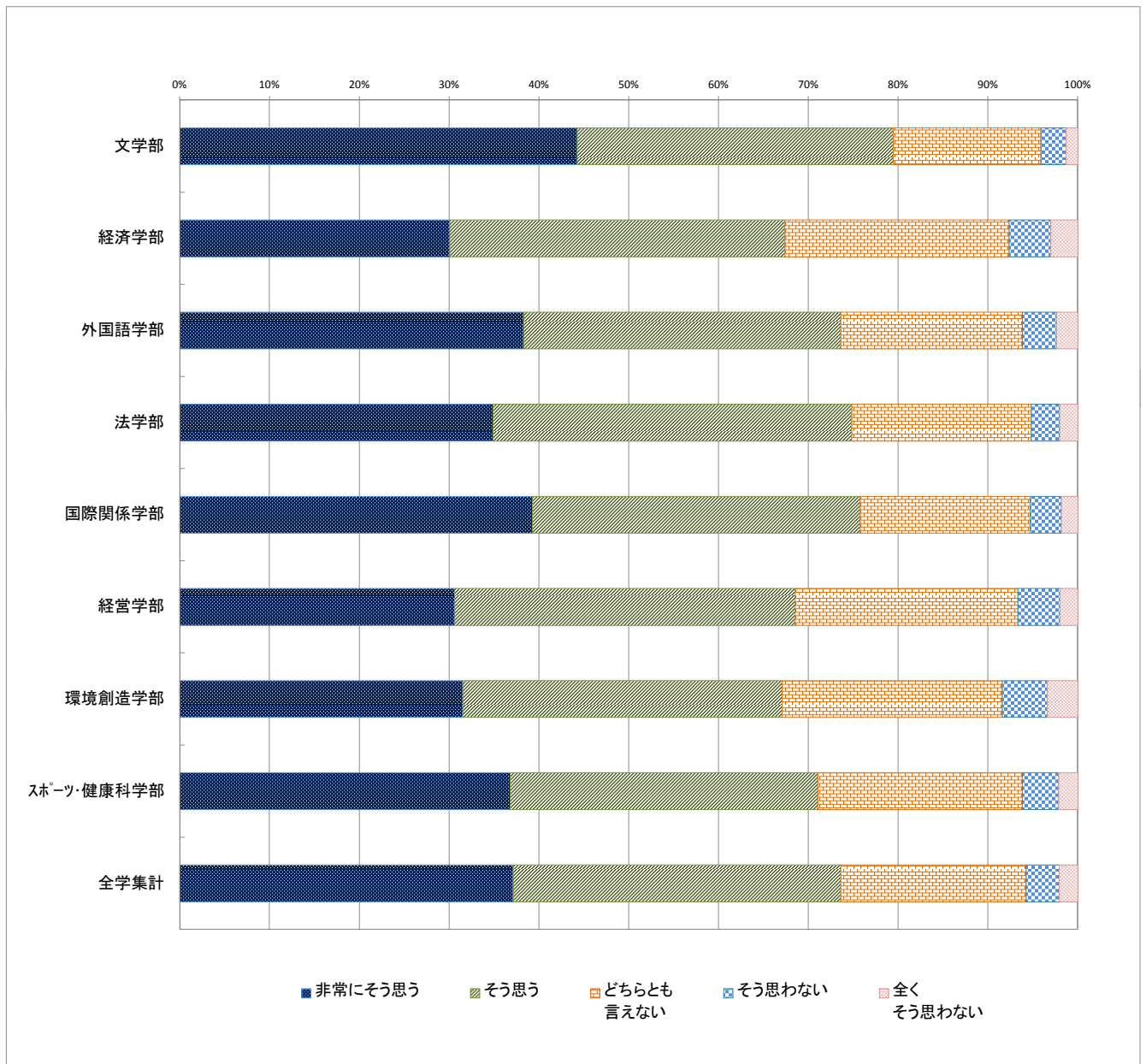
Ⅱ Q15 教員の授業に対する熱意を感じましたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	4,845 (44.2%)	3,858 (35.2%)	1,800 (16.4%)	306 (2.8%)	144 (1.3%)	4.2
	経済学部	1,477 (30.1%)	1,835 (37.3%)	1,226 (24.9%)	228 (4.6%)	148 (3.0%)	3.9
	外国語学部	2,348 (38.3%)	2,167 (35.3%)	1,240 (20.2%)	234 (3.8%)	145 (2.4%)	4.0
	法学部	2,072 (34.9%)	2,375 (40.0%)	1,189 (20.0%)	188 (3.2%)	119 (2.0%)	4.0
	国際関係学部	1,120 (39.3%)	1,042 (36.5%)	540 (18.9%)	99 (3.5%)	52 (1.8%)	4.1
	経営学部	1,365 (30.6%)	1,692 (37.9%)	1,107 (24.8%)	210 (4.7%)	88 (2.0%)	3.9
	環境創造学部	681 (31.5%)	769 (35.6%)	530 (24.5%)	109 (5.0%)	73 (3.4%)	3.9
	スポーツ・健康科学部	1,541 (36.8%)	1,437 (34.3%)	954 (22.8%)	170 (4.1%)	89 (2.1%)	4.0
	全学集計	15,449 (37.1%)	15,175 (36.5%)	8,586 (20.6%)	1,544 (3.7%)	858 (2.1%)	4.0

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

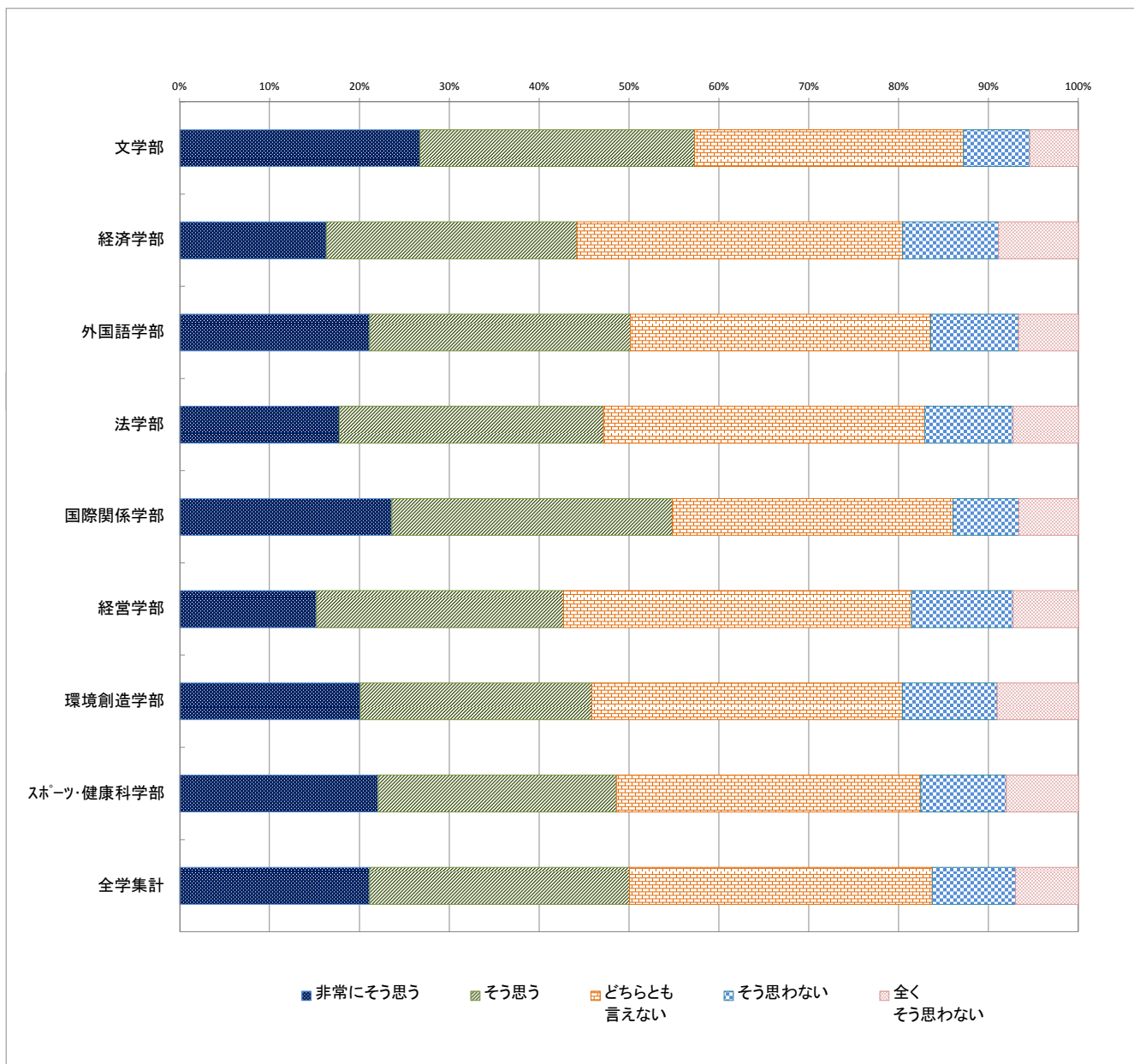
Ⅱ Q16 この授業を毎回楽しみにしていましたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	2,919 (26.7%)	3,341 (30.6%)	3,270 (29.9%)	808 (7.4%)	592 (5.4%)	3.7
	経済学部	799 (16.3%)	1,368 (27.9%)	1,776 (36.2%)	523 (10.7%)	437 (8.9%)	3.3
	外国語学部	1,294 (21.1%)	1,778 (29.0%)	2,047 (33.4%)	599 (9.8%)	409 (6.7%)	3.5
	法学部	1,050 (17.7%)	1,744 (29.4%)	2,120 (35.8%)	582 (9.8%)	431 (7.3%)	3.4
	国際関係学部	671 (23.6%)	888 (31.2%)	889 (31.2%)	208 (7.3%)	189 (6.6%)	3.6
	経営学部	676 (15.2%)	1,224 (27.5%)	1,723 (38.7%)	504 (11.3%)	324 (7.3%)	3.3
	環境創造学部	432 (20.1%)	555 (25.8%)	744 (34.6%)	227 (10.5%)	195 (9.1%)	3.4
	スポーツ・健康科学部	923 (22.1%)	1,110 (26.5%)	1,417 (33.9%)	398 (9.5%)	337 (8.1%)	3.5
	全学集計	8,764 (21.1%)	12,008 (28.9%)	13,986 (33.7%)	3,849 (9.3%)	2,914 (7.0%)	3.5

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

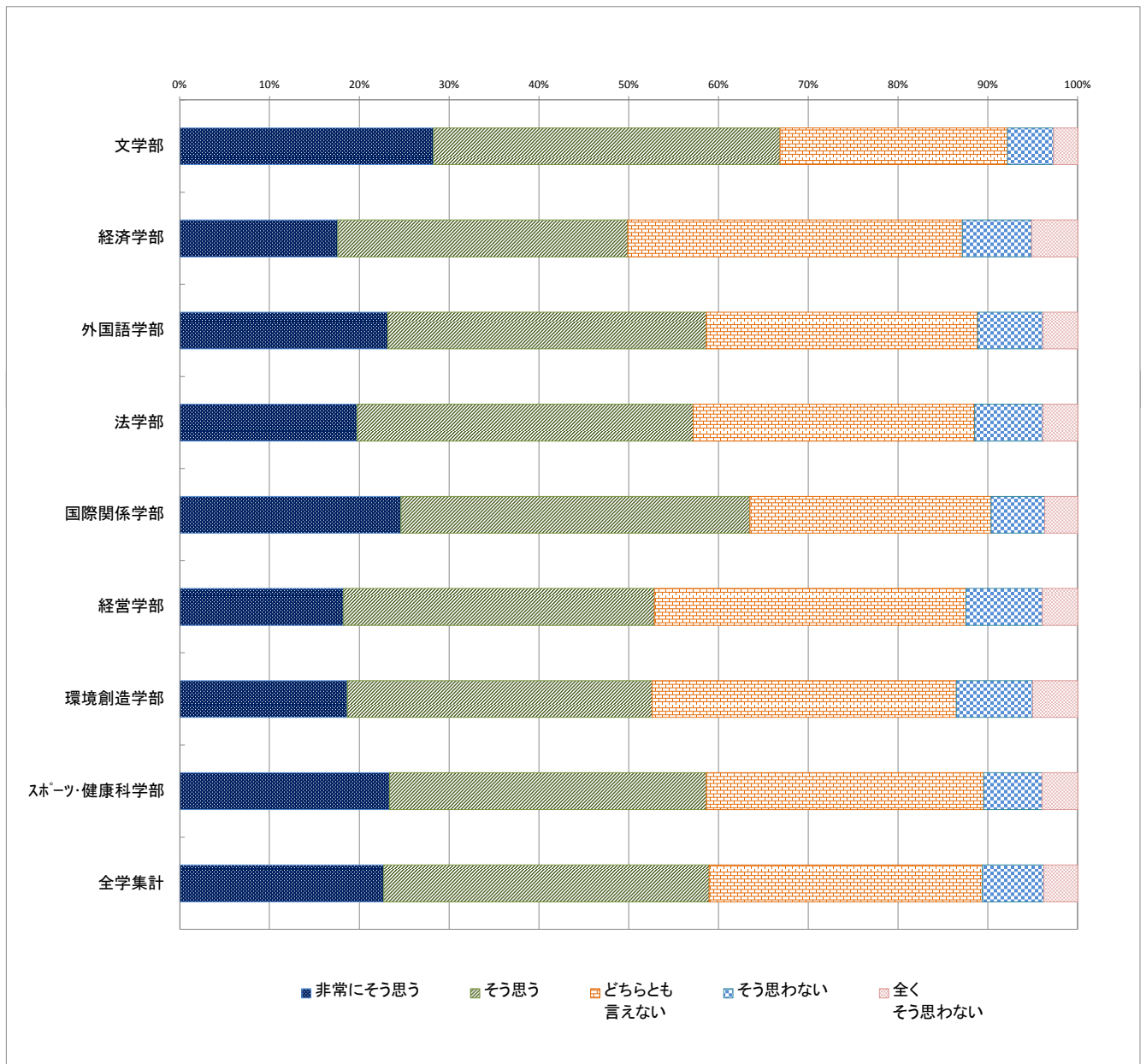
学年： 全学年

Ⅲ Q17 この授業をとおして、自分にとって新しい考え方や発想が身につきましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない	平均
2013年度	文学部	3,083 (28.2%)	4,213 (38.6%)	2,767 (25.3%)	558 (5.1%)	297 (2.7%)	3.8
	経済学部	862 (17.6%)	1,586 (32.3%)	1,827 (37.2%)	379 (7.7%)	252 (5.1%)	3.5
	外国語学部	1,415 (23.2%)	2,168 (35.5%)	1,845 (30.2%)	442 (7.2%)	239 (3.9%)	3.7
	法学部	1,172 (19.8%)	2,220 (37.4%)	1,859 (31.3%)	450 (7.6%)	232 (3.9%)	3.6
	国際関係学部	701 (24.6%)	1,106 (38.8%)	765 (26.9%)	170 (6.0%)	105 (3.7%)	3.7
	経営学部	812 (18.2%)	1,544 (34.6%)	1,547 (34.7%)	379 (8.5%)	176 (3.9%)	3.5
	環境創造学部	403 (18.6%)	735 (34.0%)	732 (33.8%)	184 (8.5%)	109 (5.0%)	3.5
	スポーツ・健康科学部	977 (23.3%)	1,477 (35.3%)	1,292 (30.9%)	272 (6.5%)	167 (4.0%)	3.7
	全学集計	9,425 (22.7%)	15,049 (36.2%)	12,634 (30.4%)	2,834 (6.8%)	1,577 (3.8%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

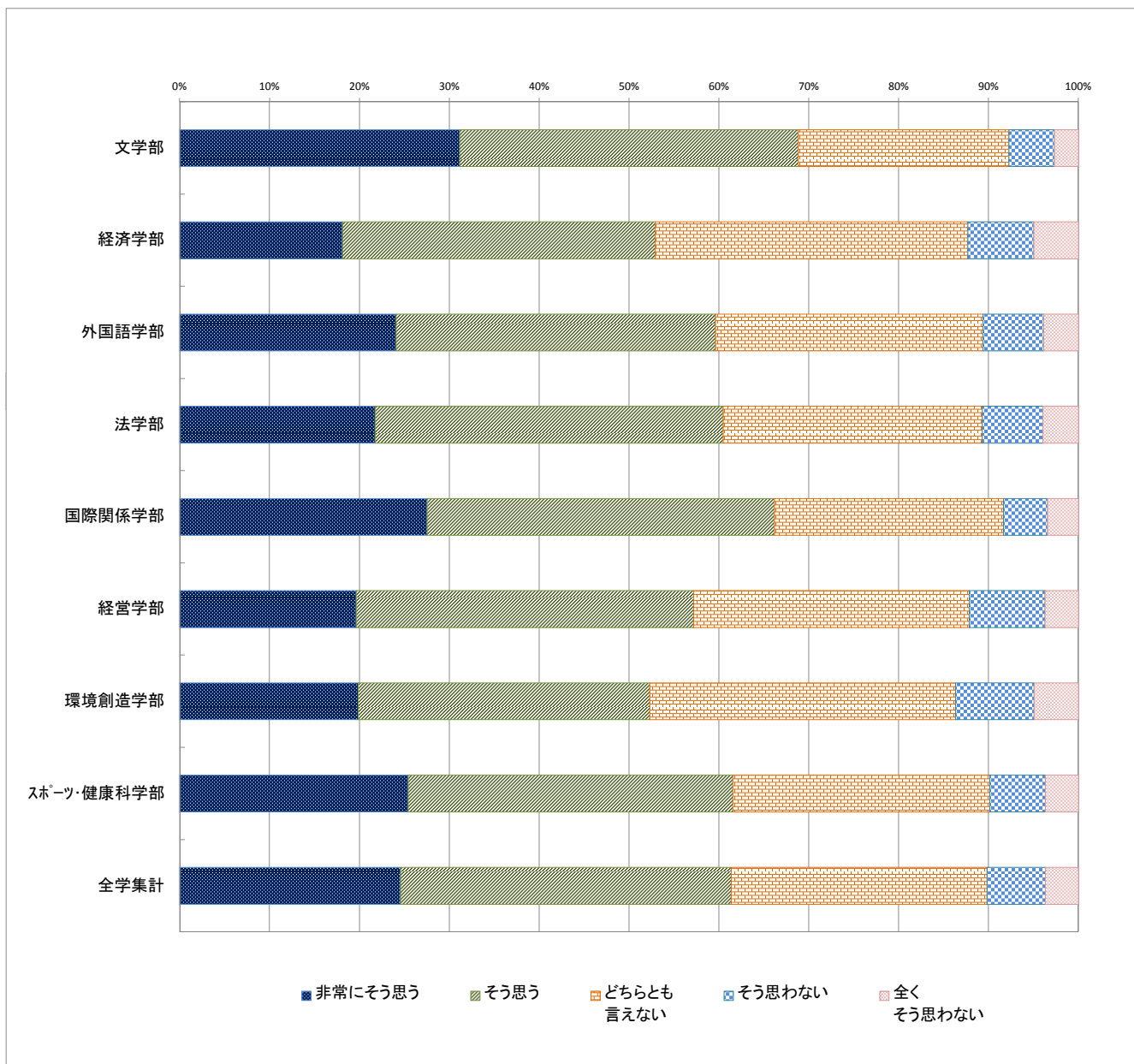
学年： 全学年

Ⅲ Q18 この授業で扱われた分野への関心が高まりましたか。(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,402 (31.1%)	4,114 (37.7%)	2,562 (23.5%)	553 (5.1%)	291 (2.7%)	3.9
	経済学部	887 (18.1%)	1,707 (34.8%)	1,706 (34.8%)	360 (7.3%)	243 (5.0%)	3.5
	外国語学部	1,470 (24.1%)	2,173 (35.6%)	1,818 (29.7%)	414 (6.8%)	236 (3.9%)	3.7
	法学部	1,288 (21.7%)	2,298 (38.7%)	1,710 (28.8%)	401 (6.8%)	234 (3.9%)	3.7
	国際関係学部	784 (27.5%)	1,100 (38.6%)	726 (25.5%)	140 (4.9%)	98 (3.4%)	3.8
	経営学部	875 (19.6%)	1,674 (37.5%)	1,368 (30.7%)	376 (8.4%)	166 (3.7%)	3.6
	環境創造学部	429 (19.8%)	702 (32.5%)	736 (34.0%)	189 (8.7%)	107 (4.9%)	3.5
	スポーツ・健康科学部	1,063 (25.4%)	1,512 (36.1%)	1,196 (28.6%)	259 (6.2%)	154 (3.7%)	3.7
	全学集計	10,198 (24.6%)	15,280 (36.8%)	11,822 (28.5%)	2,692 (6.5%)	1,529 (3.7%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

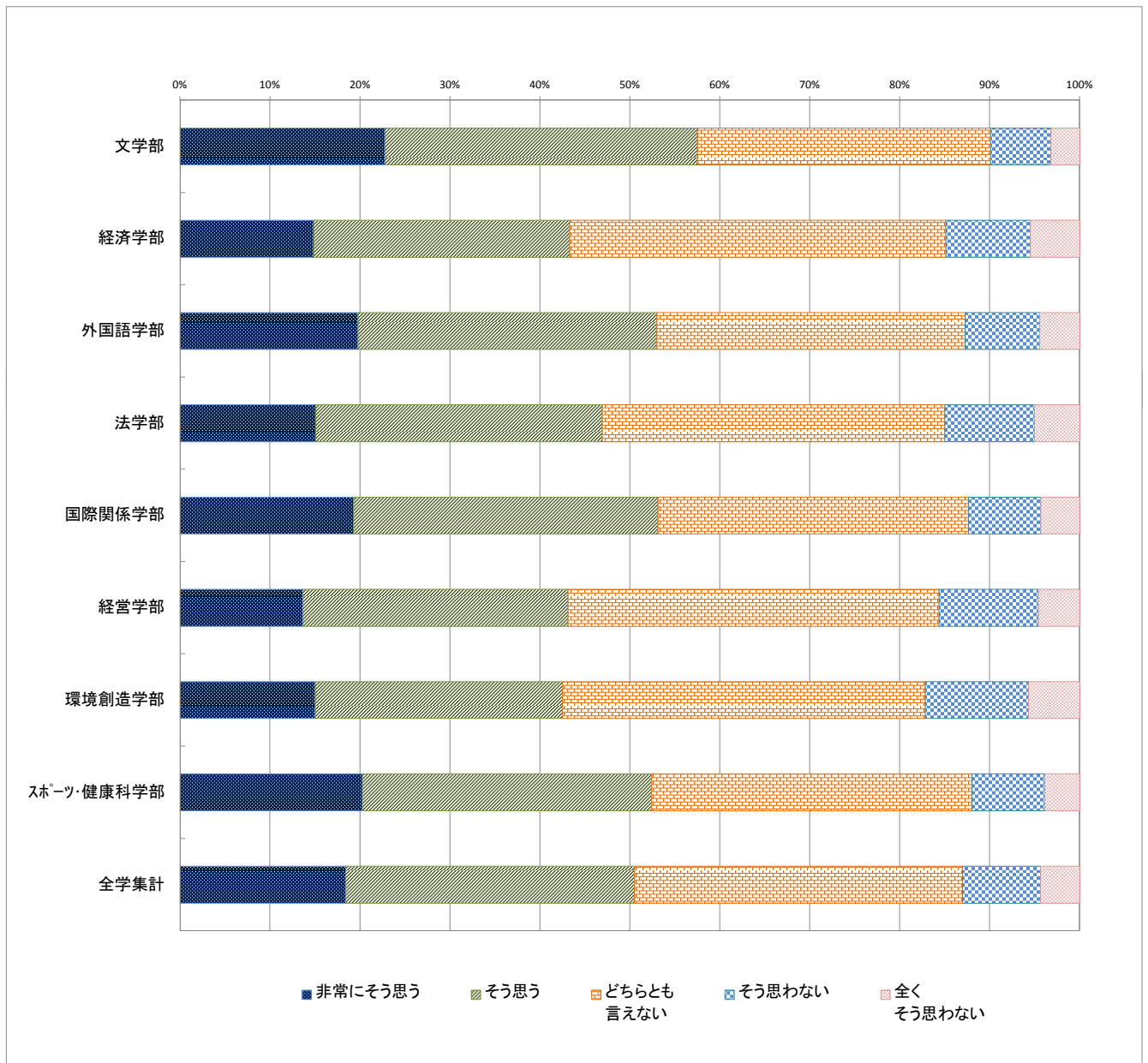
Ⅲ Q19 この授業をとおして、自分で調べ、考える姿勢が身につきましたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない	平均
2013年度	文学部	2,482 (22.8%)	3,788 (34.7%)	3,556 (32.6%)	731 (6.7%)	348 (3.2%)	3.7
	経済学部	727 (14.8%)	1,394 (28.5%)	2,048 (41.8%)	461 (9.4%)	268 (5.5%)	3.4
	外国語学部	1,206 (19.8%)	2,028 (33.2%)	2,091 (34.3%)	505 (8.3%)	272 (4.5%)	3.6
	法学部	892 (15.1%)	1,888 (31.9%)	2,255 (38.1%)	591 (10.0%)	298 (5.0%)	3.4
	国際関係学部	549 (19.3%)	962 (33.8%)	982 (34.5%)	229 (8.0%)	123 (4.3%)	3.6
	経営学部	608 (13.7%)	1,312 (29.5%)	1,836 (41.2%)	491 (11.0%)	205 (4.6%)	3.4
	環境創造学部	324 (15.0%)	593 (27.5%)	870 (40.3%)	247 (11.5%)	123 (5.7%)	3.3
	スポーツ・健康科学部	847 (20.3%)	1,344 (32.1%)	1,489 (35.6%)	338 (8.1%)	163 (3.9%)	3.6
	全学集計	7,635 (18.4%)	13,309 (32.1%)	15,127 (36.5%)	3,593 (8.7%)	1,800 (4.3%)	3.5

<評価帯グラフ>

2013年度



学部別【項目別集計】

学年： 全学年

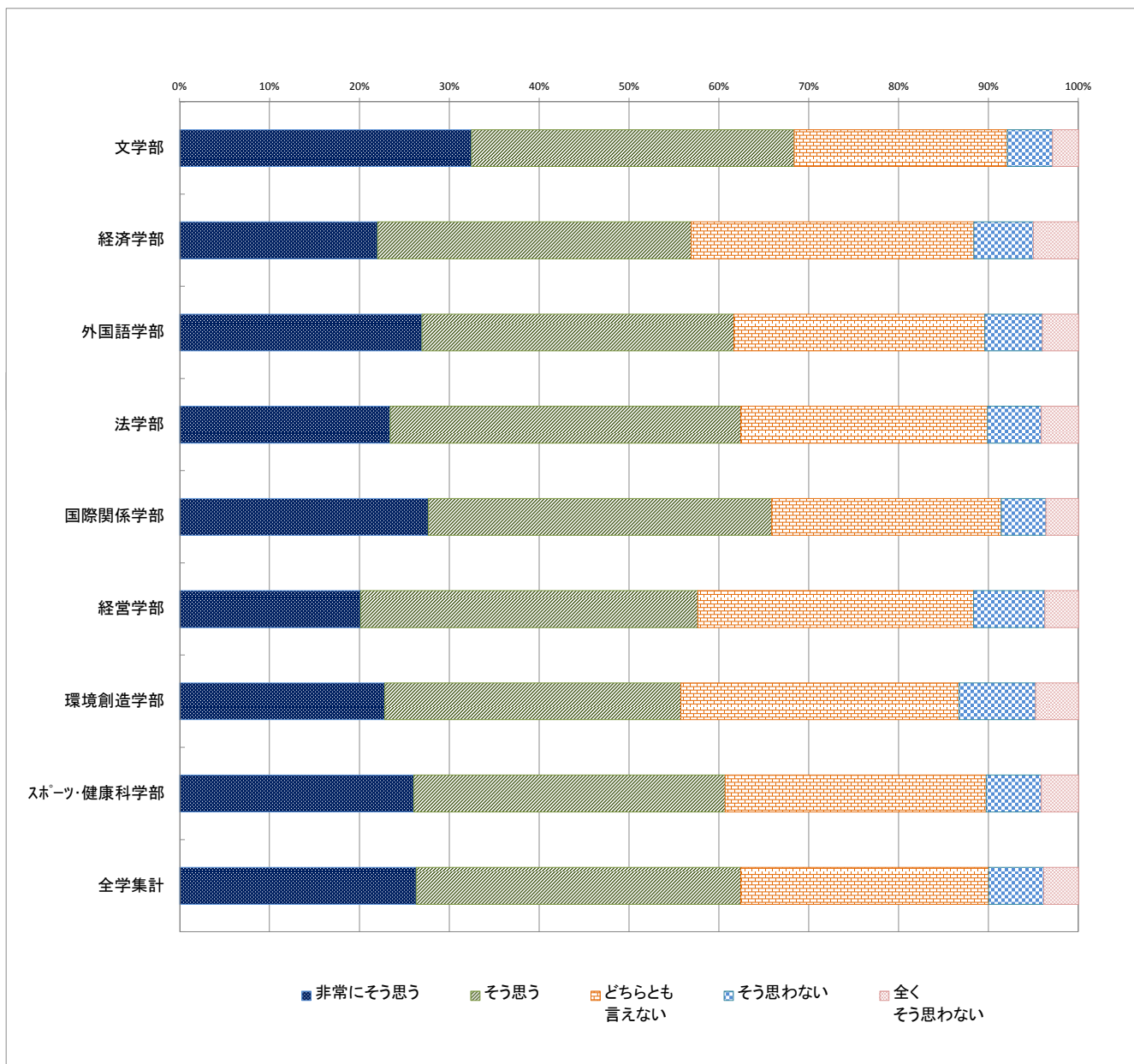
Ⅲ Q20 この授業を総合的にみて、とても満足できましたか。

(人)

実施年度	学生の所属	非常にそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	文学部	3,532 (32.5%)	3,906 (35.9%)	2,581 (23.7%)	549 (5.0%)	314 (2.9%)	3.9
	経済学部	1,074 (22.0%)	1,704 (34.9%)	1,535 (31.4%)	324 (6.6%)	245 (5.0%)	3.6
	外国語学部	1,637 (26.9%)	2,112 (34.7%)	1,698 (27.9%)	388 (6.4%)	245 (4.0%)	3.7
	法学部	1,382 (23.4%)	2,304 (39.0%)	1,622 (27.5%)	353 (6.0%)	245 (4.1%)	3.7
	国際関係学部	783 (27.6%)	1,082 (38.2%)	724 (25.6%)	140 (4.9%)	103 (3.6%)	3.8
	経営学部	894 (20.1%)	1,667 (37.5%)	1,364 (30.7%)	352 (7.9%)	166 (3.7%)	3.6
	環境創造学部	489 (22.8%)	708 (33.0%)	665 (31.0%)	182 (8.5%)	103 (4.8%)	3.6
	スポーツ・健康科学部	1,086 (26.0%)	1,445 (34.6%)	1,213 (29.1%)	255 (6.1%)	173 (4.1%)	3.7
	全学集計	10,877 (26.3%)	14,928 (36.1%)	11,402 (27.6%)	2,543 (6.2%)	1,594 (3.9%)	3.7

<評価帯グラフ>

2013年度



D. 学年別集計
(学部・学科別集計)

学部学科別【学年別集計】

学部： 文学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

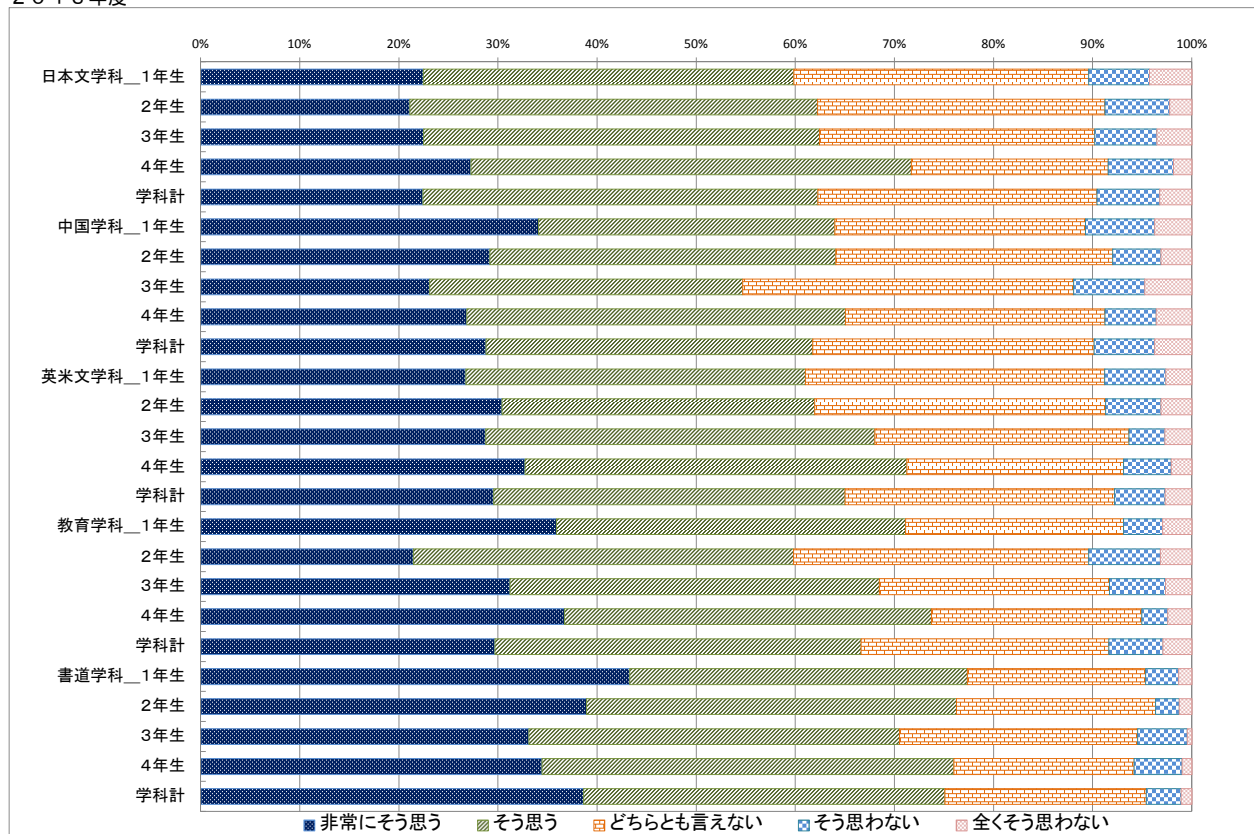
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均	
2013年度	日本文学科	1年生	881 (22.5%)	1,467 (37.4%)	1,167 (29.7%)	241 (6.1%)	168 (4.3%)	3.7
		2年生	803 (21.1%)	1,565 (41.1%)	1,104 (29.0%)	248 (6.5%)	86 (2.3%)	3.7
		3年生	766 (22.5%)	1,360 (39.9%)	946 (27.8%)	213 (6.3%)	121 (3.6%)	3.7
		4年生	265 (27.3%)	432 (44.4%)	193 (19.9%)	64 (6.6%)	18 (1.9%)	3.9
		学科計	2,715 (22.4%)	4,824 (39.8%)	3,410 (28.2%)	766 (6.3%)	393 (3.2%)	3.7
	中国学科	1年生	680 (34.1%)	596 (29.9%)	505 (25.3%)	139 (7.0%)	75 (3.8%)	3.8
		2年生	694 (29.2%)	830 (34.9%)	665 (28.0%)	116 (4.9%)	74 (3.1%)	3.8
		3年生	408 (23.1%)	558 (31.6%)	590 (33.4%)	127 (7.2%)	84 (4.8%)	3.6
		4年生	208 (26.8%)	296 (38.2%)	203 (26.2%)	40 (5.2%)	28 (3.6%)	3.8
		学科計	1,990 (28.8%)	2,280 (33.0%)	1,963 (28.4%)	422 (6.1%)	261 (3.8%)	3.8
	英米文学科	1年生	629 (26.7%)	806 (34.3%)	710 (30.2%)	145 (6.2%)	62 (2.6%)	3.8
		2年生	890 (30.4%)	925 (31.6%)	860 (29.4%)	164 (5.6%)	91 (3.1%)	3.8
		3年生	633 (28.7%)	865 (39.3%)	565 (25.6%)	80 (3.6%)	60 (2.7%)	3.9
		4年生	612 (32.7%)	720 (38.5%)	409 (21.9%)	90 (4.8%)	39 (2.1%)	3.9
		学科計	2,764 (29.5%)	3,316 (35.4%)	2,544 (27.2%)	479 (5.1%)	252 (2.7%)	3.8
	教育学科	1年生	1,133 (35.9%)	1,113 (35.2%)	694 (22.0%)	125 (4.0%)	93 (2.9%)	4.0
		2年生	706 (21.4%)	1,263 (38.4%)	980 (29.8%)	238 (7.2%)	105 (3.2%)	3.7
		3年生	687 (31.2%)	820 (37.3%)	511 (23.2%)	124 (5.6%)	59 (2.7%)	3.9
		4年生	211 (36.7%)	213 (37.0%)	122 (21.2%)	15 (2.6%)	14 (2.4%)	4.0
		学科計	2,737 (29.7%)	3,409 (36.9%)	2,307 (25.0%)	502 (5.4%)	271 (2.9%)	3.8
	書道学科	1年生	861 (43.3%)	678 (34.1%)	358 (18.0%)	66 (3.3%)	27 (1.4%)	4.1
		2年生	783 (38.9%)	751 (37.3%)	404 (20.1%)	48 (2.4%)	26 (1.3%)	4.1
		3年生	507 (33.1%)	573 (37.4%)	368 (24.0%)	77 (5.0%)	7 (0.5%)	4.0
		4年生	106 (34.4%)	128 (41.6%)	56 (18.2%)	15 (4.9%)	3 (1.0%)	4.0
		学科計	2,257 (38.6%)	2,130 (36.5%)	1,186 (20.3%)	206 (3.5%)	63 (1.1%)	4.1
	全学科	1年生	4,184 (31.2%)	4,660 (34.7%)	3,434 (25.6%)	716 (5.3%)	425 (3.2%)	3.9
		2年生	3,876 (26.9%)	5,334 (37.0%)	4,013 (27.8%)	814 (5.6%)	382 (2.6%)	3.8
		3年生	3,001 (27.0%)	4,176 (37.6%)	2,980 (26.8%)	621 (5.6%)	331 (3.0%)	3.8
4年生		1,402 (31.2%)	1,789 (39.8%)	983 (21.8%)	224 (5.0%)	102 (2.3%)	3.9	
学科計		12,463 (28.7%)	15,959 (36.7%)	11,410 (26.3%)	2,375 (5.5%)	1,240 (2.9%)	3.8	

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 経済学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

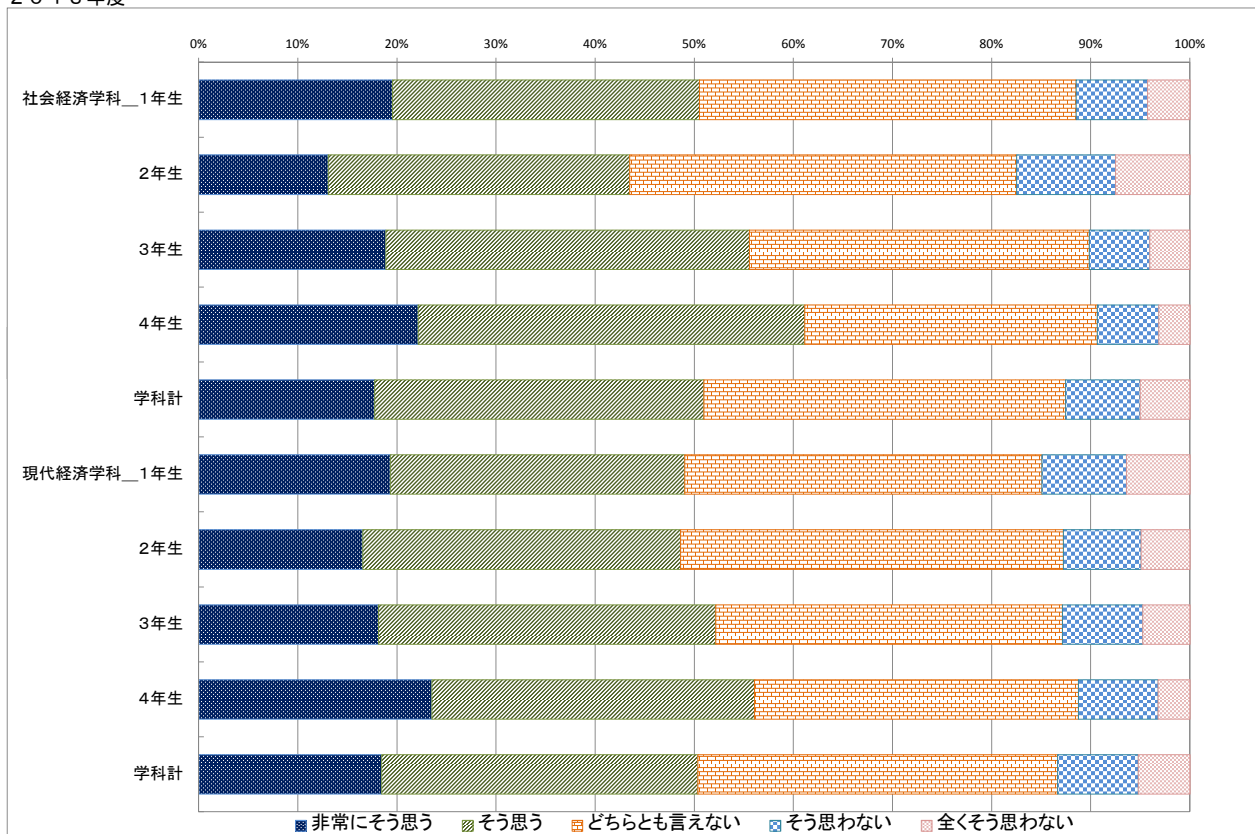
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均	
2013年度	社会経済学科	1年生	650 (19.5%)	1,030 (31.0%)	1,265 (38.0%)	240 (7.2%)	142 (4.3%)	3.5
		2年生	361 (13.1%)	841 (30.4%)	1,079 (39.0%)	276 (10.0%)	208 (7.5%)	3.3
		3年生	612 (18.9%)	1,190 (36.7%)	1,112 (34.3%)	198 (6.1%)	132 (4.1%)	3.6
		4年生	161 (22.1%)	284 (39.0%)	215 (29.5%)	45 (6.2%)	23 (3.2%)	3.7
		学科計	1,784 (17.7%)	3,345 (33.2%)	3,671 (36.5%)	759 (7.5%)	505 (5.0%)	3.5
	現代経済学科	1年生	570 (19.3%)	876 (29.7%)	1,063 (36.0%)	252 (8.5%)	189 (6.4%)	3.5
		2年生	498 (16.5%)	967 (32.1%)	1,164 (38.6%)	236 (7.8%)	149 (4.9%)	3.5
		3年生	455 (18.1%)	855 (34.0%)	879 (35.0%)	203 (8.1%)	120 (4.8%)	3.5
		4年生	190 (23.5%)	263 (32.5%)	264 (32.7%)	65 (8.0%)	26 (3.2%)	3.7
		学科計	1,713 (18.5%)	2,961 (31.9%)	3,370 (36.3%)	756 (8.1%)	484 (5.2%)	3.5
	全学科	1年生	1,220 (19.4%)	1,906 (30.4%)	2,328 (37.1%)	492 (7.8%)	331 (5.3%)	3.5
		2年生	859 (14.9%)	1,808 (31.3%)	2,243 (38.8%)	512 (8.9%)	357 (6.2%)	3.4
		3年生	1,067 (18.5%)	2,045 (35.5%)	1,991 (34.6%)	401 (7.0%)	252 (4.4%)	3.6
		4年生	351 (22.9%)	547 (35.6%)	479 (31.2%)	110 (7.2%)	49 (3.2%)	3.7
		学科計	3,497 (18.1%)	6,306 (32.6%)	7,041 (36.4%)	1,515 (7.8%)	989 (5.1%)	3.5

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 外国語学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

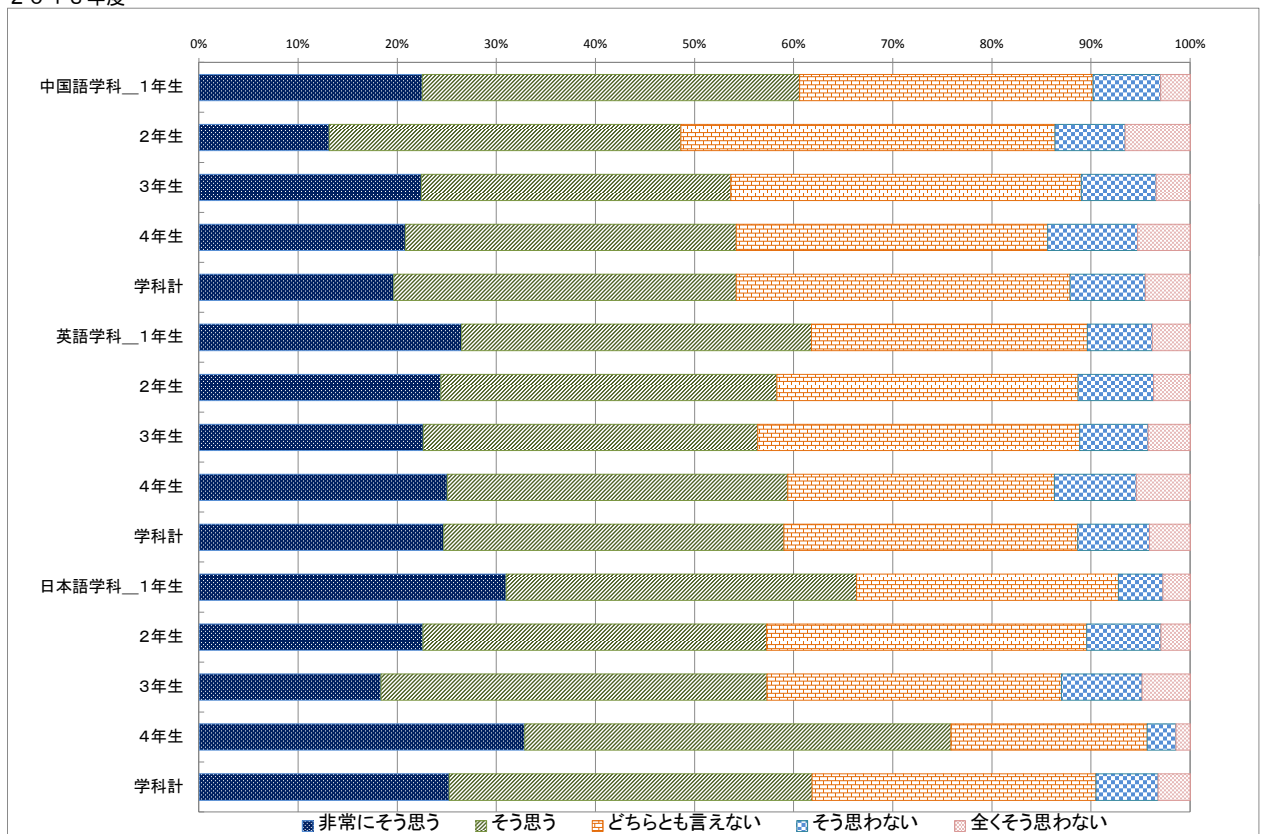
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属		非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	中国語学科	1年生	333 (22.5%)	563 (38.1%)	438 (29.6%)	101 (6.8%)	44 (3.0%)	3.7
		2年生	202 (13.1%)	546 (35.5%)	581 (37.8%)	109 (7.1%)	101 (6.6%)	3.4
		3年生	353 (22.4%)	492 (31.2%)	557 (35.4%)	119 (7.6%)	54 (3.4%)	3.6
		4年生	266 (20.8%)	427 (33.4%)	402 (31.4%)	116 (9.1%)	68 (5.3%)	3.6
		学科計	1,154 (19.7%)	2,028 (34.5%)	1,978 (33.7%)	445 (7.6%)	267 (4.5%)	3.6
	英語学科	1年生	1,068 (26.5%)	1,422 (35.3%)	1,122 (27.8%)	265 (6.6%)	154 (3.8%)	3.7
		2年生	1,103 (24.4%)	1,534 (33.9%)	1,376 (30.4%)	345 (7.6%)	167 (3.7%)	3.7
		3年生	749 (22.6%)	1,118 (33.7%)	1,076 (32.5%)	229 (6.9%)	141 (4.3%)	3.6
		4年生	500 (25.0%)	686 (34.4%)	537 (26.9%)	165 (8.3%)	109 (5.5%)	3.7
		学科計	3,420 (24.7%)	4,760 (34.3%)	4,111 (29.6%)	1,004 (7.2%)	571 (4.1%)	3.7
	日本語学科	1年生	469 (31.0%)	536 (35.4%)	400 (26.4%)	68 (4.5%)	42 (2.8%)	3.9
		2年生	335 (22.6%)	514 (34.7%)	479 (32.3%)	111 (7.5%)	44 (3.0%)	3.7
		3年生	196 (18.4%)	416 (39.0%)	317 (29.7%)	87 (8.1%)	52 (4.9%)	3.6
		4年生	113 (32.8%)	148 (43.0%)	68 (19.8%)	10 (2.9%)	5 (1.5%)	4.0
		学科計	1,113 (25.2%)	1,614 (36.6%)	1,264 (28.7%)	276 (6.3%)	143 (3.2%)	3.7
	全学科	1年生	1,870 (26.6%)	2,521 (35.9%)	1,960 (27.9%)	434 (6.2%)	240 (3.4%)	3.8
		2年生	1,640 (21.7%)	2,594 (34.4%)	2,436 (32.3%)	565 (7.5%)	312 (4.1%)	3.6
		3年生	1,298 (21.8%)	2,026 (34.0%)	1,950 (32.7%)	435 (7.3%)	247 (4.1%)	3.6
		4年生	879 (24.3%)	1,261 (34.8%)	1,007 (27.8%)	291 (8.0%)	182 (5.0%)	3.7
		学科計	5,687 (23.6%)	8,402 (34.8%)	7,353 (30.4%)	1,725 (7.1%)	981 (4.1%)	3.7

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 法学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

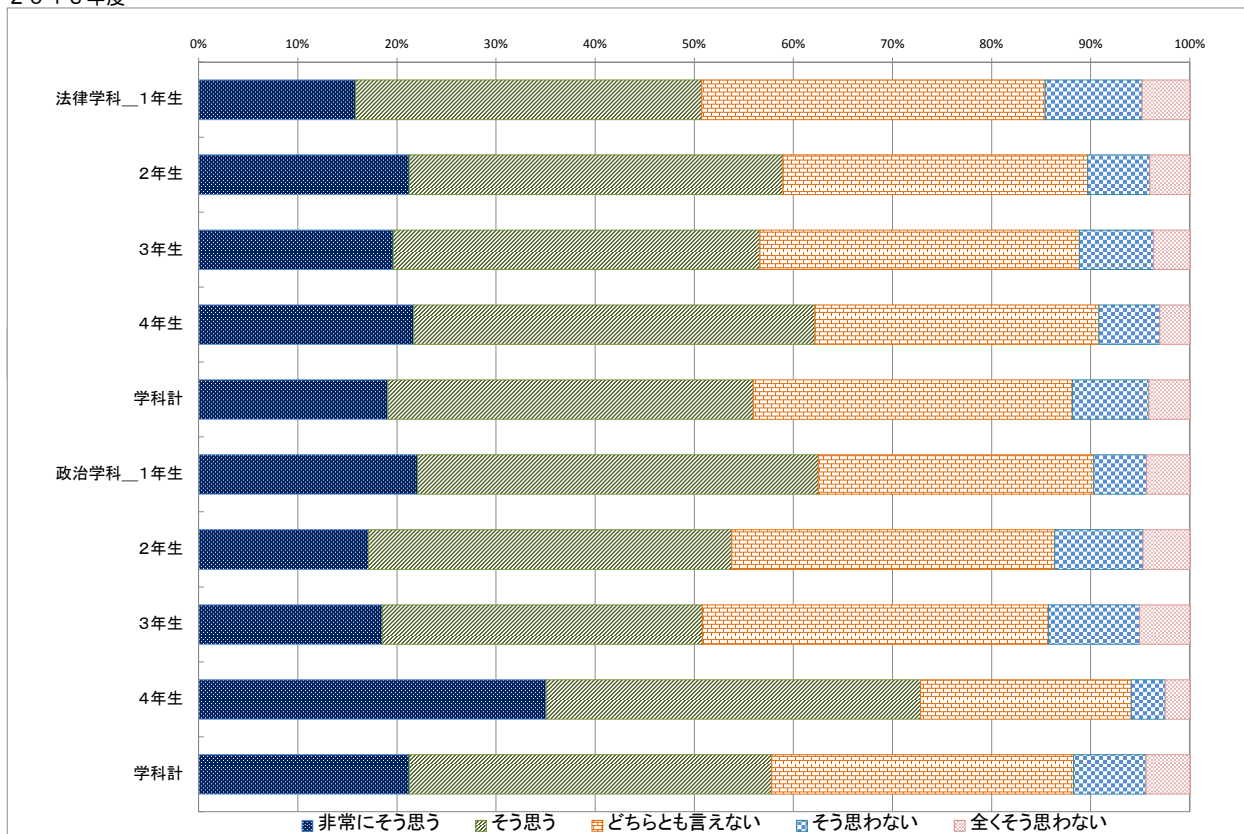
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均	
2013年度	法律学科	1年生	741 (15.8%)	1,638 (34.9%)	1,624 (34.6%)	458 (9.8%)	227 (4.8%)	3.5
		2年生	1,008 (21.2%)	1,791 (37.7%)	1,459 (30.7%)	298 (6.3%)	192 (4.0%)	3.7
		3年生	609 (19.6%)	1,149 (37.0%)	1,000 (32.2%)	233 (7.5%)	114 (3.7%)	3.6
		4年生	276 (21.7%)	516 (40.5%)	365 (28.6%)	78 (6.1%)	39 (3.1%)	3.7
		学科計	2,634 (19.1%)	5,094 (36.9%)	4,448 (32.2%)	1,067 (7.7%)	572 (4.1%)	3.6
	政治学科	1年生	539 (22.1%)	987 (40.4%)	679 (27.8%)	130 (5.3%)	107 (4.4%)	3.7
		2年生	549 (17.1%)	1,174 (36.6%)	1,045 (32.6%)	285 (8.9%)	152 (4.7%)	3.5
		3年生	484 (18.5%)	844 (32.3%)	913 (34.9%)	241 (9.2%)	133 (5.1%)	3.5
		4年生	462 (35.1%)	498 (37.8%)	280 (21.2%)	45 (3.4%)	33 (2.5%)	4.0
		学科計	2,034 (21.2%)	3,503 (36.6%)	2,917 (30.4%)	701 (7.3%)	425 (4.4%)	3.6
	全学科	1年生	1,280 (18.0%)	2,625 (36.8%)	2,303 (32.3%)	588 (8.2%)	334 (4.7%)	3.6
		2年生	1,557 (19.6%)	2,965 (37.3%)	2,504 (31.5%)	583 (7.3%)	344 (4.3%)	3.6
		3年生	1,093 (19.1%)	1,993 (34.8%)	1,913 (33.4%)	474 (8.3%)	247 (4.3%)	3.6
		4年生	738 (28.5%)	1,014 (39.1%)	645 (24.9%)	123 (4.7%)	72 (2.8%)	3.9
		学科計	4,668 (20.0%)	8,597 (36.7%)	7,365 (31.5%)	1,768 (7.6%)	997 (4.3%)	3.6

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 国際関係学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

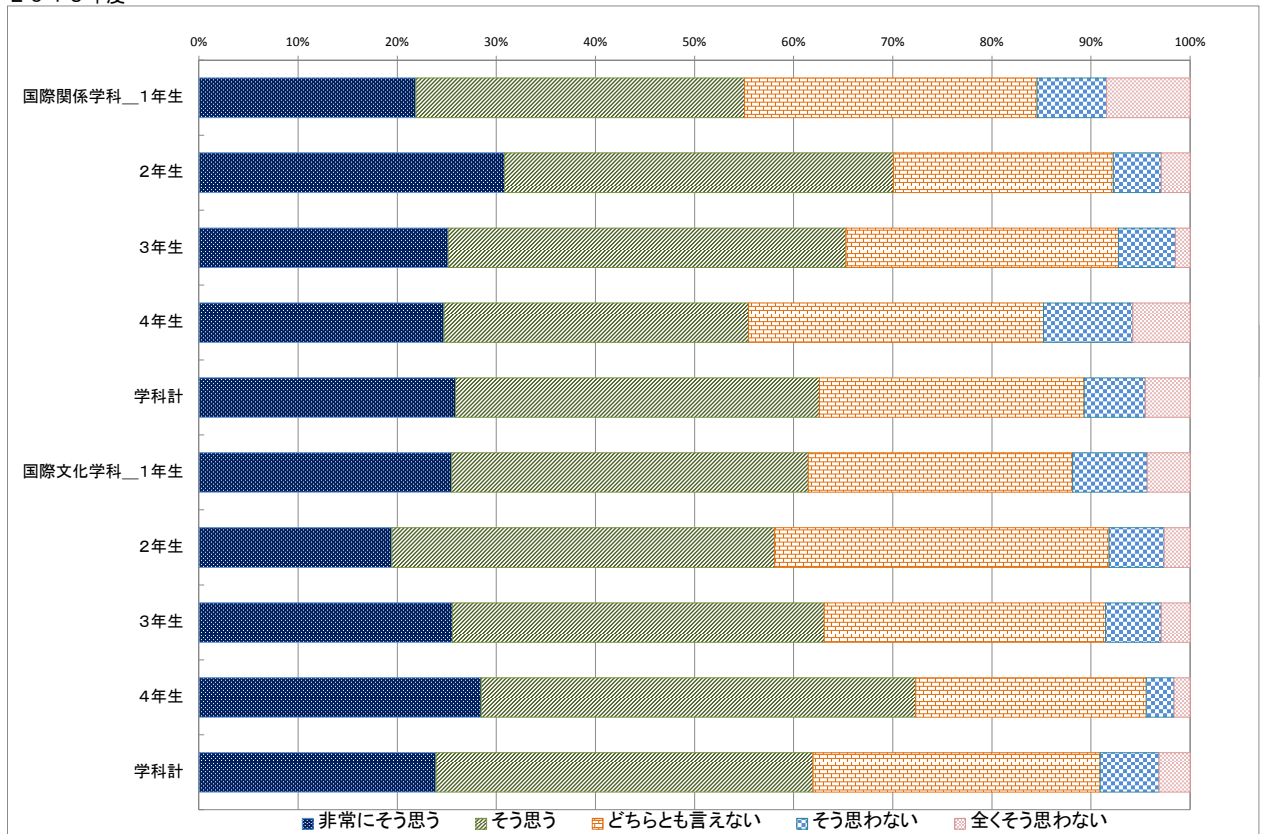
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均	
2013年度	国際関係学科	1年生	359 (21.9%)	545 (33.2%)	485 (29.5%)	115 (7.0%)	139 (8.5%)	3.5
		2年生	515 (30.8%)	656 (39.2%)	371 (22.2%)	81 (4.8%)	49 (2.9%)	3.9
		3年生	364 (25.1%)	581 (40.1%)	398 (27.5%)	83 (5.7%)	22 (1.5%)	3.8
		4年生	132 (24.7%)	164 (30.7%)	159 (29.8%)	48 (9.0%)	31 (5.8%)	3.6
		学科計	1,370 (25.9%)	1,946 (36.7%)	1,413 (26.7%)	327 (6.2%)	241 (4.5%)	3.7
	国際文化学科	1年生	515 (25.5%)	727 (36.0%)	539 (26.7%)	152 (7.5%)	88 (4.4%)	3.7
		2年生	371 (19.5%)	736 (38.6%)	644 (33.8%)	106 (5.6%)	50 (2.6%)	3.7
		3年生	332 (25.5%)	488 (37.5%)	369 (28.4%)	73 (5.6%)	38 (2.9%)	3.8
		4年生	192 (28.4%)	296 (43.9%)	157 (23.3%)	19 (2.8%)	11 (1.6%)	3.9
		学科計	1,410 (23.9%)	2,247 (38.1%)	1,709 (29.0%)	350 (5.9%)	187 (3.2%)	3.7
	全学科	1年生	874 (23.9%)	1,272 (34.7%)	1,024 (27.9%)	267 (7.3%)	227 (6.2%)	3.6
		2年生	886 (24.8%)	1,392 (38.9%)	1,015 (28.4%)	187 (5.2%)	99 (2.8%)	3.8
		3年生	696 (25.3%)	1,069 (38.9%)	767 (27.9%)	156 (5.7%)	60 (2.2%)	3.8
		4年生	324 (26.8%)	460 (38.0%)	316 (26.1%)	67 (5.5%)	42 (3.5%)	3.8
		学科計	2,780 (24.8%)	4,193 (37.4%)	3,122 (27.9%)	677 (6.0%)	428 (3.8%)	3.7

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 経営学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

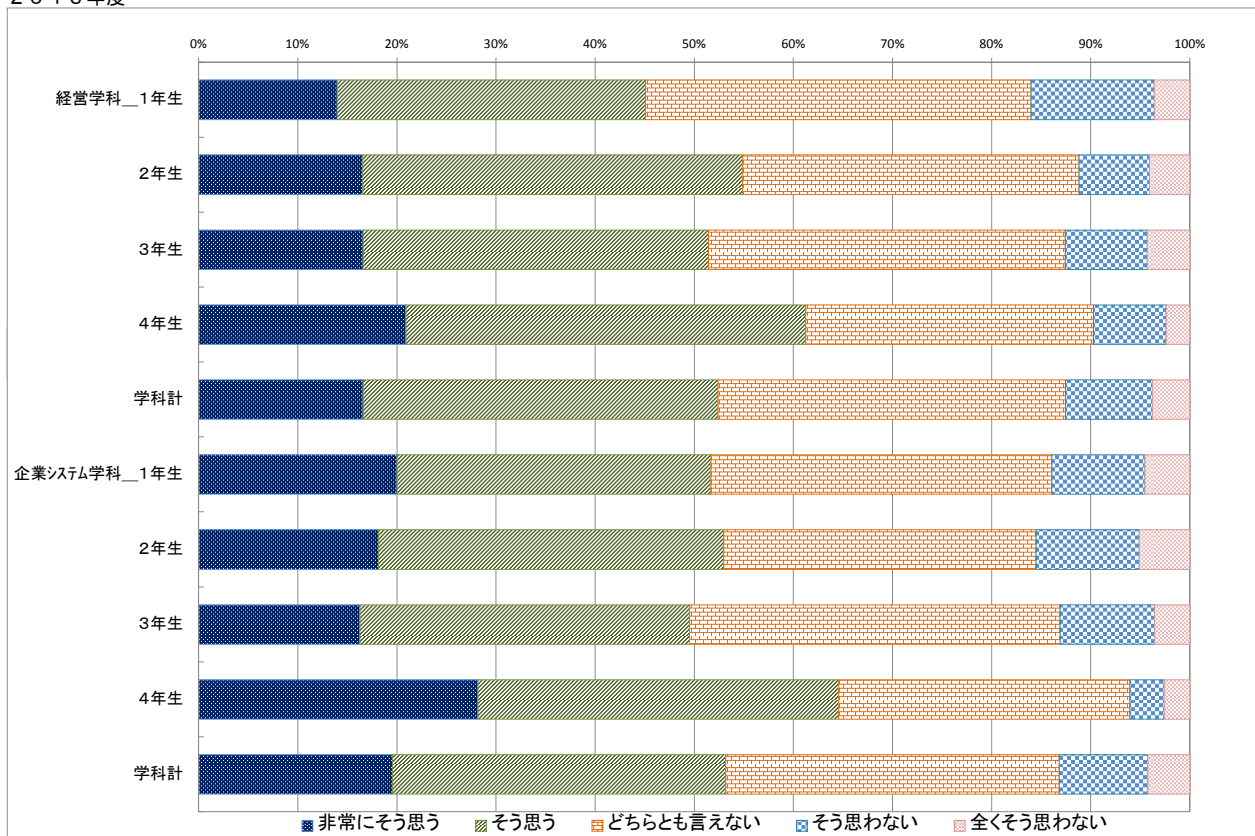
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属		非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	経営学科	1年生	332 (14.0%)	739 (31.1%)	926 (38.9%)	295 (12.4%)	86 (3.6%)	3.4
		2年生	509 (16.6%)	1,178 (38.3%)	1,044 (34.0%)	218 (7.1%)	126 (4.1%)	3.6
		3年生	497 (16.6%)	1,046 (34.8%)	1,081 (36.0%)	248 (8.3%)	130 (4.3%)	3.5
		4年生	303 (20.9%)	585 (40.3%)	421 (29.0%)	106 (7.3%)	35 (2.4%)	3.7
		学科計	1,641 (16.6%)	3,548 (35.8%)	3,472 (35.1%)	867 (8.8%)	377 (3.8%)	3.5
	企業システム学科	1年生	489 (20.0%)	775 (31.7%)	841 (34.4%)	230 (9.4%)	111 (4.5%)	3.5
		2年生	417 (18.1%)	802 (34.8%)	726 (31.5%)	239 (10.4%)	118 (5.1%)	3.5
		3年生	300 (16.2%)	615 (33.3%)	691 (37.4%)	176 (9.5%)	66 (3.6%)	3.5
		4年生	270 (28.2%)	349 (36.4%)	282 (29.4%)	33 (3.4%)	25 (2.6%)	3.8
		学科計	1,476 (19.5%)	2,541 (33.6%)	2,540 (33.6%)	678 (9.0%)	320 (4.2%)	3.6
	全学科	1年生	821 (17.0%)	1,514 (31.4%)	1,767 (36.6%)	525 (10.9%)	197 (4.1%)	3.5
		2年生	926 (17.2%)	1,980 (36.8%)	1,770 (32.9%)	457 (8.5%)	244 (4.5%)	3.5
		3年生	797 (16.4%)	1,661 (34.2%)	1,772 (36.5%)	424 (8.7%)	196 (4.0%)	3.5
		4年生	573 (23.8%)	934 (38.8%)	703 (29.2%)	139 (5.8%)	60 (2.5%)	3.8
		学科計	3,117 (17.9%)	6,089 (34.9%)	6,012 (34.4%)	1,545 (8.8%)	697 (4.0%)	3.5

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： 環境創造学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

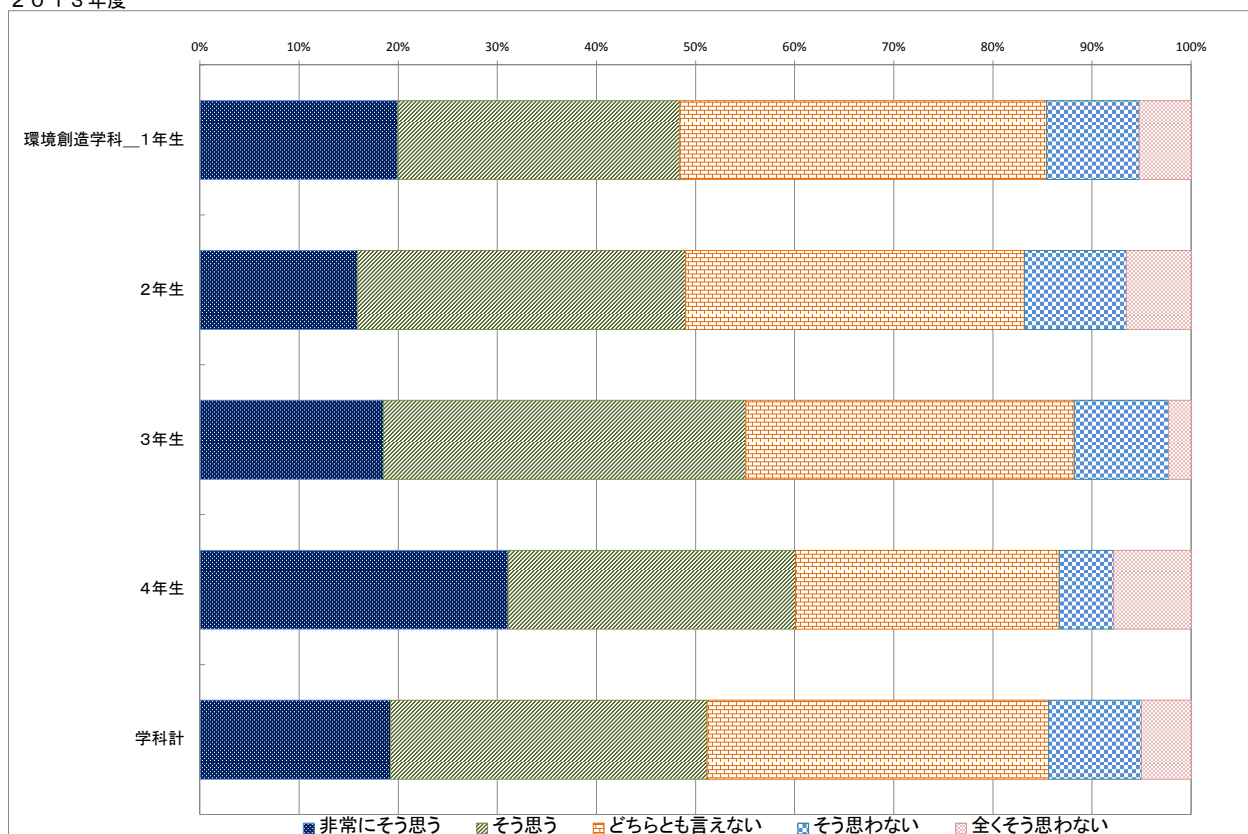
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属		非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均
2013年度	環境創造学科	1年生	645 (20.0%)	919 (28.5%)	1,195 (37.0%)	301 (9.3%)	170 (5.3%)	3.5
		2年生	374 (15.9%)	778 (33.1%)	804 (34.2%)	242 (10.3%)	154 (6.5%)	3.4
		3年生	413 (18.5%)	815 (36.5%)	739 (33.1%)	212 (9.5%)	51 (2.3%)	3.6
		4年生	182 (31.1%)	170 (29.0%)	156 (26.6%)	32 (5.5%)	46 (7.8%)	3.7
		学科計	1,614 (19.2%)	2,682 (31.9%)	2,894 (34.5%)	787 (9.4%)	421 (5.0%)	3.5
	全学科	1年生	645 (20.0%)	919 (28.5%)	1,195 (37.0%)	301 (9.3%)	170 (5.3%)	3.5
		2年生	374 (15.9%)	778 (33.1%)	804 (34.2%)	242 (10.3%)	154 (6.5%)	3.4
		3年生	413 (18.5%)	815 (36.5%)	739 (33.1%)	212 (9.5%)	51 (2.3%)	3.6
		4年生	182 (31.1%)	170 (29.0%)	156 (26.6%)	32 (5.5%)	46 (7.8%)	3.7
		学科計	1,614 (19.2%)	2,682 (31.9%)	2,894 (34.5%)	787 (9.4%)	421 (5.0%)	3.5

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



学部学科別【学年別集計】

学部： スポーツ・健康科学部

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

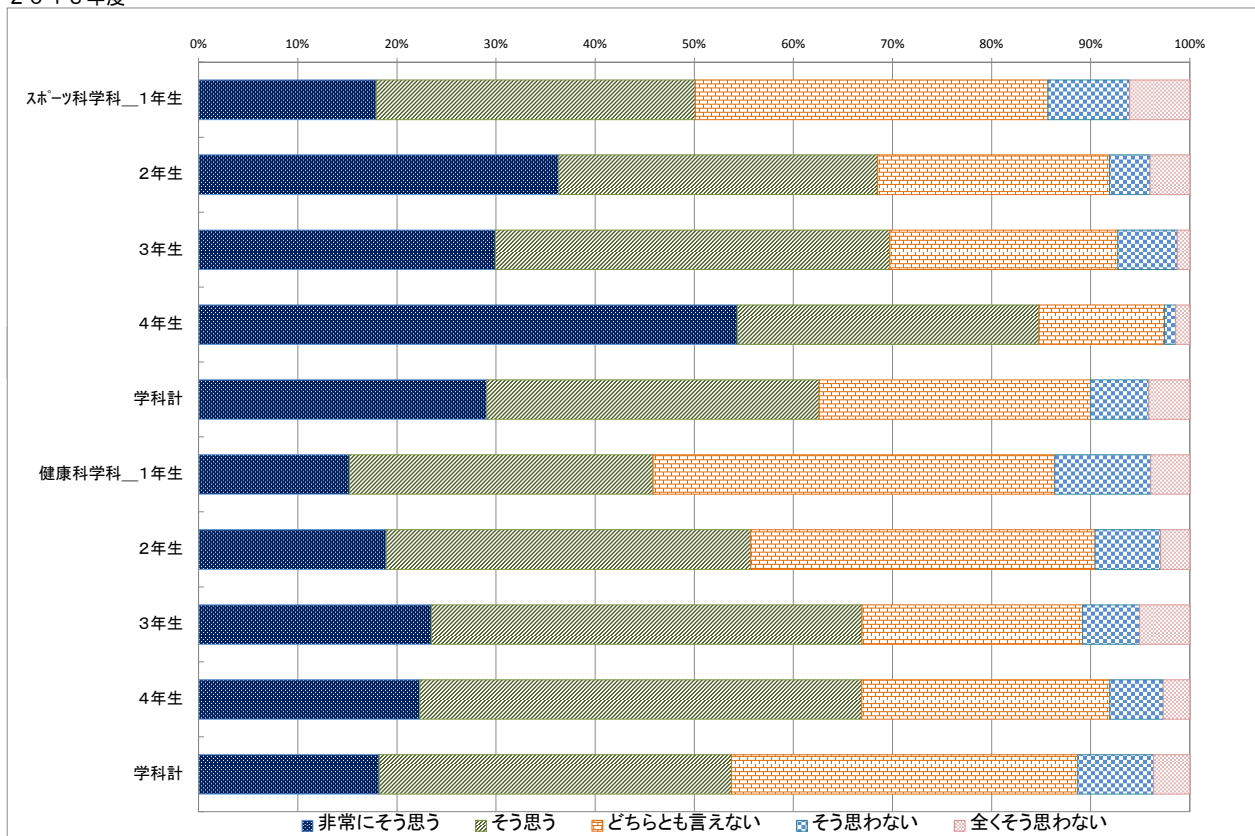
[Q17：新しい自己発想、Q18：分野への関心、Q19：自分で考える姿勢、Q20：満足度]

実施年度	学生の所属	非常に そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	そう思わない	全く そう思わない	平均	
2013年度	スポーツ科学科	1年生	547 (17.9%)	985 (32.2%)	1,088 (35.6%)	252 (8.2%)	186 (6.1%)	3.5
		2年生	1,190 (36.3%)	1,054 (32.2%)	768 (23.4%)	134 (4.1%)	132 (4.0%)	3.9
		3年生	467 (29.9%)	622 (39.8%)	359 (23.0%)	94 (6.0%)	20 (1.3%)	3.9
		4年生	189 (54.3%)	106 (30.5%)	44 (12.6%)	4 (1.1%)	5 (1.4%)	4.4
		学科計	2,393 (29.0%)	2,767 (33.6%)	2,259 (27.4%)	484 (5.9%)	343 (4.2%)	3.8
	健康科学科	1年生	486 (15.2%)	981 (30.6%)	1,297 (40.5%)	310 (9.7%)	127 (4.0%)	3.4
		2年生	684 (18.9%)	1,331 (36.8%)	1,257 (34.7%)	240 (6.6%)	107 (3.0%)	3.6
		3年生	290 (23.5%)	537 (43.4%)	275 (22.2%)	71 (5.7%)	63 (5.1%)	3.7
		4年生	33 (22.3%)	66 (44.6%)	37 (25.0%)	8 (5.4%)	4 (2.7%)	3.8
		学科計	1,493 (18.2%)	2,915 (35.5%)	2,866 (34.9%)	629 (7.7%)	301 (3.7%)	3.6
	全学科	1年生	1,033 (16.5%)	1,966 (31.4%)	2,385 (38.1%)	562 (9.0%)	313 (5.0%)	3.5
		2年生	1,874 (27.2%)	2,385 (34.6%)	2,025 (29.4%)	374 (5.4%)	239 (3.5%)	3.8
		3年生	757 (27.1%)	1,159 (41.4%)	634 (22.7%)	165 (5.9%)	83 (3.0%)	3.8
		4年生	222 (44.8%)	172 (34.7%)	81 (16.3%)	12 (2.4%)	9 (1.8%)	4.2
学科計		3,886 (23.6%)	5,682 (34.5%)	5,125 (31.2%)	1,113 (6.8%)	644 (3.9%)	3.7	

<評価帯グラフ>

総合評価（ⅢQ17～Q20の合計値）

2013年度



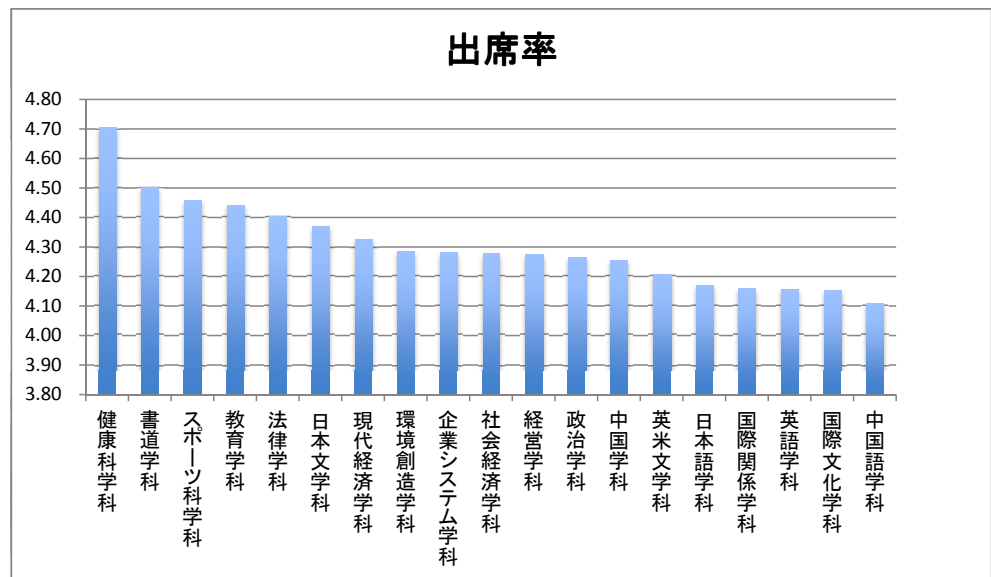
E. 学科別集計

学科の平均値

	出席率	予習・復習・練習	授業への集中	シラバスの熟読	教材等の持参頻度	授業姿勢への自己評価	授業目的の明確さ	シラバスの反映	理解しやすさ	適切な授業進行速度	板書などの見やすさ	教材の使い方	学生参加の機会	受講態度への対応	教員の熱意	毎週の期待	新しい自己発想	分野への関心	自分で考える姿勢	満足度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17	Q18	Q19	Q20
日本文学科	4.37	2.85	3.65	3.62	4.15	3.61	4.00	3.92	3.86	3.89	3.75	3.96	3.44	3.82	4.14	3.53	3.74	3.82	3.51	3.80
中国学科	4.26	3.20	3.79	3.33	4.12	3.77	4.01	3.87	3.95	4.00	3.93	4.01	3.71	3.90	4.08	3.65	3.73	3.81	3.67	3.86
英米文学科	4.21	3.25	3.81	3.35	4.28	3.77	4.08	3.91	4.00	4.02	3.96	4.08	3.92	3.96	4.20	3.71	3.86	3.88	3.71	3.90
教育学科	4.44	3.03	3.82	3.04	4.03	3.80	4.00	3.80	3.93	3.98	3.82	4.00	3.84	3.89	4.17	3.63	3.90	3.92	3.67	3.90
書道学科	4.50	3.46	3.89	3.51	4.22	3.92	4.22	4.11	4.19	4.20	4.22	4.29	3.99	4.10	4.39	3.88	4.09	4.13	3.95	4.16
社会経済学科	4.28	2.88	3.58	3.11	4.01	3.57	3.82	3.69	3.70	3.74	3.61	3.77	3.31	3.72	3.84	3.30	3.51	3.54	3.39	3.61
現代経済学科	4.33	2.94	3.59	3.12	3.96	3.58	3.85	3.72	3.75	3.81	3.68	3.82	3.26	3.78	3.90	3.34	3.48	3.54	3.36	3.64
中国語学科	4.11	3.01	3.65	3.17	4.00	3.61	3.85	3.73	3.74	3.76	3.76	3.84	3.67	3.81	3.95	3.43	3.55	3.57	3.50	3.65
英語学科	4.16	3.07	3.69	3.21	4.19	3.65	3.94	3.82	3.87	3.88	3.88	3.99	3.71	3.82	4.04	3.48	3.69	3.73	3.55	3.75
日本語学科	4.17	3.16	3.80	3.28	4.05	3.79	4.03	3.91	3.87	3.94	3.96	4.04	3.84	3.81	4.13	3.57	3.74	3.74	3.65	3.82
法律学科	4.40	2.87	3.60	3.00	3.98	3.51	3.94	3.74	3.84	3.82	3.79	3.87	3.33	3.78	4.05	3.37	3.59	3.65	3.41	3.71
政治学科	4.27	2.81	3.57	3.30	4.02	3.56	3.93	3.81	3.81	3.82	3.67	3.83	3.31	3.80	3.99	3.45	3.65	3.72	3.43	3.72
国際関係学科	4.16	2.77	3.70	3.33	3.96	3.63	4.00	3.89	3.88	3.90	3.86	3.97	3.57	3.94	4.03	3.55	3.75	3.82	3.55	3.79
国際文化学科	4.15	2.76	3.67	3.32	3.99	3.64	4.02	3.85	3.92	3.94	3.85	4.00	3.60	3.85	4.12	3.60	3.74	3.81	3.56	3.83
経営学科	4.28	2.70	3.46	3.07	3.97	3.50	3.85	3.69	3.70	3.76	3.54	3.81	3.17	3.71	3.91	3.30	3.53	3.62	3.32	3.61
企業システム学科	4.29	2.91	3.53	3.11	3.91	3.55	3.87	3.73	3.71	3.76	3.62	3.80	3.42	3.75	3.89	3.34	3.56	3.59	3.42	3.64
環境創造学科	4.29	2.82	3.63	3.13	3.93	3.61	3.84	3.68	3.67	3.74	3.64	3.82	3.40	3.79	3.87	3.37	3.53	3.53	3.35	3.60
スポーツ科学科	4.46	3.07	3.81	2.76	3.91	3.86	4.05	3.73	3.95	3.98	3.94	4.02	3.74	3.93	4.12	3.54	3.84	3.83	3.64	3.82
健康科学科	4.71	3.09	3.76	2.77	4.08	3.69	3.95	3.61	3.71	3.68	3.66	3.88	3.33	3.70	3.87	3.36	3.51	3.64	3.49	3.63

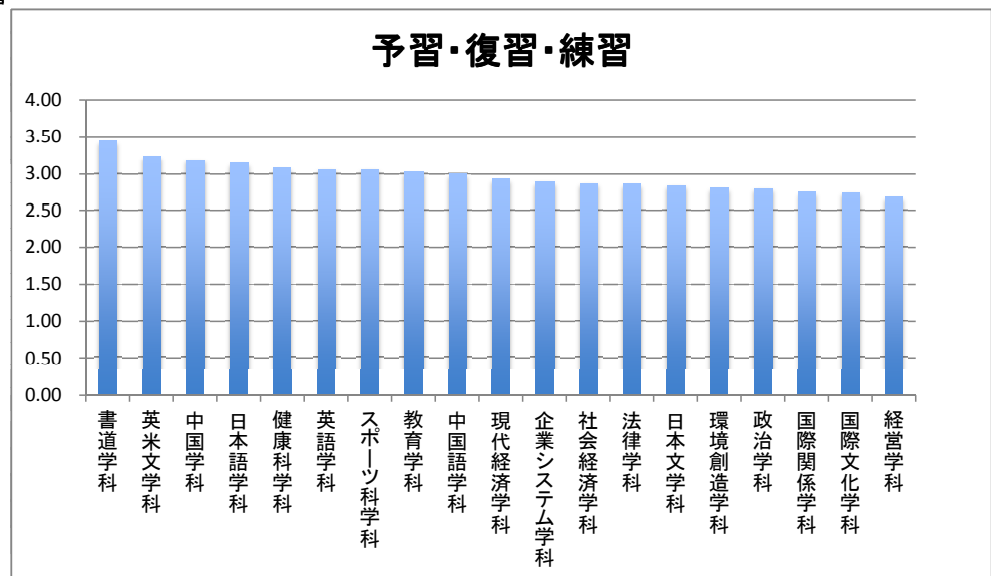
Q1 出席率

健康科学科	4.71
書道学科	4.50
スポーツ科学科	4.46
教育学科	4.44
法律学科	4.40
日本文学科	4.37
現代経済学科	4.33
環境創造学科	4.29
企業システム学科	4.29
社会経済学科	4.28
経営学科	4.28
政治学科	4.27
中国学科	4.26
英米文学科	4.21
日本語学科	4.17
国際関係学科	4.16
英語学科	4.16
国際文化学科	4.15
中国語学科	4.11



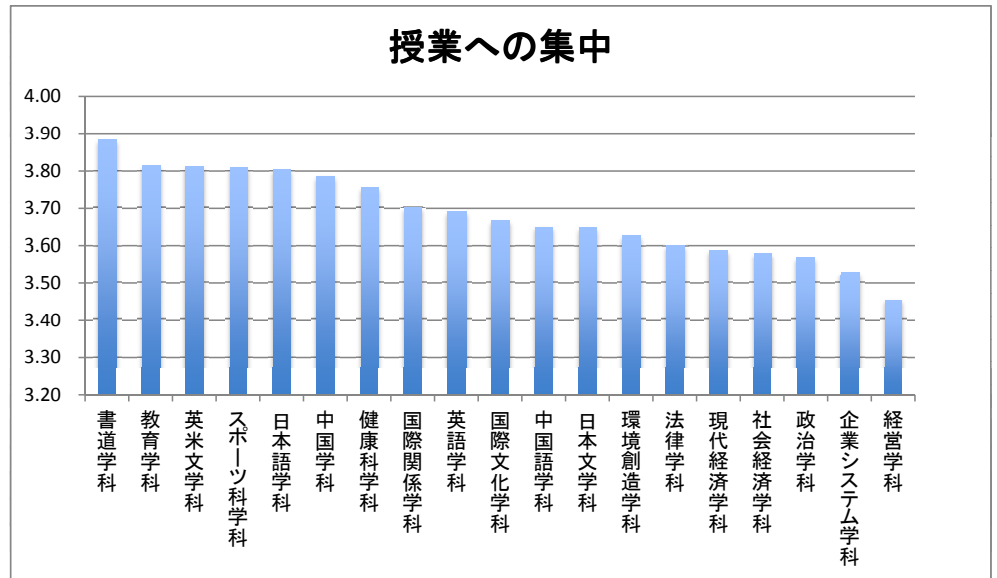
Q 予習・復習・練習

書道学科	3.46
英米文学科	3.25
中国学科	3.20
日本語学科	3.16
健康科学科	3.09
英語学科	3.07
スポーツ科学科	3.07
教育学科	3.03
中国語学科	3.01
現代経済学科	2.94
企業システム学科	2.91
社会経済学科	2.88
法律学科	2.87
日本文学科	2.85
環境創造学科	2.82
政治学科	2.81
国際関係学科	2.77
国際文化学科	2.76
経営学科	2.70



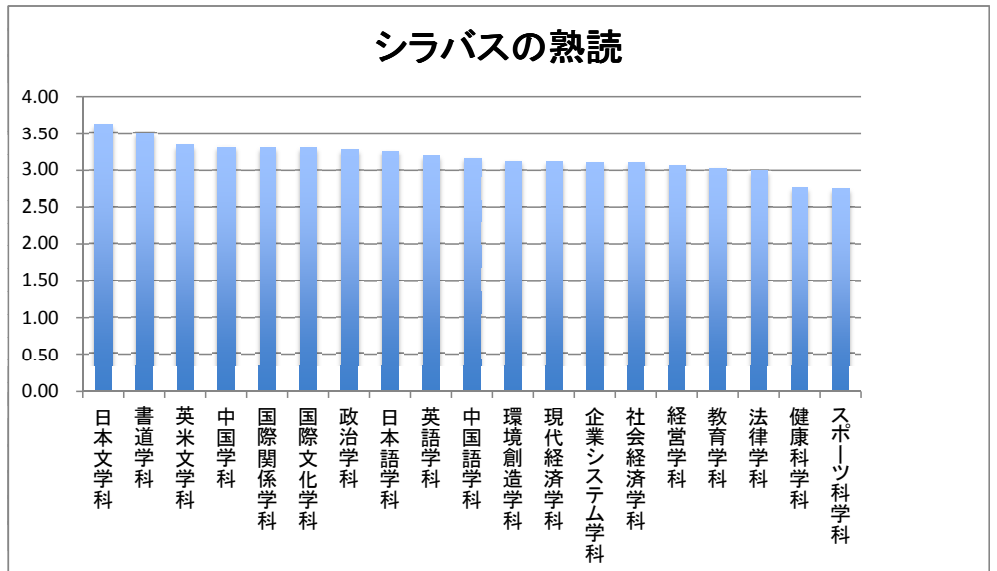
Q 授業への集中

書道学科	3.89
教育学科	3.82
英米文学科	3.81
スポーツ科学科	3.81
日本語学科	3.80
中国学科	3.79
健康科学科	3.76
国際関係学科	3.70
英語学科	3.69
国際文化学科	3.67
中国語学科	3.65
日本文学科	3.65
環境創造学科	3.63
法律学科	3.60
現代経済学科	3.59
社会経済学科	3.58
政治学科	3.57
企業システム学科	3.53
経営学科	3.46



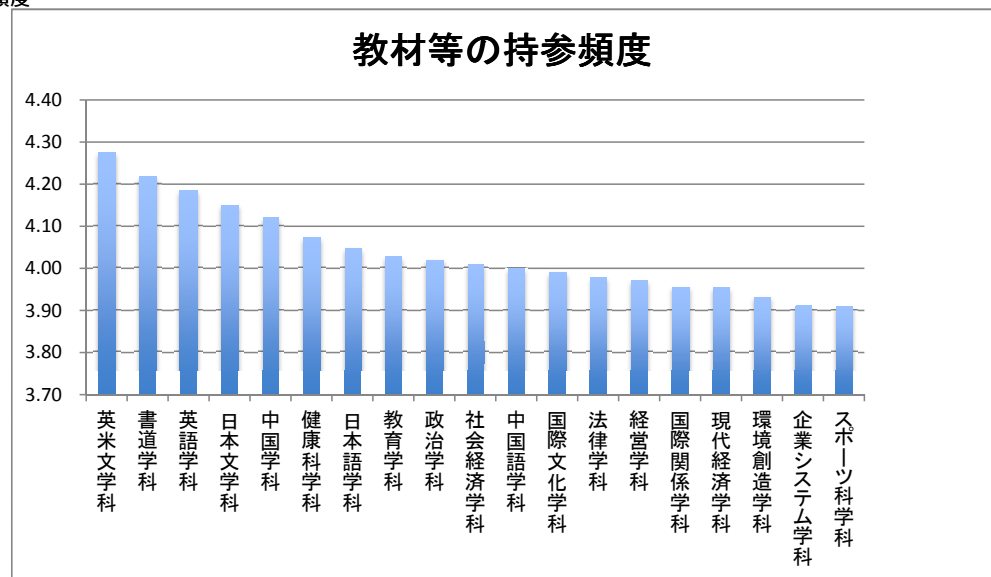
Q シラバスの熟読

日本文学科	3.62
書道学科	3.51
英米文学科	3.35
中国学科	3.33
国際関係学科	3.33
国際文化学科	3.32
政治学科	3.30
日本語学科	3.28
英語学科	3.21
中国語学科	3.17
環境創造学科	3.13
現代経済学科	3.12
企業システム学科	3.11
社会経済学科	3.11
経営学科	3.07
教育学科	3.04
法律学科	3.00
健康科学科	2.77
スポーツ科学科	2.76



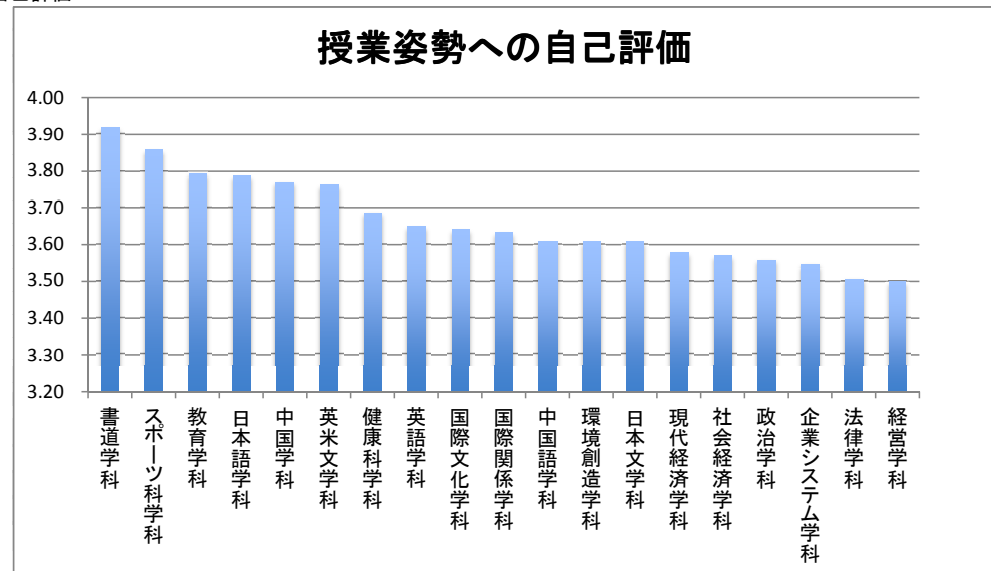
Q5 教材等の持参頻度

英米文学科	4.28
書道学科	4.22
英語学科	4.19
日本文学科	4.15
中国学科	4.12
健康科学科	4.08
日本語学科	4.05
教育学科	4.03
政治学科	4.02
社会経済学科	4.01
中国語学科	4.00
国際文化学科	3.99
法律学科	3.98
経営学科	3.97
国際関係学科	3.96
現代経済学科	3.96
環境創造学科	3.93
企業システム学科	3.91
スポーツ科学科	3.91



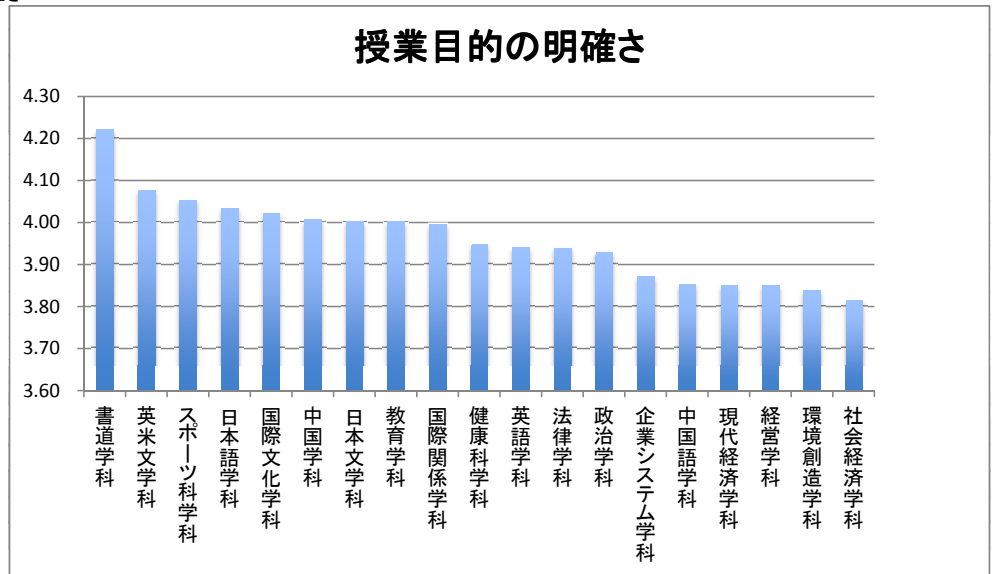
Q 授業姿勢への自己評価

書道学科	3.92
スポーツ科学科	3.86
教育学科	3.80
日本語学科	3.79
中国学科	3.77
英米文学科	3.77
健康科学科	3.69
英語学科	3.65
国際文化学科	3.64
国際関係学科	3.63
中国語学科	3.61
環境創造学科	3.61
日本文学科	3.61
現代経済学科	3.58
社会経済学科	3.57
政治学科	3.56
企業システム学科	3.55
法律学科	3.51
経営学科	3.50



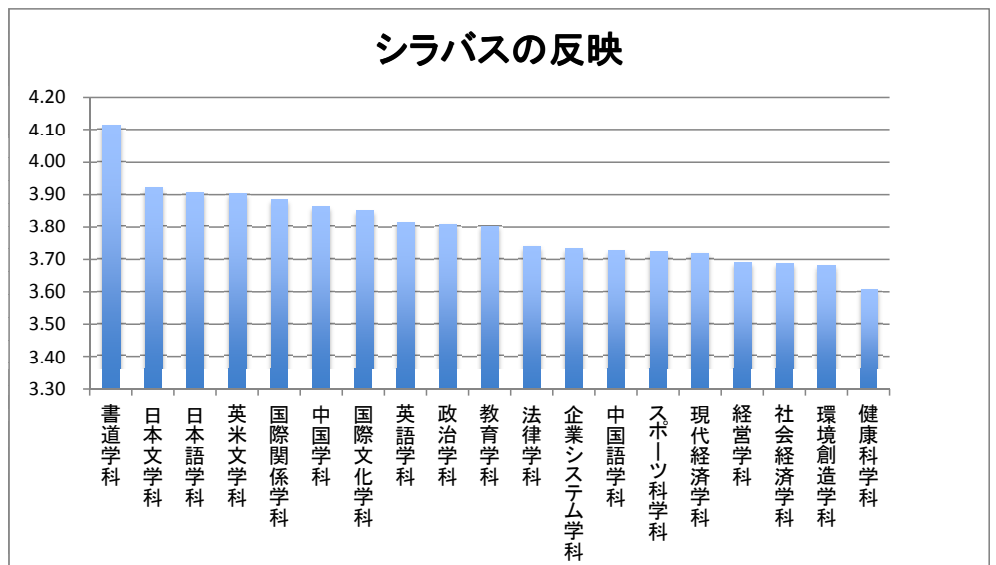
Q 授業目的の明確さ

書道学科	4.22
英米文学科	4.08
スポーツ科学科	4.05
日本語学科	4.03
国際文化学科	4.02
中国学科	4.01
日本文学科	4.00
教育学科	4.00
国際関係学科	4.00
健康科学科	3.95
英語学科	3.94
法律学科	3.94
政治学科	3.93
企業システム学科	3.87
中国語学科	3.85
現代経済学科	3.85
経営学科	3.85
環境創造学科	3.84
社会経済学科	3.82



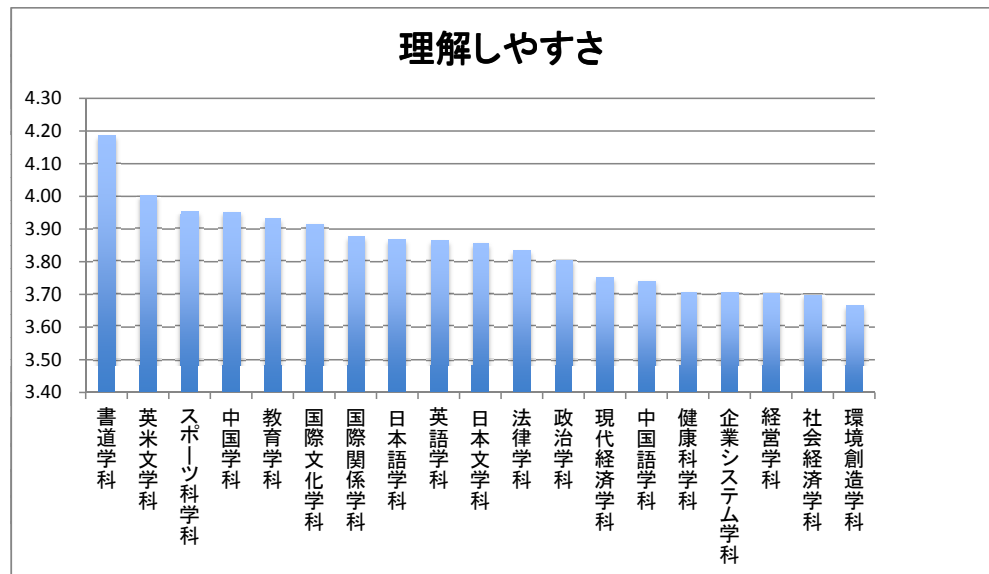
Q シラバスの反映

書道学科	4.11
日本文学科	3.92
日本語学科	3.91
英米文学科	3.91
国際関係学科	3.89
中国学科	3.87
国際文化学科	3.85
英語学科	3.82
政治学科	3.81
教育学科	3.80
法律学科	3.74
企業システム学科	3.73
中国語学科	3.73
スポーツ科学科	3.73
現代経済学科	3.72
経営学科	3.69
社会経済学科	3.69
環境創造学科	3.68
健康科学科	3.61



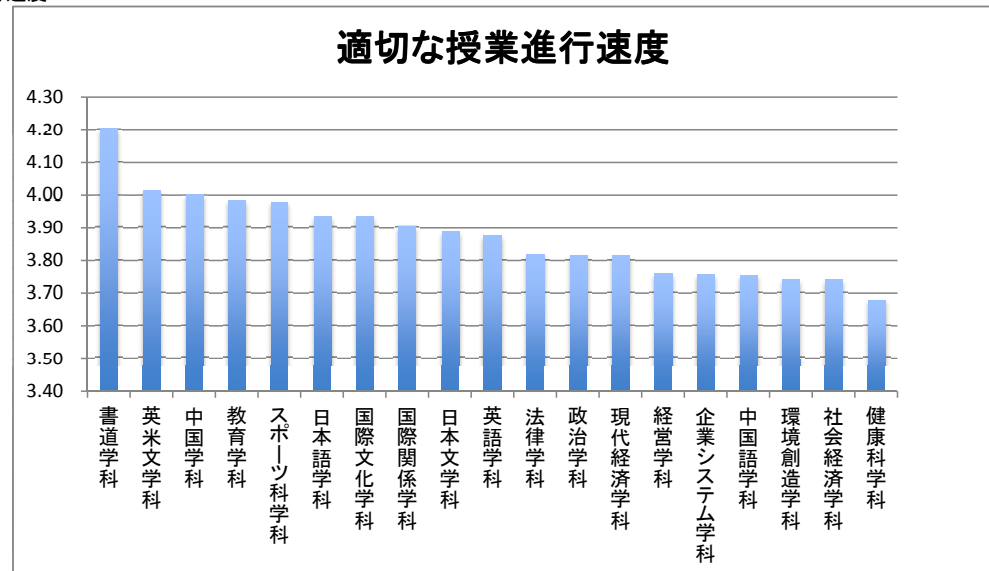
Q 理解しやすさ

書道学科	4.19
英米文学科	4.00
スポーツ科学科	3.95
中国学科	3.95
教育学科	3.93
国際文化学科	3.92
国際関係学科	3.88
日本語学科	3.87
英語学科	3.87
日本文学科	3.86
法律学科	3.84
政治学科	3.81
現代経済学科	3.75
中国語学科	3.74
健康科学科	3.71
企業システム学科	3.71
経営学科	3.70
社会経済学科	3.70
環境創造学科	3.67



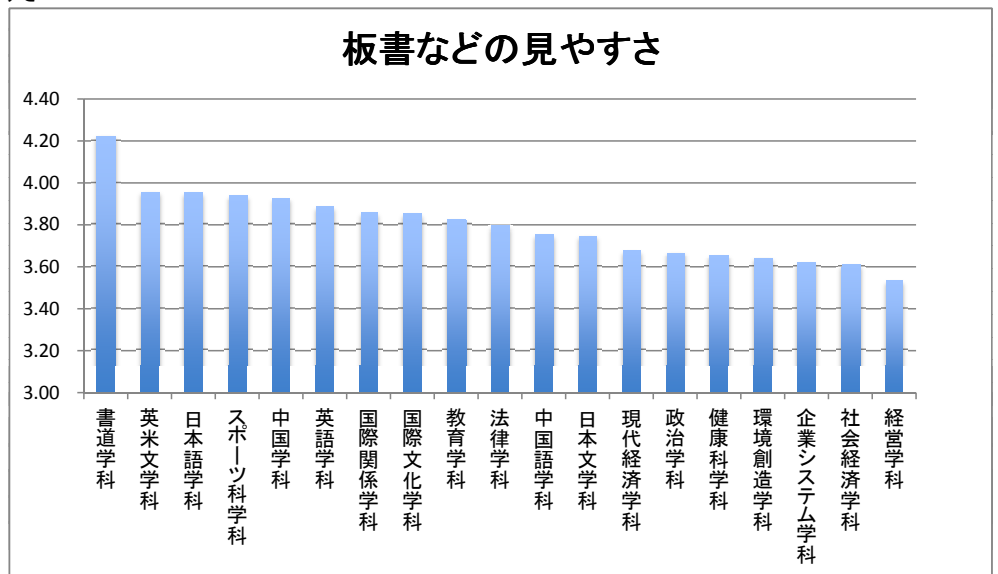
Q1 適切な授業進行速度

書道学科	4.20
英米文学科	4.02
中国学科	4.00
教育学科	3.98
スポーツ科学科	3.98
日本語学科	3.94
国際文化学科	3.94
国際関係学科	3.90
日本文学科	3.89
英語学科	3.88
法律学科	3.82
政治学科	3.82
現代経済学科	3.81
経営学科	3.76
企業システム学科	3.76
中国語学科	3.76
環境創造学科	3.74
社会経済学科	3.74
健康科学科	3.68



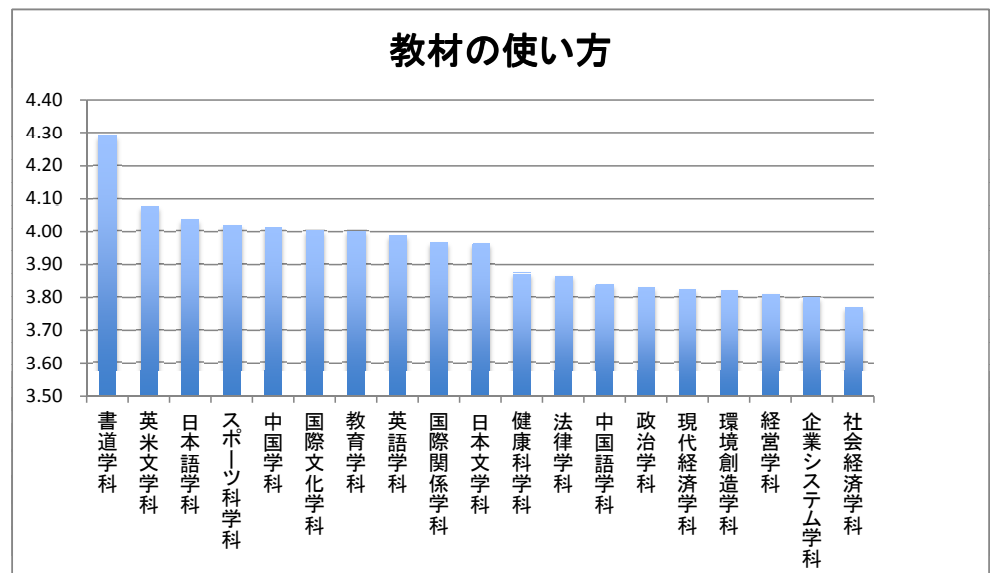
Q11 板書などの見やすさ

書道学科	4.22
英米文学科	3.96
日本語学科	3.96
スポーツ科学科	3.94
中国学科	3.93
英語学科	3.88
国際関係学科	3.86
国際文化学科	3.85
教育学科	3.82
法律学科	3.79
中国語学科	3.76
日本文学科	3.75
現代経済学科	3.68
政治学科	3.67
健康科学科	3.66
環境創造学科	3.64
企業システム学科	3.62
社会経済学科	3.61
経営学科	3.54



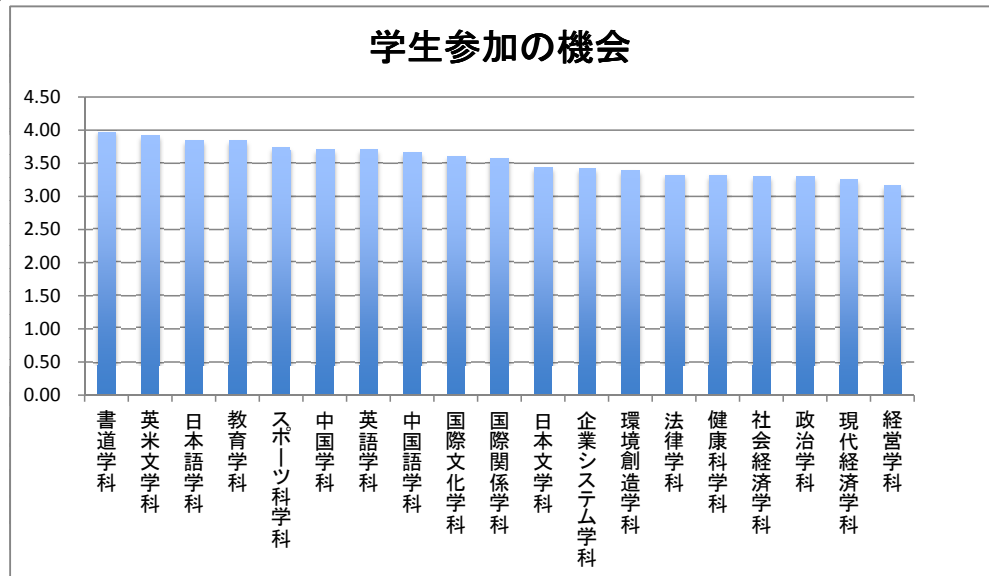
Q1 教材の使い方

書道学科	4.29
英米文学科	4.08
日本語学科	4.04
スポーツ科学科	4.02
中国学科	4.01
国際文化学科	4.00
教育学科	4.00
英語学科	3.99
国際関係学科	3.97
日本文学科	3.96
健康科学科	3.88
法律学科	3.87
中国語学科	3.84
政治学科	3.83
現代経済学科	3.82
環境創造学科	3.82
経営学科	3.81
企業システム学科	3.80
社会経済学科	3.77



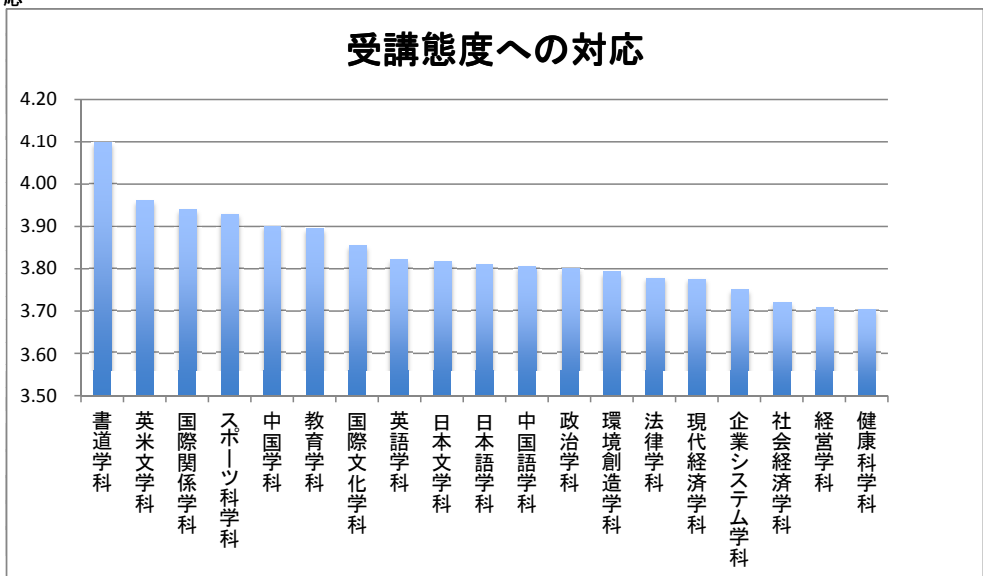
Q1 学生参加の機会

書道学科	3.99
英米文学科	3.92
日本語学科	3.84
教育学科	3.84
スポーツ科学科	3.74
中国学科	3.71
英語学科	3.71
中国語学科	3.67
国際文化学科	3.60
国際関係学科	3.57
日本文学科	3.44
企業システム学科	3.42
環境創造学科	3.40
法律学科	3.33
健康科学科	3.33
社会経済学科	3.31
政治学科	3.31
現代経済学科	3.26
経営学科	3.17



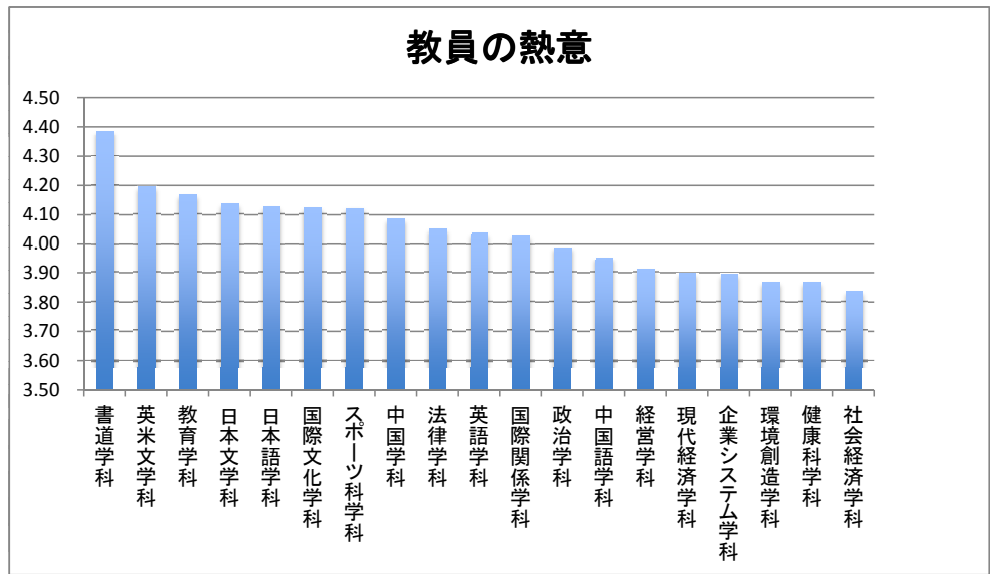
Q1 受講態度への対応

書道学科	4.10
英米文学科	3.96
国際関係学科	3.94
スポーツ科学科	3.93
中国学科	3.90
教育学科	3.89
国際文化学科	3.85
英語学科	3.82
日本文学科	3.82
日本語学科	3.81
中国語学科	3.81
政治学科	3.80
環境創造学科	3.79
法律学科	3.78
現代経済学科	3.78
企業システム学科	3.75
社会経済学科	3.72
経営学科	3.71
健康科学科	3.70



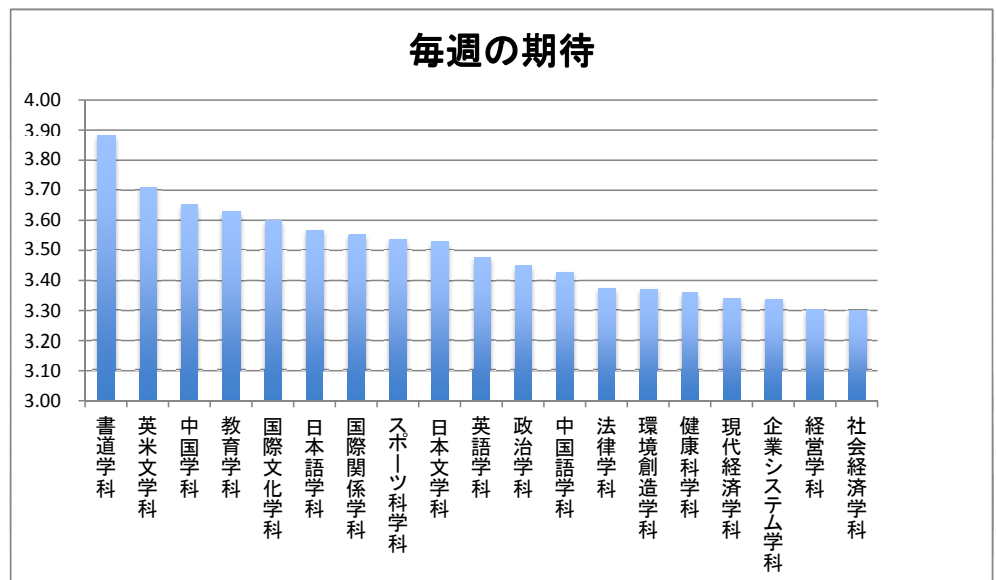
Q15 教員の熱意

書道学科	4.39
英米文学科	4.20
教育学科	4.17
日本文学科	4.14
日本語学科	4.13
国際文化学科	4.12
スポーツ科学科	4.12
中国学科	4.08
法律学科	4.05
英語学科	4.04
国際関係学科	4.03
政治学科	3.99
中国語学科	3.95
経営学科	3.91
現代経済学科	3.90
企業システム学科	3.89
環境創造学科	3.87
健康科学科	3.87
社会経済学科	3.84



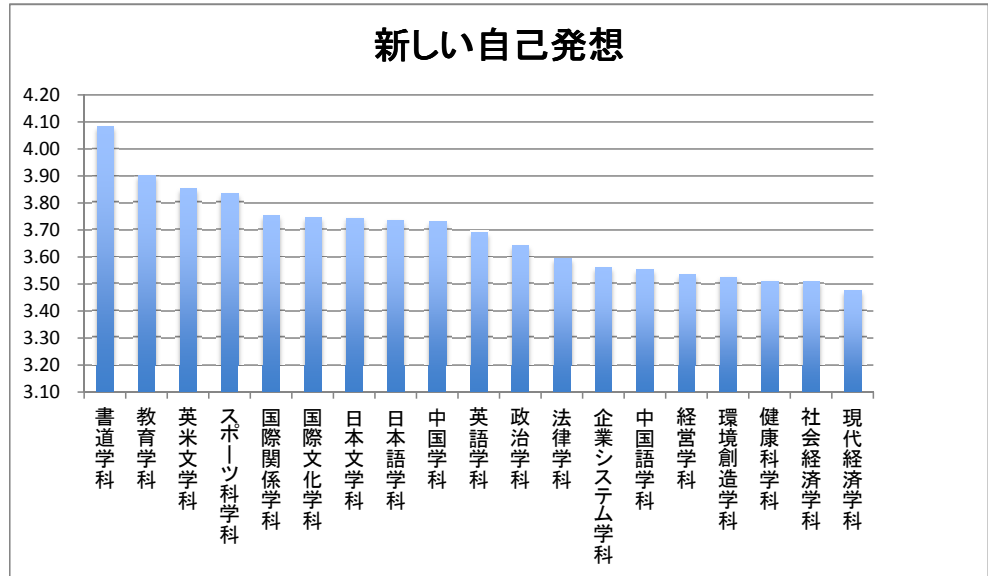
Q1 毎週の期待

書道学科	3.88
英米文学科	3.71
中国学科	3.65
教育学科	3.63
国際文化学科	3.60
日本語学科	3.57
国際関係学科	3.55
スポーツ科学科	3.54
日本文学科	3.53
英語学科	3.48
政治学科	3.45
中国語学科	3.43
法律学科	3.37
環境創造学科	3.37
健康科学科	3.36
現代経済学科	3.34
企業システム学科	3.34
経営学科	3.30
社会経済学科	3.30



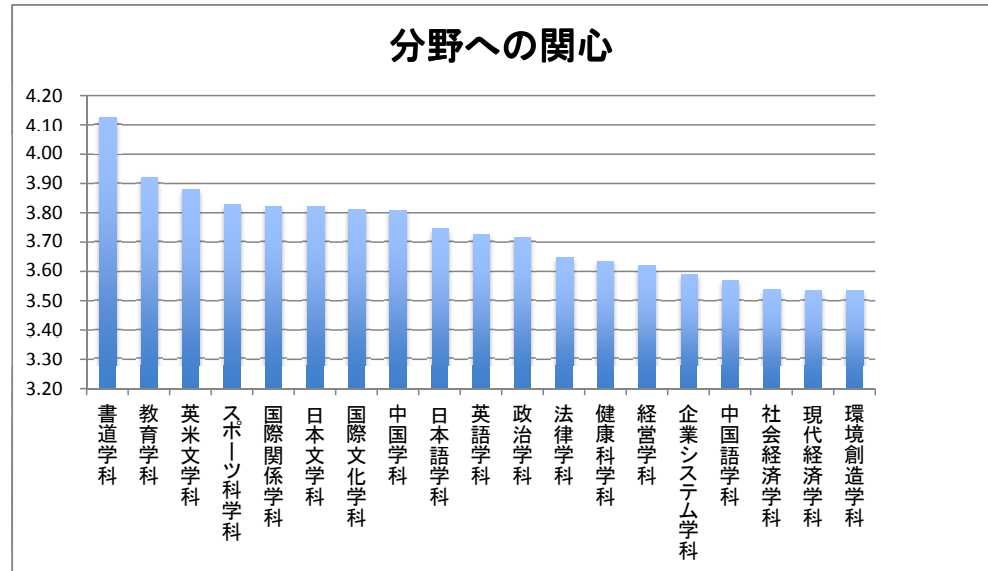
Q1 新しい自己発想

書道学科	4.09
教育学科	3.90
英米文学科	3.86
スポーツ科学科	3.84
国際関係学科	3.75
国際文化学科	3.74
日本文学科	3.74
日本語学科	3.74
中国学科	3.73
英語学科	3.69
政治学科	3.65
法律学科	3.59
企業システム学科	3.56
中国語学科	3.55
経営学科	3.53
環境創造学科	3.53
健康科学科	3.51
社会経済学科	3.51
現代経済学科	3.48



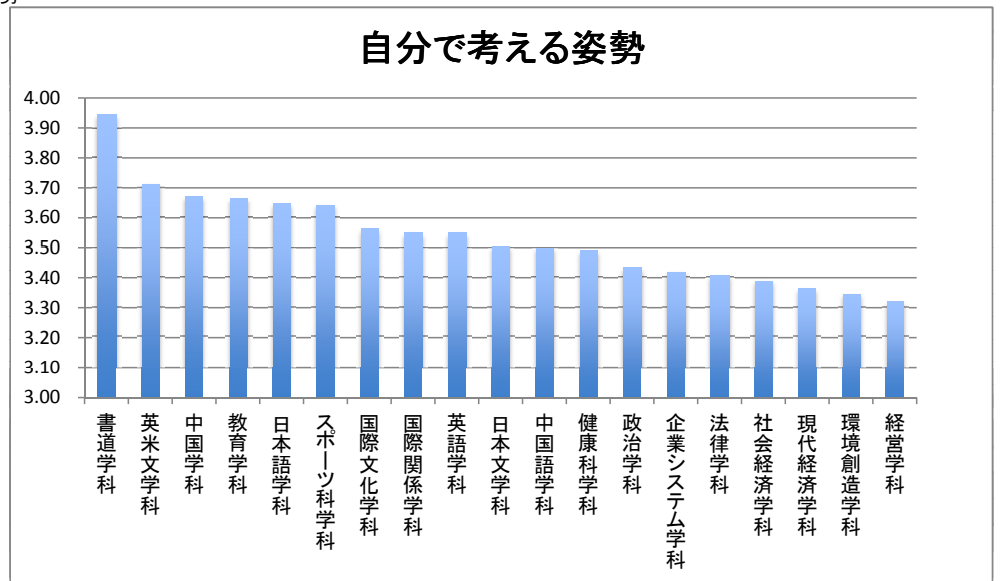
Q1 分野への関心

書道学科	4.13
教育学科	3.92
英米文学科	3.88
スポーツ科学科	3.83
国際関係学科	3.82
日本文学科	3.82
国際文化学科	3.81
中国学科	3.81
日本語学科	3.74
英語学科	3.73
政治学科	3.72
法律学科	3.65
健康科学科	3.64
経営学科	3.62
企業システム学科	3.59
中国語学科	3.57
社会経済学科	3.54
現代経済学科	3.54
環境創造学科	3.53



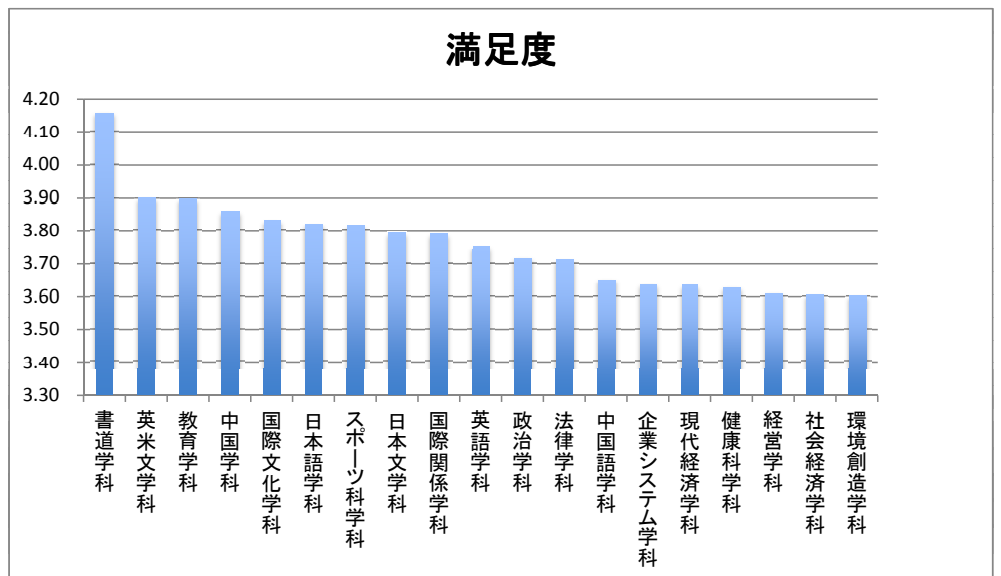
Q1 自分で考える姿勢

書道学科	3.95
英米文学科	3.71
中国学科	3.67
教育学科	3.67
日本語学科	3.65
スポーツ科学科	3.64
国際文化学科	3.56
国際関係学科	3.55
英語学科	3.55
日本文学科	3.51
中国語学科	3.50
健康科学科	3.49
政治学科	3.43
企業システム学科	3.42
法律学科	3.41
社会経済学科	3.39
現代経済学科	3.36
環境創造学科	3.35
経営学科	3.32



Q 満足度

書道学科	4.16
英米文学科	3.90
教育学科	3.90
中国学科	3.86
国際文化学科	3.83
日本語学科	3.82
スポーツ科学科	3.82
日本文学科	3.80
国際関係学科	3.79
英語学科	3.75
政治学科	3.72
法律学科	3.71
中国語学科	3.65
企業システム学科	3.64
現代経済学科	3.64
健康科学科	3.63
経営学科	3.61
社会経済学科	3.61
環境創造学科	3.60



[ファカルティ・ディベロップメント委員会]

委員長	山崎 俊次	(副学長)
副委員長	田辺 清	(アジア地域研究科)
副委員長	水谷 正大	(経営学部)
委員	馬場 英雄	(文学部)
	葛目 知秀	(経済学部)
	梅本 孝	(外国語学部／外国語学研究科)
	堀川 信一	(法学部)
	松本 弘	(国際関係学部)
	北澤 恒人	(環境創造学部)
	蕪木 智子	(スポーツ・健康科学部)
	高城 弘一	(文学研究科)
	内野 泰助	(経済学研究科)
	武田 知己	(法学研究科)
	首藤 禎史	(経営学研究科)
	大橋 二郎	(スポーツ・健康科学研究科)
	田中 博史	(学長指名)

学生による授業評価と大学教育

大東文化大学授業評価報告書Ⅰ (全学データ)

発行 2014年3月31日発行
大東文化大学
〈板橋校舎〉 〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1
TEL 03-5399-7333 FAX 03-5399-7334
〈東松山校舎〉 〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿560
<http://www.daito.ac.jp/>

編集 大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会

印刷 小林クリエイト株式会社
